滿洲日報
夕刊 九月二十七日
(明治四十年十二月五日第三種郵便物認可)

北支那の黨部復活は當分見合せ方を要求
同地方民の黨部嫌惡に鑑みて張學良氏から中央に

【天津特電廿七日發】反蔣派が押へてゐた黨部は奉天軍の入關を以て中央擁護であると認め北京、天津に再び活動を開始し姿を潜めてゐた南京系の劉不同、陳石泉氏が得意滿面記者團を招宴したり反蔣派要人を非難したりするかと思へば遠く南京へ逃げてゐた曾蕩平、苗培成氏も歸つて來た、しかしながら北方人の黨部を嫌惡することは依然變らずその活動を大に警戒してゐる、これに鑑みて張學良氏は蔣介石氏に對し地方の情勢に照し黨部の復興は當分見合せられたい旨を要求してゐる、北方人の黨部を嫌ふ心理は深刻でこれさへなければ反蔣運動は起らぬとさへ囁してゐる

京漢線南軍の危機 共匪と西北軍の猛擊に

【漢口廿六日發電通】京漢線信陽方面の危機を救援すべく當地より應援軍出動準備中なるが、同地を襲擊せる共産軍は陣某の指揮する約一萬の部隊で豐富なる武器彈藥を有し勢力侮り難きものあり且つ信陽若し守りを失はゞ京漢線中央軍の後方連絡を斷ち切らるゝこととなるので蔣介石、何成濬氏等よりも救援軍急派方を嚴命してゐる

奉軍の宣言 出兵は和平が目的

【北京廿六日發電通】于學忠氏は着京後大要左の宣言を發表した
東北軍の北京進出は純然たる和平唱道の意思からで如何なる方面に對しても絕對に敵意を含まず民生救濟と戰禍を免がれん事を期するのみである、張學良氏の通電に明示せる如く即時停戰して國家の建設に努力し國際地位を高めん事を切望する次第である

南軍總退却原因 西北軍の決死的攻擊が奏功

【漢口二十六日發電通】京漢線中央軍の總退却說は餘りに突然で疑問視されてゐるが、專門家の觀測によれば京漢線中央軍の總兵力は十四ケ師四ケ旅を以て七縱隊を編成してゐたがその配備左右兩翼十隊で主力を擧げて鐵道に沿ふてゐたが許昌の東方で西北軍の反擊と側面攻擊に遭ひ第十一、十三、四十四師及び第一師は二十日來惡戰苦鬪してゐた點より見れば今次の線崩れは右の線で西北軍の最後的死物狂ひの攻擊に遭つたものであらう

奉軍の行動 總て諒解 王外交次長談

【南京二十六日發電通】奉軍の行動に關し王正廷氏は語る
學良氏の和平通電、奉天軍の關內出動につき北京では兎角の評があるやうだがこれは色盲的見解で奉軍入關以來の行動は總て打合せの上行はれ、奉天側が任意に動いてゐるのではない、學良氏の通電は中央の處置に聞くさいふに在り、武力調停を意味するものでない、閻錫山、馮玉祥の勢力に對し武力解決を繼續する、又國民會議を開き時局收拾の方針を決定する如き說は毛頭根據がなく訓政時期を六年とすることは第三次全國代表會議で決定したところで國是を國民により決定するは一九三五年以後だ、前線よりの報告では開封占領も近く一週間位で戰爭も濟み蔣介石氏は開封占領後歸京第四次全體會議開催さならう

支那時局畫報

【上】は廿三日北京に入城した奉天軍第五旅第七十一團の鐵甲隊【下】は北京西直門停車場に……

補充計畫を縮小し減稅公約を果す
大藏省の強硬な態度

【東京二十七日發電通】ロンドン條約御批准は確實となり政府は愈々補充計畫に關する海軍側との交涉に入ると共に減稅の具體的方針をも決定すべき時期となつた、然るに海軍側の首腦部折衝によつて內定した補充計畫案は四億五千萬圓の巨費を要求するもので殆ど減稅の餘地を殘さず今後大藏省との間に行はるべき折衝は容易に妥協點を發見し得ざるものと豫想されるが、大藏當局においては海軍側が軍縮餘剩金五億一千萬圓以內において補充計畫を定めた事は海軍側が實現の可能性に重點を置いてゐる事の證左であつて今後の交涉如何により必要上の最少限度の計畫にまで切り詰めさせ得るであらう、補充計畫において海軍側が最も重きを置いてゐるのは艦艇の建造であつて海軍側の苦心は昭和六年度を以て終る補助艦建造繼續事業によつて維持されて來た職工人員を如何にして今後持續するかにある、條約兵力量の着用即ち艦艇その他の代換建造に要する一億圓の外年額七千萬圓五ケ年繼續總額三億五千萬圓もの巨費を要求するのも主として右の理由から從來の補助艦建造事業(その六年度繼續額三千五百萬圓)程度の建艦事業を持續せしめて建艦技術の維持と失業の防止を圖らんがためである、從つて今後大藏省との折衝により良策が發表さるゝならば海軍側も今少し計畫を縮小することに同意するであらうと見てこれ等の諸點に關する研究を進め減稅の公約を果すためには強硬なる態度を以て海軍に臨み補充計畫を最少限度に止めしめねばならぬと稱してゐる

剩餘金の半額を減稅財源に 民政黨の意氣込み

【東京特電廿七日發】濱口內閣の安危を賭したロンドン條約案も遂に樞密院の橫暴不良に反對する輿論の支持により無條件通過と迄漕ぎつけたが、民政黨內部においてはロンドン條約の通過につき斯くも絕大なる輿論の支持があつたのは國民がロンドン條約締結の結果として當然 國民負擔 の輕減が實現さるることを豫想したによるから現政府としては當然この際出來るだけ國民所期の要望を容れねばならぬとの聲が高くなつて來た、即ち軍縮剩餘金約五億二千萬圓の中軍令部が要求する補充計畫費も亦五億圓に近いといはれてゐるが政府としてはさきに議會及び樞府において言明せる如く補充計畫を最少限度に止むることゝして少くも剩餘金の半額を減稅に充當する責任を持つしかし來年度は海軍側に八千八百萬圓の補助艦建造費が計上される關係上同年度の主力艦建造休止に基く剩餘金約二千萬圓は大部分を當然減稅に充當すべきである、この減稅種目は營業收益稅の免稅點引上、砂糖、織物その他自作農免稅點引上も考慮に入れるべきで、これに對し 軍令部が 要求すると想像される莫大な補充計畫費にはワシントン軍縮條約の前例もあることさ故斷乎さして縮小の大斧鉞を振ひ強硬な態度で條約の主要目的並に國民に對する公約を實踐せねばならぬと主張してゐる、從つて與黨側としてはこの方針を擁して政府を督勵し、他面輿論を喚起して極力軍部側の要求を縮小せしむさする方針で與黨幹部も具體的方法を練つてゐるが一方樞府彈劾運動で氣勢を揚げた少壯議員連も同運動に參加することになつた

馮氏連日戰線で督戰

【北京二十六日發電通】西北軍の鄭州總退卻說が南方側に頻りに傳へられてゐるが、昨日鄭州發本日來着した某邦人の實見談によれば馮玉祥氏は依然として連日戰線を馳驅督戰し戰況概して有利に發展しつゝあり、鄭州の如き滲動だもせず、西北軍の意氣益々盛なるものあり、今後重大なる變化なき限り總退卻は絕對にあり得ずと觀測される、なほ汪精衛氏は先般馮玉祥氏を訪問し結束を固めたさ

韓軍山東北部を接收

【天津特電廿七日發】山西軍の引揚げに乘じて韓復榘氏は德州、邱縣以南の山東北部を回收し孫楠宣軍を高城に鄭紹林軍を惠民に駐屯せしめた

三軍事參議官 海軍省訪問

【東京廿七日發電通】海軍補充計畫案は愈々省部協議も終つて大藏省との財源交涉に移つたので岡田、加藤、安保三軍事參議官は二十七日午前十一時頃相前後して海軍省を訪問、岡田大將は財部海相、谷口軍令部長に、加藤、安保兩大將は谷口軍令部長にそれぞれ約一時間に亙り計畫案の內容につき協議した

白系露人の驅逐を勞農、支那側に要求
哈府協定に基いて

【ハルビン二十六日發電通】白露人軍事同盟極東支部長ヂテリツクス將軍は最近頻りに來哈ホルワット將軍を中心に白露人の大同團結を圖りつゝあるので勞農ソウエート領事メリニコフ氏はハバロフスク露支協定に基き支那側に對し重ねて白露人の驅逐を要求した一方支那側はこれがためモスクワの露支會議が再び蹉跌を來すが如きは大局から不得策とし場合によつては斷乎たる態度に出でる模樣である、かくて生活難に喘ぎつゝ北滿を唯一の樂天地としてゐる白露人は 支那官憲が如何なる態度に出てんとも測り難いとし恐慌を來しゐる、なほ支那側の右に對する態度は頗る強硬である

哈府から示威放逐

【ハルビン特電廿七日發】ロシヤは支那が哈府協定を利用せず白系パルチザンを支援し、白露の驅逐を默認しヂグリツクス將軍の來哈に示威運動せるを許すなどの事實もあり、若し彼等を取締らねば昨年のクローク事件を繰返すと哈府の當局に警告をあげてゐる

歐洲からの土產話
地球物理學會で極地を調査
人類史上に貢獻しやう 田中館博士の談片

【ハルビン特電廿七日發】廿六日の歐亞聯絡列車で國際聯盟會議その他九會議に出席した田中館博士、萬國動力會議に出席の東大加藤博士、石黑修氏、神戶鈴木會社谷口專務、フィンランド公使館松永氏が通過歸國した
ストックホルムの地球物理學會で人跡未踏の北極探檢があつてから一九三三年は五十年に當るのでそれを記念するため極地の氣象、地球力を精密に觀測しやうとの提案に特別少數委員會を組織しその會をロシヤのニキロフ教授がレーニングラドで開きたい、それには東洋の學者も入つて欲しいと招待を受け出席したが宿は三室あり實に立派なものだつた、會議は兎に角氷原地帶のことであるからといふので一九三二年八月一日から三十三年三月一日の一ケ年觀測研究する外大綱を決定しロシヤはこのため北氷洋海岸に二十箇所の觀測所を設けることになつた、今後これにより北極探檢に役立ち未開の極地に光明が齎らすことになれば人類史上に貢獻することになる

エス語の世界化 石黑修氏語る

エス語大會はオックスフォードで八月五日から九日まで開かれ三十二ケ國、一千二百名の各國人が集まりエス語の世界化のため各國中學以上に世界科として外國語に代り教授すること、音樂、演劇等に用ゐることを議決したが用語はエス語である、英國はロシヤを招待しなかつた、それはエス語で共產宣傳をするとの理由である、この態度にロシヤはロンドンで同じ頃プロレタリア・エスペラント大會を開いた、四百名の參加があつたが目的は言葉の研究は第二義的で世界プロレタリアの共通語として第三インターナショナル戰線統一の聯盟にあり、イタリーは參加せずポーランド、ブルガリヤ、ハンガリーは法令を以て參加を禁止した、ロシアのエス語は三年前から發達した、最初はエス語の研究を安價なブルヂョア國の仕事だと觀てゐた、エス語の發達してゐるのはスエーデン、スラブ系統である、大會は一九三一年ポーランド、三二年はパリーで開くに決定した

樞府は其職責を盡したといへぬ
今後の問題は不況打開策 犬養政友總裁時局談

【東京二十七日發電通】犬養政友會總裁は名古屋における東海十一州大會に出席のため二十七日午前十時東京發西下したが車中時局問題につき左の如く語つた
ロンドン條約案に對する樞府の態度があんなに急轉しやうとは誠に意外だつた、然し我輩も政府が統帥權問題につき軍部の同意を得たと言明した時これならば樞府も結局通すだらうと思つた世間では我黨が樞府や軍部と 結託した やうに非難するがそれは人を誣ふるも甚だしいもので時日が經てば明かさならう、海軍問題につき軍令部橫暴を非難する者あるも現在兵力量決定に軍令部の同意を要すとの法規ある以上これを無視する事は出來ぬ、又樞府が同意問題、國防缺陷補充問題、國民負擔輕減問題を開き質す事も職責上當然である、民政黨では一時樞府廢止運動を起してゐたが冷靜に考へる時條約案はどうする積りであるか、貴族院にでも預けるよりも寧ろ樞府がよくはないか政黨本位の法律や條約をそのまゝ樞府にも貴族院にも掛けず定める事はどんなものか、然し今度の樞府の出來は餘りよくなかつた、國務事項に關しては樞府は獨自の見解を持ちながら政府の言を信任し 承諾を與 へて吳れと賴まれてそのいふ儘になる事は樞府としては十分職責を盡したといへぬ、政府が御諮詢を急いだのは減稅といふ囮により國民の支援を得、補充計畫に當り軍部を抑へるためであらう、政府も減稅を遣るといつた以上遣るであらうが實際はホンのおしるしだらう、今度の軍縮は軍備の不經濟化で少しも軍費の縮小にはならぬ、又現內閣は今度の條約案を通過させんがため色々無理をなした結果軍令部や參謀本部までが樞府を後押しして折角滑らかに行つてゐた憲法運用の妙趣を逆轉せしむるに至つたのである然し兎に角今後の問題は此の深刻な 不景氣を 如何にするかといふ事だ、明年度豫算は到底完全なものは出來まい、結局非募債主義を止める外あるまいが、まさか看板も下されず何とかゴマ化すのだらう世間では政友會の不景氣挽回策が生產過剩に際し非難してゐるがあれは山本君の言葉の不足で實は基礎工業品の增加と輸入防遏、市場の繁榮といふ事を主としたものである

朝鮮でも地方起債緩和

【京城特電廿七日發】總督府では從來地方起債は餘り認可せず嚴重なる緊縮さ監督とを續けて來たが今回中央政府の方針に從ひ地方起債は失業救濟を目的とするものに限りこれを認可することとなつたこの結果目下財務局で查定中の明年度總督府豫算編成も好影響を受け失業救濟事業中には災害復舊費も含まれることゝて今夏の風水害の被害を蒙つた各地方にさつても復舊は著るしく促進される譯である尙起債の編成は十二月頃までには終るであらうと

甘井子郵便局來月開局

滿鐵の石炭港として既に積込作業を開始してゐる甘井子に對し關東遞信局では來る十月一日より郵便局を設置して郵便の外電信および電話通話事務をも取扱はしむることになつた、これがため從來郵便に據して大連で辨じてゐた通信用務も今後は同地で直に辨じ得る事になり多大の利便を享くる事となつた

兩傍系會社の還元申請

滿鐵に還元することに決定した傍系會社の旅順、滿洲ドック兩社については目下滿鐵で監督官廳に對する還元申請の準備中なるが滿鐵觀察中である仙石總裁の歸任を待つて決裁を仰ぎ關東廳を經由提出の筈

走馬燈 知坊生
海外旅行熱とその影響

胸に萬卷の書を藏し、足に萬里の地を踏まずんば、與に天下の文章を語るべからずとは、昔から讀書人の間に唱へられた所だが、これは獨り顧客文人のことのみでなく、他の政治家、實業家といつた人々も必要な問題で縱し萬卷の書籍を繙く違ないにしても、成るべく廣く旅行し、直接一見に知かぬ智識を取入るべきだ。◇

殊に今日では旅行そのものが一の事業であつて、自ら旅行によつて市場の開拓を圖り、若くは他の地域からの旅行者を吸收して、地方の繁榮に資するなど、研究題目は二三にして足らない ある意味において書籍は見聞の集成されたものであるが、實際その地に親炙して眼に觸れる所に當ると、文字說明を通じて味ふ事の出來ない教訓と刺戟とを發見する、今日は通信、印刷、寫眞、音響に關する總ゆる方面の技術が進步して、居ながら世界の名山大川を見、神韻妙曲を聽き、偉人の風格や、遠域の奇習にも接する事は出來るが、其處に一抹の不徹底がある、世にいふ靴を隔てゝ痒きを搔くの感に堪へぬ、これを癒すものは實見であつて、縱しそれは叡智の集積たる文書や、活動寫眞のやうに、總括的概念を與へて吳れないにしても、それ自體に生命のない字句や機械と異つた啓示を印象づける。◇

例へば大洋の航行である、明けても暮れても眼に映ずるものは空と水だ、今日の形容詞を明日のそれと變へる譯に行かぬ、一部の描寫は直に他の部に應用し得て餘りあるが、實際の實感は必ずしもさう行かない、その單調な水の連續には、何ともいへぬ纖細な、深遠な意義があつて說明し難い神秘な思ひが湧く、刻々に變幻する波や雲影の姿態にも風趣にも、たゞ直覺的に感受し得る領の方が廣い。◇

それと同じく世界各地に存在する風俗、習慣、人情、產物にもたゞ親しく目擊する事によつてのみ納得し得る事が多いが、旅行見學の必要はそこにある、殊に今の文明人の世界は廣いやうで未だ狹い、地球の一半は猶未開の境界にある、否その總てを開發するといふ譯に行かないでも、政治的にも、經濟的にも、國際關係が結ばれてならぬ、其處に種々な意味の進路があつて、最近南洋やアフリカや、小アジア方面への旅行者が殖えたのは、不景氣に對する貿易振興策であるが、それ以外の智識慾に驅られて、これまでより一層廣い世界を見、新生面を開拓しやうとしてゐる。◇

略言すれば舊世界の立直した從來より一層深廣な地域への發展によつて達成してゐるので、總ゆる階級者が旅行視察するやうになつた、宗教戰爭や、十字軍戰爭に困憊した中世紀の歐洲諸國が、未知の領土獲得熱に驅られたのも、奈翁戰後の殖民擴張の競爭熱に忙殺されたのも、皆その動機趣旨を同じうしてゐるかくして今の旅行熱は、各國人の視野を廣めつゝあるが、その結果が新しい大きな文化と、活動舞臺を、今後の人類社會に出現せしめるであらう。

勞農會議を開き不況打開策協議
全國大衆黨の主催

【東京特電廿七日發】全國大衆黨では我國經濟界の行詰り打開策を政府のみに賴ることは不可であるとし廿六日午後本部で勞農會準備委員會を開き對策を練つたがその結果、十一月上旬全國から勞働者農民の代表者を東京に招集し全國勞農議會を開き
一、農村窮乏打破
一、生活權防衛
一、失業對策
一、獨自の勞農組合法獲得
の四議問題を中心として眞實なる勞働者農民自身の生活の方向を有利に轉開すべく努力することゝなり前記諸具體案の作成に着手した

豫算閣議は十一月初旬開く

【東京特電廿七日發】大藏省主計局の各省豫算要求に關する審議は着々進捗し、來月中には審議を決定、各省と折衝し來る十一月初旬豫算閣議を開くことに內定した

岡山縣記者團來連

岡山縣下の新聞記者團左の十氏は二十七日九時着列車で着連滿鮮を訪問後旅順へ戰跡見學に向つた
山陽新聞社編輯次長林源一、同經濟部記者野崎茂平、中國民報社交通記者藤原智道、同外國電報係記者古家野勝衞、同地方通信記者平松長之助、岡山新聞社々長赤澤寬一、同編輯次長小野清一郞、岡山日々新聞社主幹荒田英一、同主幹秘書日笠荒太、津山朝日新聞社主宰平尾啓治

遞信講習所卒業式

遞信講習所では二十六日午後一時から第七回普通科の卒業證書授與式を擧行したが、今回の卒業生は四十五名であつた

人事

▲野崎茂平氏(山陽新報重役)滯連中のところ二十七日發上り連絡機で京城へ
▲岡山縣立女子師範學校鮮滿旅行團一行八十五名 下村教諭に引率され二十七日出帆のばいかる丸にて離連
▲京都府民代表慰問團一行二十一名 同上
▲長崎縣教育視察團一行十名 同上
▲岐阜縣師範學校滿鮮旅行團一行八十九名 同上
▲岐阜縣立實業教員養成所一行十三名 高木教諭引率の下に同上
▲セメヨノフ將軍夫人 同上
▲水谷光太郎氏(滿鐵東京支社員)同上
▲增井敬次郞氏(海軍中將)家族同伴同上
▲今井賢氏(大連聖愛病院長)夫人同伴同上
▲隅田兵一氏(昌光ガラス工場長)同上
▲立作太郎氏(東京帝大教授法學博士)同上
▲二村光三氏(滿鐵勞務課長)同上

大觀小觀

奉天の行動、南京に相談の上だと王正廷氏いふ。
◇
だが、支那には昔から縱横ならび立たずといふことがある。その邊、南京側先生方の戒心すべきところか。
◇
西北軍、京漢線で中央軍を反擊し成功しつゝありといふ。
◇
油斷大敵、支那のこと、なかなか意想外のことも多く、今日を以て明日は測られぬ。鬼が出るか、蛇が出るか。
◇
市岡君引退、織田君また引退を傳ふ。
◇
運動の秋、多事多難ならんとするに、閻錫山氏でさへ、蔣氏が矛を收めれば轉じて鋒を收めるさいふ。

天氣豫報

廿八日(北西の風)晴

各地溫度

地名	十一時	昨日最高
大連	二〇、九	二六、一
旅順	二一、〇	二七、七
營口	一六、一	二四、八
奉天	一五、三	二三、六
長春	一五、四	二六、六

滿潮 [illegible]
干潮 [illegible]

踊りの秋 (三)

藝道華やかなりし……昔にかへり咲き

猛稽古に美濃町雀を騒がす『西川の踊』の小川席

▼…大連檢番の代表的美人であつた一琴を有する美人の小川が今また藝道華やかなりし昔の小川への復活の途上にある、既に美濃町雀は小川席の温習會開催説をしきりに放送してゐる

▼…まだ北村が新興の途にあつた頃、既に小川はその存在を明かにして闘彌、千代作、廣作のトリオを以て知られてゐた、いまは闘彌ひとり燦然と殘つてこの名トリオは崩壊したが、更に新しく賑やかな新交響樂を奏んとしてゐる、各所の餘興を一手に引受けて活躍した昔の小川の華やかな姿がいまこゝにみのりの秋を迎へて返り咲かんとしてゐる

▼…何が小川をそうさせたか？女將は不景氣の對策と語り藝妓の本質を論じ、そして檢番の藝道奬勵に對しても傾聽すべき意見と抱負を藏してゐる、藝妓は藝を勵めと女將は默々として胸中深く何事かを目標として叢業してゐるものゝ如くである

▼…師匠は昨春問題の人、杵屋佐太郎が去つて後は東京藏前の杵屋美根の門から出た杵屋美惠德師匠を入れ、鳴物は快樂と同じ望月久三郎師匠が隔月に來連して昨年の一月以來稽古を勵んでゐる、鳴物を入れた賑やかな稽古に美濃町雀の耳を聳たした結果が温習會開催説である

▼…しかし開催説にも充分な根據がある——既に鳴物で「勢獅子」「雛鶴三番叟」「五郎」「小鍛冶」「吉原雀」「鞍馬」「五條橋」「友奴」「越後獅子」「外記猿」「娘道成寺」「今様望月」「鶴龜」「岸の柳」「あやめ浴衣」「綿妻船」「俄獅子」「老松」など二十番もあげて温習會への準備は全く整へられてゐる

▼…さて期待される小川席の踊はどんな形式を以て現れるか？舞踊三つに素囃子四つ位の番組で春秋二期にお習ひをする程度といふ言葉が女將の口から漏らされてゐる、そこには確固たる自信と大きな抱負があらねばならない、もう噂話ではない小川席の温習會であらう

▼…その第一聲が來る十月一二日の二日間本社の自祝宴に餘興として發表される、小川一軒の唄ひ手でなく大檢の唄ひ手である闘彌を立唄に花奴を添れに樂千代を加へた唄に、松吉の三味線に小勝と一若の三絃、鳴物は千代子、おも茶、千松の小鼓、大鼓は二世望月久三郎師、太鼓は千鶴子と千代丸のメムバーで長唄「新浦島」を演奏する

▼…舞踊は本社の新築落成式を壽ぎ「鶴龜」を目出度く舞ひ納める、闘彌、久松、若玉、花奴の唄に、松吉、一若、小勝の三味線で鳴り物なかげで、千代勝と千松の立方で振付は檢番の藤と三師匠のものをそつくり、淡月の花柳、北村の藤間に對して西川の踊りを見せる【寫眞は鶴龜の稽古】

橘の定紋入り軍刀

佩用勇士の遺族漸く判る

本紙が取持ち奇くも廿五年目に テモうれしいお話

橘の定紋を額り征露役に戰歿した勇士を尋ねる……といふ標題のもとに嚢に本紙において報道した市内近江町十一番地岩田千代松氏所有の軍刀については軍部方面並に日露戰役で主をなくした遺族達の間に種々取沙汰されてゐたところ今回陸軍省人事局長古荘幹郎氏の肝煎りで僅か二ケ月で同軍刀佩用者の遺族が判明した、岩田氏の亡き勇士を想ふ眞心とこれに感激してあらゆる手段を講じ遺族を探し出した陸軍省人事局長の親切が美しく融けあつて戰後廿五年の今日軍刀が遺族の手に返る、それは餘りにも美しく、またセンセーショナルな問題ではなからうか？

軍刀の主は

廣島縣出身の吉村中尉

他人事ならずと遺族を探した古荘陸軍省人事局長

吉村と刻まれた橘定紋の軍刀所持者の遺族が發見されるまで……七月一日附本紙の記事を見て陸軍省人事局長古荘幹郎氏はいたく感激し直に岩田氏のもとに「軍刀佩用者の遺族が發見された、如何にするか」と問合せて來たのに對し「謹んでお返し致します」と返事をしたことによつて、古荘氏は全く他人事ならずと各方面の參考書類その他により取調べた揚句軍刀は廣島縣高田郡生桑村故陸軍步兵中尉吉村良氏のものである事が判明したものである、即ち陸軍省の調査書によると

第十二聯隊附步兵中尉吉村良氏は明治三十七年十月三十一日、旅順東鷄冠山龍頭驛より廿丁を經た三週堡屯入口第一防禦線附近において激戰中戰歿したものだがその際重傷を負ひ虫の息であつた同中尉から軍刀を支那人が奪取つたもので、それが御用商人であつた岩田氏が不圖した緣から手に入れ今日まで

大切に 保存してゐたものである、それから星霜を經ること廿五年、綺麗に遺族に手渡さうと苦心してゐたものである

なほ岩田氏は日を見てこれを關東軍の手を經て遺族である故中尉の甥博氏に送る事になつてゐる

重荷下した氣持ち

早くお渡ししたい 岩田氏の話

市内近江町に岩田氏を訪れると打寛いだ物腰で

ナンだか重荷を下した樣な氣がします、陸軍省の手で僅かに二ケ月で遺族の方が判明したのにはその速やかなのに驚かされます、人事局長の古荘閣下からも鄭重な書面を何度もいたゞきました、これで今日まで隨分苦勞して手離そうとした時にジッと我慢して持つてゐた甲斐がありました、陸軍省からの調査書と

何から何までピッタリ符合してゐますから匪違ひありません、甥御の博氏に一日も早くお渡ししたいと思ひます、それには關東軍の手を經て返しますが、私も永い間持つてゐた關係上かなりの愛着を覺えてゐますからお返しまでには一度御寺から坊さんでも呼んで亡き吉村良中尉の冥福を祈り、軍刀とも別れようと考へて居ります（寫眞は軍刀を手に入れた當時の岩田氏）

英女流飛行家

ウインナに飛來

【ウインナ廿六日發電通】日本に向け漫遊飛行の途にあるブルース夫人はヘストンよりミユンヘンに到着し、廿六日午前九時三十二分次の着陸地を秘したまゝミユンヘンを出發したが二十六日正午ウインナに到着した、夫人は愛機の給油管の故障からガソリン漏洩のため出發を二十七日まで延期し修繕することゝなつた

目的地は矢張日本

【ヘストン二十六日發電通】ヘストン飛行場代表者はブルース夫人の飛行は確實に東京を最後の目的としてゐることを言明した、夫人は當地出發に際し目的地を明かすことを避けてゐたものである

外國書信電報

各地の料金

最近我國の對外通信網は著しく擴張され各國との通信能力は公衆の需要を充分消化してなほ餘裕があるので、既報の如くこの餘力を利用し公衆の利便のために今回新たに書信電報なる制度を設け愈々十月一日から香港、蘭領印度、佛領印度、マニラ、北米合衆國各地、加奈陀、歐洲各國との間でこれが取扱を開始することゝなつたが、料金が通常電報料金の三分の一であり手紙では手間取るが高額な料金で電報を出す程でもないと云ふ通信に利用するのに至極便利な制度とされてゐる、尤も次の樣な制限が設けられてゐる

一、一通の料金は二十語以内でも二十語分の最低料金を課せられること

二、本文は後廻電報と同樣普通文に限り且つ返信料前納の外特殊の取扱をなしないこと

三、通例受付の時から四十八時間後に配達し、滿洲に着信するものは受付日から起算して三日目の朝（亞米利加から來るものは四日目の朝）配達すること

四、書信電報には「DLT」と指定すること

なほ滿洲内我郵便局で取扱ふ書信電報は内地を經由するもので、支那經由では取扱はないと

料金の比較

發着地	通常料金一語	書信電報料金最低二十語迄	二十語以上一語毎に
香港	〇、四三	四、三〇	〇、二一
馬尼剌	〇、七六	五、三〇	〇、二六
蘭領印度	一、一六	八、六〇	〇、四三
佛領印度	一、四四	七、〇〇	〇、三五
歐洲各國	一、六六	九、三〇	〇、四六
加奈陀	一、九九	一〇、六〇	〇、五三
桑港	一、三八	九、三〇	〇、四六
紐育	一、六八	一二、四〇	〇、五七
華盛頓	一、六八	一二、四〇	〇、五七

カーヂナルス

世界野球に出場

【セントルイス二十六日發電通】ナショナルリーグの野球戰はカーヂナルス、カップス、ドッヂャースの三クラブ鼎立してゐたが、セントルイスのカーヂナルスは本日ピッツバーグ、パイレートを十對五で破りリーグのペナントを獲得いよいよワールドシリーズに出場アメリカンリーグのペナント獲得者ヒラデルヒヤのアスレックスと覇を爭ふ事となつた、勝軍成績左の如し

カーヂナルス得點一〇、安打一六、失策二▲パイレート得點五、安打八、失策二

阿片癮者にも凋落の秋

銀安でグッと減つた需要に 小賣捌人は靑息吐息

中華國民の特異性とまでいはれた阿片癮者間にも凄じい凋落の秋が訪れた、昨年末以來から殺人的な銀の歩調を逆つて來た銀價の影響は銀取引で生計を立てゝゐる中華人に致命的な打擊を與へてゐるが中華人中の阿片癮者もご多分に洩れぬ銀安の影響を嚴しく蒙つて

三度の 食事を缺いでさへも吸飮しなくてはならなかつた阿片かさへも吸はずに耐へ忍ぶことを餘儀なくせしめられる事になつてしまつた、現在關東州内における阿片癮者總數は約二萬五、六千から三萬人の間を浮動してゐるといはれ、隱者は州内各警察署へ登錄されて、專賣局から賣出される阿片を吸飮するのであるが、現在阿片小賣捌人は約百名あり、これらは銀暴落以前には相當の收益を擧げて、その權利賣買すらも密かに行はれてゐたものだが、今春以來すつかり阿片隱者の購買力が

激減し て今日では漸くその店舗を維持して行けるものもその約三分の一位になり、殘りの三分の二はそれこそ阿片の切れた癮者の樣に實れぬ惱みに蒼白く萎びてゐる有樣、一方專賣局でも間接にこの影響を受けて昨年末以來十匁二圓三十錢位のペルシャ阿片を數度の値下げに依り現在では一圓五十錢程度まで下げてゐるが、それでも癮者の需要は減る一方で昨年度の需要の半にすら達せず

夏枯れ の餘波も今年は一層に酷く銀價が昂らぬ限り需要期たる今年の冬期も矢張り冬枯れの寂れ方を現れまいとの豫想である、阿片癮者にとつて阿片の吸飮は缺かすことが出來ないから、專賣局の需要減退の裏面には嚴重な當局の警戒の眼をかすめて山東或ひは關東方面から相當多額の阿片が私輸され銀に

救濟の ために走り來つて引下げ以て專賣局値段以下で密賣されて當局が癮者ではないかともいはれてゐる、いづれにしても淸く明るく正しきた專賣局制度を搔き亂してゐるのスローガンに揭げた關東廳當局の阿片吸飮者撲滅政策が徹底したことによる癮者減少と共に州内居住の中華下層階級に浸潤し來つた多年の惡習が經濟生活の貧窮化と共に阿片が齎したグロテスクな夢裡の幻想曲が解消の必然性の中に矯め直される傾向は中華人の文化的に昂揚する一階梯を作るものと視られてゐる

見事、星ケ浦に立つた

故後藤新平さんの銅像

嗣子市藏伯や關係者參列の上 來る十二日に盛大な除幕式

初代滿鐵總裁故後藤新平伯の銅像は星ケ浦霞ケ丘に建設中であつたが二十六日萬家嶺産の見事な花崗岩臺上に載せられ足場もちかく除去されて靜かな星ケ浦曲の海面を俯瞰し來る十二日午前十時嗣子市藏伯の手によつて除幕式を擧行されるのを待つばかりになつた、銅像は一萬五千人の篤志家による寄附金五萬圓と滿鐵からの寄附金十二萬圓とで出來あがつたわけだが、滿鐵では更に四萬圓を投じ銅像を中心に日本趣味を加へて設備したので一段と風致を添へてゐる、因に銅像除幕式には嗣子市藏伯のほか親戚緣故者及びその建設委員長國澤新兵衞氏、前滿鐵秘書上田恭輔氏ほか多數が來月七日入港の ばいから丸にて着連の豫定【寫眞は臺に乘つた後藤伯の銅像】

淸酒品評會

表彰式

けふ市會議場で

關東州酒造組合第十回淸酒品評會は二十五日大連民政署で開催審査の結果入賞者は左の如く決定した

▲優等賞「美乃鶴」ホ號、大連市沙河口黄金町盬足龜吉▲一等賞「松鶴」イ號、大連市若松町原田商會、「神代」ロ號、旅順市乃木町神田小太郎▲二等賞「皇花」イ號、嶺前曾大房子滿洲酒造會社「志摩錦」ハ號、大連市雲井町志摩釀造會社「大觀」ロ號、大連市沙河口豐釀社

で優良授與式は二十七日午前十一時半から審査員、組合員、來賓多數列席の上市會議場に於て擧行された、先づ品評會

委員長 藤井大連民政署財務課長開會の辭を述べ、次で世良審査委員長の審査報告あり、それぞれ前記入賞者に褒賞を授與、優秀社氏宮澤金作、盬足龜吉兩氏に對し表彰し、辛島署長の告辭に次ぎ西山財務部長等の祝辭あり、滿鐵組合長の挨拶、授賞者總代盬足龜吉氏の答辭ありて午後零時半閉式した

一二三等滿員で ばいかる出帆

二十七日出帆のばいかる丸は最近に珍しい賑さで、二等五十九名、三等四百名といづれも滿員、學校の旅行團視察團が多く、國際法典會議に出席して歐洲から歸途の東京帝大教授立作太郎博士、病氣保養に歸省する二村滿鐵勞務課長、豫備海軍中將增井敎次郎氏家族等名士の乘船も多かつた

若蛙氏送別會

大連における柳樽同好者は今回大汽を勇退した中沼若蛙機關長のため二十六日午後六時より泰華樓において送別會を開くと

あすに迫つた全滿馬術競技會

河村委員長の所感

【海城特電二十七日發】全滿の乘馬家から非常な期待を以て迎へられてゐる全滿馬術大會の興味の中心である大會第二日目の競技會はいよいよ廿八日午前九時より當地に於て開始されるが、各地より參集の選手一同各々必勝を期し大會氣分は全く高潮に達した、なほ廿八日の大會次第次の如し

競技開始（午前九時）大會式、會長式辭、軍司令官その他の祝辭（同十一時半）會食（正午）競技再開（午後一時）競技終了、閉會式（同三時半）懇談會（同五時）

また本大會委員長砲兵大佐河村〔輔〕氏は今回第三回大會の開催にあたり左の如く

所感を 述べた

彼の英國民が如何に馬を愛し閑を得れば駒馬數匹を隨へて山野を跋渉し、或ひは鳥獸を獵して質實剛健尙武の氣象を養ひ以て世界一流の紳士を以て任じ、他國民を眼下に睥睨して彼の國力の發展保持に努力しつゝあるかは一度足を歐洲に入れた人の齊しく認める所である

乘馬は 自ら品位を高め文弱の氣風を矯し、剛健なる氣風を涵養する爲に極めて價値あるのみならず、他面に於ては極めて柔順にして且つ勇敢に邁進する動物に對し一種言ふべからざる溫和純朴なる精神を養成する状況を構成するものであるかは想像の外である、吾々同胞殊に滿蒙に發展すべき運命を有せるものに對しては是非共此の氣分を味ひその價値のある所を認めなければならぬ

素より 今日に於ける文化の普及或ひは經濟上の發展は鐵道開發或ひは自動車の力に俟たなければならぬが、滿蒙の現況に於ては馬力に依りこれ等發展の前驅となり活動すべき場所も尠くない、昔成吉思汗が馬力を利用し歐亞大陸を蹂躙した古蹟は吾々東亞民族の忘る可からざる快事であるが文明進歩の今日に於てこれを眞似ることは不可能としても此等の豪快なる氣概は吾々大和民族の大いに敬慕し此の精神を涵養して日東男子の人生を意義あらしむることに就て讃し夢存なきことは信ずる

本大會 は此の種大精神養成のために效果ありとせば吾人の大いに意を強ふする所であるが、馬技を競ひ馬を愛し紳士の氣風を養ひ大和民族の優越性を感得することが出來れば大いに國家に貢獻することがあるものと信ずる

消息欄

戲曲を書いては他の追從を許さぬ眞山青果氏の近作「疊多き春輔」は維新の大舞臺に活躍した明治元勳の面目躍如として盡きず、キング十月號の呼物として好評嘖々

秋競馬

初日午前の成績

大連競馬俱樂部主催の秋期臨時競馬大會第一日は廿七日午前十時より星ケ浦競馬場において開催されたが、午前中は觀衆も比較的少く烈風のため記錄も出なかつた、成績左の如し

▲第一競馬（秋抽）二千米 第一着大幸（田中善騎手）二分四十三秒四、第二着華英（大差）第三着多嘉保（大差）配當五圓

▲第二競馬（新呼）千八百米 第一着錦天（山内騎手）二分三十九秒四、第二着天一（大差）第三着金尙（大差）配當五圓九十錢

▲第三競馬（各抽）千六百米 第一着麒麟（山下騎手）二分十三秒四、第二着日の丸（一馬身）第三着紀州（八馬身）配當廿九圓卅錢

▲第四競馬（新抽）千六百米 第一着河内（田中善騎手）第二着星（一馬身）第三着一成（半馬身）配當十一圓七十錢

船舶荒しの泥棒捕はる

山東省生れ、市内千代田町四〇曲連財方劉延年（二〇）は本年六月十八日埠頭繫留中の英國船ヘタタ號に忍び入り、金側腕時計を竊取せるを手始めに前後六回船舶その他にて竊盜を働いてゐたが去る十一日香港丸にて中折帽を竊取せることから足がつき、水上署員に逮捕され二十七日法院送りとなつた

聖德街の晝火事

廿七日午前十時四十分ごろ市内聖德街三丁目一三〇、建築請負業鈴木喜十方裏大工小屋より發火し、同小屋を全燒して隣家に延燒せんとしたのを急報により馳つけた市内各消防署の活動によつて大事に至らず同十一時消し止めたが、白晝場所柄とて一時はなかなかの騷ぎであつた、原因は大工小屋で仕事中の支那人が捨てたマッチが鉋屑に燃え移つたものらしく、損害約五百圓

日曜の催物

●庭球戰 全滿硬式庭球選手權大會、午前九時から中央公園、三井兩コートで

◇

●射擊會 全滿小銃射擊大會、午前八時半から春日池畔市民射擊場で

◇

●野球戰 大連新聞社主催大連實業野球大會、實業球場で午前九時から滿鐵對用度、正午から實業對電友、午後三時から準決勝

◇

●紅白野球 滿俱納會をかねて午後四時から同球場で

●運動會 大連彌生高女運動會午前八時から同校々庭で

◇

●小學運動會 松林小學校運動會午前八時半から同校々庭で

台所メモ

公設市場物價

品名	單位	上	下
鯛（生）	百匁	一一〇	五五
鯛（氷）	同	三五	二五
まぐろ	同	一一〇	五〇
ほーぼ	同	一八	一二
たち	同	三五	一〇
ぐち	同	五	三
かながしら	同	一〇	三
えび	同	五〇	二五
ひらめ	同	一八	一〇
すずき	同	二〇	一〇
さわら	同	三〇	二〇
めばる	同	二〇	一〇
あぶらめ	同	二〇	一〇
かれい	同	五	三
さば	同	二五	一〇
いわし	同	一五	一〇

滿洲背景の映畫製作を計畫
撮影のテストをする 名監督衣笠貞之助氏

久米正雄、大佛次郎兩氏と共に突然來連し目下大連ヤマトホテルに滯在中の松竹キネマの監督衣笠貞之助氏の來滿目的は一切不明で或は今春日活の村田監督と共に來滿する答であつた滿田の牛原監督の代りに元の情報課關係にて滿鐵が招聘したものでないかとも見られてゐたが、氏の今回の來滿は全く個人的で大佛氏と提攜して仕事をする打合せ旁々大佛氏の懇請によつて來滿したもの、如くである、衣笠氏は岸田秘書及びカメラマン一名を同伴してゐるが、右は明年度に滿洲を背景とした映畫製作の希望を抱き撮影のテストをなして行くものと推測されてゐる

仇討破れ袴

松竹下加茂の井上金太郎監督作品、秋篠珊次郎の原作、マキノが好みさうな筋である。高田浩吉が幹部に昇進した事實上の第一回主演映畫で、關操、廣田昇、浦波須磨子、若永絹子が助演してゐる。

◆旗本柵瀬寬之助の姉は生來多情であつたが、一夜突然何者かの刄に仆された。寬之助は姉の仇をして同役彥坂牛左衞門を討つたが、仇討たる、身となり姉の娘を連れて旅に出、偶然助けた豪農藤四郎の家に留る事になつた。そして寬之助は藤四郎の妹お濱と戀を語るやうになつたが、彥坂の弟牛次郎が彼をたづねて其の町に入つた事を知り、討たれる可く家を拔け出して行く。しかし強い生への執着、お濱への愛着は遂に牛次郎を返り討ちしてしまひ、寬之助はお濱の下に歸つて來る。が、其の時お濱はすでに自害した後であつた。

◆高田浩吉は全くよく妻三郎に似た所がある。彼自身としても妻三郎をまねてゐるのかも知れないがかつての正宗新九郎が月形のまねをしたより、キザに見えぬ。壽之助等より賣り出す事と思ふ、今後の活躍を待たう。此の映畫はあくまで井上金太郎の趣味だ。もう一本つき込んだ人生觀があれば一層よいと思はれる（帝國館次週上映）

「巨人征服」續映 常盤座の態度は飽迄も强硬

常盤座上映中のパテー映畫「巨人征服」に對して抗議を提出したアラケロフ氏は寺島辯護士を代理として相當强硬な態度を示してゐるが、常盤座の態度は更に强硬で飽く迄も繋爭する肚をきめて悠然と引續き同映畫を上映し好評を博してゐる、常盤座としてはこれを機會に關東州内上映權に關する新判決例を得て小五月蠅い問題を一掃すべく意氣込んでゐると

寄話

大觀の中村正二郎の「かされ」に特別出演してゐる清元美笑會の連中▲顏る好評で大連で清元を聞くなんて思ひもよらぬ事だと旅行者から投書が舞込む▲北村の温習會は前景氣が上乘で日延するだらうと氣の早いことを言ひ▲そうなれば後見のおみんサンが「勸進帳」を演じていゝところを一年振りで見せる▲パテーベビークラブで募集中だつたシナリオは近く審査發表して愈々撮影會をひらく▲ジヤズと舞踊の夕に出演する筈だつた柏貞子嬢が旅で病み釜山の鐵道病院に入院した▲村上演藝部の村上榮氏が仙石總裁に大連に理想的の劇場建設の嘆願書を提出したとのこと

素浪人忠彌 日活の名トリオが奏でる時代劇特作品としてファンから期待されてゐる、伊藤大輔の原作脚色監督、唐澤弘光のカメラ、大河内傳次郎の主演で寫眞は大河内の忠彌、伏見の妻榮、久米の奥村八郎右衞門【次週大日活上映】

ビックフォードが映畫界を去る
コーリン・ムーアも舞臺へ

映畫女優として曾ては全米の人氣を一身に背負つたメリー・ピックフォードが愈々スクリーンにお別れを告げて舞臺女優として返り咲きする決意を固めたと傳へられてゐる、メリー・ピックフォードは既にセルヴイン氏と出演契約が出來た模樣でこの冬華々しくニューヨークの舞臺に立つ事になつてをり目下選考中の出し物のうちにはポール・フスター氏作の「齊藤の鏡」もその一つに數へられてゐる

メリーがスクリーンを去るに意を決したものは流石にトーキーの全盛時代となつて思ふやうに行かず最近も製作中でトーキー映畫を投げ出した事によつても知られるものだがメリーは映畫で全盛をうたはれた以前舞臺女優として立つてゐたもので米國の劇界はメリーの返り咲きに可なりな人氣を呼んで居る、またメリー・ピックフォードと前後してファンにはお馴染のコーリン・ムーアだのロド・ラ・ロッグだのヴイルマ・ヴアンキーだのリア・ド・プチなどのスターも舞臺に方向轉換をするに決したがこれ等のスターは何れもトーキーの出現と共に人氣が落ちた人たちである、曾ては映畫界人氣投票に第一位を占めたコーリン・ムーアを再びスクリーンに見出すことの出來ないのは遺憾な事だ、ラ・ロックとヴイルマ・ヴアンキーは近く「幸福になるには」といふ飜譯劇に共演する事になつて居る、尙メリーがスクリーンを去るとの噂に對しメリー自身はニューヨークの舞臺に立つ事は事實だが映畫をおさらばをするものではないと否定してゐる。

市川團太郎一座の歌舞伎劇の來演
十月二日から歌舞伎座に出演

久し振りで市川團太郎を座長とする歌舞伎劇が來演することになつた、來る十月二日初日で歌舞伎座で蓋をあけるが、一座は中村新駒、市川楠藏、中村福松郎の幹部をはじめ市川松之助、尾上樂蔵、中村小仙らの花形を揃へ、また床に淺香太夫一門の出演が期待されてゐる、狂言も得意のもの許りを上演し近松氣分の豐な舞臺を見せると【寫眞は市川團太郎】

パイプメント

パイプのシーズンが來た、今年は昨年にくらべて約二割安である、型はやはりいろ〳〵な變り型もあるが、大體に標準型が喜ばれる、標準型と言つてもR・B・Bだけでも六十五種もあるが……そしてよく賣れるのは五、六圓見當のところで値段はB・B・Bは四圓から十二圓まで、・・・・オルリックは五六圓見當、これは刻みパイプの値段で兩切の方はB・B・Bが一圓五十錢から四圓五十錢止りッション・・・・の十圓もするのが泰東洋行にあつたが三本とも賣れてゐる 河相外事課長の自慢のパイプもその一つである、泰東洋行ではそのうちにダンヒルの高級品も輸入すると頑張つてゐる

本日講談休載
筆者病氣のため

東京 JOAK

九月廿八日午後六時廿五分

▲音樂名曲講座「第四回洋琴名曲」野村光一（實演）小野田冲子（一）練習曲作品一〇の一（二）變イ長調（ショパン作）（三）同一二八短調（三）搖籃曲（ショパン作）（四）泉のほとりにて（リスト作）（五）水のたわむれ（ラブエル作）（六）雨の花園（七）子供の行軍（ドビュッシイ作）

▲落語「■が栗」三遊亭圓遊

▲ラヂオドラマ「みなつくして」久保田萬太郎作（場景）金床の茶の間、或るそば屋、金床の茶の間（配役）きわ造（汐見洋）金吉（友田恭助）吉松（上田新平）熊治（御橋幸）女（大山澄子）其他、効果（寺田太郎）放送指揮（青山松作）劇團（新東京）

大連 JQAK

九月廿八日午後七時

▲謠曲「唐船」（梅若流）シテ渡邊三作、唐子和田正治、日本子和田勝三、ワキ木村榮三郎

▲國難調査劇「性は善なり」青鳥座（場景）實業家大場德造の住宅、實業家大場德造（筑波狂朗）其妻大場秀子（花柳かほる）下女お竹（岡輝子）失業者深野源吉（月島正美）調査委員（高田明） 放送指揮（月島正美）

▲萬歳 立花家正美、立花家正光

▲支那唄「鳳凰配」唱陳良子、師付王振泉

▲料理献立

▲天氣豫報

第廿二回 滿日勝繼碁戰

互先先番二段 大磯義勇氏　二段 林仁作氏

【大磯氏一回勝二回目】

●一四一ル十二　●一四五チ十四　●一四九カ十二　●一五三チ十三　●一五七ヌ十五

○一四二ル十　○一四六チ十五　○一五〇ワ十二　○一五四ヨ十二　○一五八ル十三

●一四三ル十一　●一四七タ十一　●一五一カ十三　●一五五ル十五　●一五九リ十四

○一四四ヌ十四　○一四八カ十一　○一五二ワ十一　○一五六ル十四　○一六〇ヌ十三

—【8】—

映畫案内

帝國館

二十二日より 晝間零時半より 夜間六時半より

長谷川伸得意の股旅もの…

●闘の彌太つぺ● 林長二郎・正宗新九郎 千早晶子・正夫・歌子 主演・主演

田中絹代 松井潤子 結城一朗 渡邊篤 齋藤達雄 微笑む人生

五所平之助快心のレヴュー映畫 松竹座樂劇部員總出演

次週いよ〳〵問題の……女よ！君の名を汚す勿れ

大日活

廿三日封切 晝十二時卅分 夜六時四十分

パラマント特作映畫 沙翁原作 ペンキ塗り立て レイモンド・グリフイス主演

日活現代劇 東坊城恭長作品 めくら

南部章三・濱口富士子主演 一女性を中に愛慾に惱む盲目の弟と其の兄の物語

ナンセンス時代映畫 渡邊邦男 腕一本 新妻英助・伏見直江 プロ拳骨の鐵五郎が任俠に燃えて痛快な報復……

中央館

九月廿五日封切 階下三十錢

新興帝キネ長瀨スタヂオ作品 一九三〇年型モダン映畫 カフエーの女 香椎日子主演 鈴木重吉監督作品 松本泰輔 川口松太郎原作

新興帝キネ長輔作品 山下季一監督作品 怪談 牡丹燈籠 松枝つる子 松本田三郎 主演

帝キネ百々之助映畫 森本澄良男監督作品 市川百々之助主演 劍戟より生れた 金色夜叉

鈴木勝彥主演 ダンゴ串助漫遊記 ナンセンスコメデー映畫 市川百々之助主演 鞍馬天狗

次週上映

常盤座

パテー社百パーセント・コメデー ハロルドロイド主演百萬弗喜劇 ●巨人征服

突如現るニユプリントの再々上映 ……解説……はぶ青見

ファースト社音響伴奏トーキー ビリーダヴ嬢妖艶の美演 ●化粧の天使

華かなキヤバレーに咲く美女をめぐつてエロチズム露出映畫 …解説…鶴見英一郎・喜多流一郎

ファースト社特作西部大活劇 ケレメイナード氏主演大熱演 ●愛國の騎手

名馬ターザンと共に颯爽たる彼の勇姿に必ずや痛快を叫ばむ ……解説……桂詩郎

今週の料金（階上七十錢 階下五十錢）を（晝三時半 夜正七時迄）お越しの方は左の奉仕料金にて入場が出來ます（大人三十錢 學生 小人十錢）お早いがお徳です

滿洲日報

コドモ

熱いくアフリカは世界の動物園です
タンガンイカ湖附近で寫した珍らしいハイイナ

アフリカは、世界の動物園と言はれるだけあって、いろ〳〵の動物がたくさんすんでゐます、百獸の王と言はれるライオンは勿論のこと、からだの大きな象や河馬、のっぽのっぽのキリン君、いたづらもののお猿さん、其のほか狼や、羊や、かも鹿や、毒蛇や鰐などかぞへつくせないほど澤山な動物が居るのです、そこで冒險好きな人たちが時々アフリカへ猛獸がりに出かけますが、このごろでは猛獸狩りをするばかりでなく珍らしい動物の生活の樣子を寫眞に撮ったりすることがはやって來ました、この寫眞はマルチンジョンソン氏の一行がアフリカのタンガンイカ湖附近で苦心の結果漸く寫すことの出來たハイイナです、ハイイナは狼によく似た動物で夜になると草むらから出て來て動物の死骸などをあさり歩いて食べますが仲々用心深くて人には近づきませんから容易に寫眞に寫すことが出來ません、そこでジョンソン氏はいろ〳〵と考へた末、ハイイナの來さうなところにマグネシユウムと寫眞器とをしかけ、綱を張ってその綱に一寸でもふれるとマグネシウムに火のつくやうにして置いてうつしたものです、

おそんなものがほんたうにゐるか 化け
紀美ちゃんと母さんの問答

美樹夫

「お母さん、お化けってほんたうに居るの?」

さっきから電燈の下でお化けのお話のかいてある雜誌を讀んで居た紀美ちゃんは縫物をしてゐるお母さんに訊きました。

「お化けなんて居るものですか、それはみんな氣の迷ひなのです」

お母さんはさう言って事もなげに笑ひました。

「だってお母さん、この本にはほんたうにお化けの出たことが書いてあるのよ」

「それは、お話だからです、お化けはお話の世界にだけしか居ないのです」

お母さんにさう言はれても紀美ちゃんにはどうしてもお化が居ないものとは思へませんでした。紀美ちゃんは大へん臆病な子でした、夜になると一人でははゞかりに行かれないのです。はゞかりのある暗い廊下の奥の方に何か恐い目がそっとこちらをのぞいてゐるやうに思へてならないのです。お襟のところから痩た青い手がヒヨロ〳〵と伸びて來て自分の襟首をキユッと摑まへられるやうに思へてならないのです。

「お母さん、はばかりの電氣をつけて頂戴」

紀美ちゃんはお母さんに電氣をつけて貰ふまではばかりに行けないのです。

「この子はほんとに困った子だねえ、尋常三年にもなって、なんて臆病な子でせう」

お母さんはいつもさう言って小言を言ひました、しかし紀美ちゃんの臆病は却々なほりませんでした、そして臆病のくせにお化のお話が好きでした。

「お母さん、あたしやっぱりお化が居ると思ふワ」

紀美ちゃんは容易にお母さんの言葉を信じやうとしません。

お母さんは針仕事を傍に押しやって紀美ちゃんの見てゐた繪本を手に取り上げました。

「こんなものを見るからお化けがこわくなるのです、お化けのお話なんか讀むものではありません」

お母さんはさう言って雜誌の繪を指さしながら

「さうらごらん、こんな三つも目玉のある人間がどこにあるものですか、若しもこんなものが居たらそれこそ見世物になりますよ」

「だってお母さん、お化けは暗い時にだけしか出ないのです」

紀美ちゃんは少し不平でした、

「さうです、お化けは暗い時にだけしか出ないことになってゐるのです、それは何故かといふと暗いところではいろ〳〵のものがハッキリ見えないから私達の眼の中で想像が働いて自分で勝手にいろ〳〵のものを描き出すのです、だからいろ〳〵のお化けのお話を知ってゐる人ほど澤山のお化けが出て來ます」

「ではお化けは見る人が勝手につくり出すのですね」

「さうですとも、人間の知識がいろ〳〵の幻を映き出すのです、赤ちゃんをごらんなさい、赤ちゃんは何もこわいものを知らないからあんな暗いお部屋でひとりでねんねしてゐるでせう、赤ちゃんは紀美ちゃんより偉いぢゃありませんか」

お母さんはさう言って笑ひました。

野外兒童劇　花園の贈物（二）

アリス・メイヤー作　甲比丹牛二譯

薔薇の女王、バラや、お前は何を差上げるつもりだえ?

（バラ達進み出で、次の唄を歌ひながら眠れる少女を廻って舞ふ）

心優しき兒が爲めに
世に珍しく美しき
綾羅の衣を奉らせむ
世の人々のこひ希ふ
美はし冠奉らせむ

（バラ達各々の位置に退り、菫進み出る）

薔薇の女王、菫や、お前はお友達の爲へどんな贈り物をするお考へだえ?

（菫、舞ひつゝ唄ふ）

悲しみ來る時あらば
菫の花を奉らせむ
菫の花は涙がなよ
君が呼ぶ音に答ふらむ

薔薇の女王、（進み出て、花達を見乍ら）あのお方の涙は乾き、夢を見て笑ってゐらっしやる、菫や、まあ、お前の贈り物をお出しなさい。

（菫唄ふ）

あゝ美はしく、惠まれし兒よ、
尊く美はしく育まれむ
吾らは世にも穩なき
いと優さを贈りたり

（菫ら、少し退き、薔薇の女王を眺める、菫の一人云ふ）

女王さま、私達はあのお方にさゝやかな贈物をいたしました、然し貴女樣にも亦、最も立派な贈物を差上げて戴かなくてはなりません、貴女樣は多分あのお方が欲しがってゐらっしやる賜をお贈り下さいませうね。

薔薇の女王（ほゝえみつゝ首を振り）お前達はあのお方が持ってゐられないたった一つのものを差上げませんでしたね、あのお方はお金持ちにおなりになった、然しあのお方はそれを御存じないのです、妾は妾が精一杯の立派な贈物を差し上げませう。妾はあのお方に「自分を知る智慧」を御授けしませう。

（眠れるローズメリーの上よりのぞき込み乍ら）

可愛らしいローズメリーさん、總ての美しさは貴女の中にあるのです、愛するといふことは、その美しさを現はすことになるのですよ、愛することを忘れると貴女は美しさを失ふことになるのです、この花園を愛して、そしてこの花園の女王樣におなりなさい、妾達は喜んで女王樣の貴女をお迎へいたしませう、これでいゝ、さあ妾の花達や、行きませう。

（バラの女王、杖を花達の上へ打ち振る、花達はそれに連れて兩手を振り動かし靜かに各々の位置へ戻りながら）

花達、さようなら、五月の女王樣

（花園は再び靜けさに返る、ローズメリーのびをして靜に眼をさまし、訝し氣な面持であたりを見廻す）

ローズメリー、まあ何んといふ美しい夢だったのかしら、妾は本當に花が話かけてゐるのだと思ってゐたわ、つまり妾は五月の女王樣かも知れないわ、更紗の靴が無くても踊れるし、着物は古くったって唄ふ事は出來るんだわ、妾はバラの花を一杯にかざった花冠を着ることも出來るんだわ、お母さんは、妾がこんな風に上手にやれるとご存じになったら屹度お喜びになるわ、ブラウン小母さんだって妾が五月祭の女王樣になるのが厭だと云ったら屹度がっかりなさるに定ってゐるわ、さうよ、妾、屹度女王樣になるんだわ。

（彼女はニッコリと笑ひ、やがて花園の木戸をふりかへる）

（襤褸着をまとって貧しげな少女が洗濯籠を持ち、物憂し氣な顔付きにて花園の木戸より内を覗く、ローズメリーじっとそれに眼をつけやがていそ〳〵として笑顔で木戸を開く）

ローズメリー、ナンさん、どうぞお入りになって花園を御覧なさいな、お家へ花を持ってお歸りになりませんこと?

（ナン、足どりも重く恥し氣に内に入り花園の腰掛に腰を下し不思議な面持であたりを見廻し乍ら）

ナン　まあ、こんな美しい花園にゐて、毎日花を摘んでは遊んでゐらっしやる、なんて素敵でせう

ローズメリー　えゝ、花園は本當に綺麗でせう、しかし妾は學校へ行く暇々にお母さんのお手助けをしなければならないのよ、いかゞ?お家へ花をお持ちにならないこと?

ナン　いゝえ、澤山、妾の家はとても貧乏ですの、それで妾は仕事をしなければなりませんの、妾には美しい衣裳も無ければ、こんな立派な花園もないのです妾は何も彼もすっかり厭なのです、しかし多分何でも持ってゐらっしやる貴女のやうな幸福な方には、こんなことはお分りにならないと思ひますわ

（ローズメリー、ナンに與へる花を摘みながら）

ローズメリー　まあ、妾だって何んでも持ってゐることなんかないのよ、たった今の今まで妾も泣いてゐたのよ、だってね、五月祭の女王樣になるものに新らしい衣裳や靴が無いので、女王樣になれないのが悲しくてね、だけれど（ローズメリー、ナンの傍へ腰を下す）妾貴女だからコッソリお話しするわ、妾、さっきこの花園で假寢したのよ、そして、それは〳〵素敵な夢を見たのよ、夢の中へ花園の仙女が現はれて「世の中の人はめい〳〵自分で出來るだけ幸せにならなければならない」って云って呉れましたの、どんなに小さな贈り物でも、立派に使はなくっちやならないって仙女は申しましたわ、そして「贈り物は立派に使へば使ふ程よくなり、若し使はなければ失くなって了ふばかりだ」って云ひましたわ、それで、妾やっぱり五月祭の女王樣にならうと思ふの、踊りも、唄も出來るんですもの、妾一生懸命にするつもりよ、妾が大變幸せさうに貴女に見えたのも、屹度妾が五月祭の女王樣になることに決めたからでせう、ね、あなただって同じことよなんでもあなたのものでやって見やうと考へてごらんなさい、なさへ少しでもね、さうすればきっと今よりは幸せになれることよ、仙女もそう云ってゐましたわ、だからこの花を洗濯屋からお家へ歸る時にお持ちになればいゝぢやないの?

ナン　妾は花園も持ってゐなければ、花の種を買ふお金も何も持ってゐないのです、ね、あなたは誰でも一生懸命に幸せにならうと働いてゐれば、やがて後になってほんとうに幸せになると仰るのですか?

月の世界から眺めた「美しい地球の姿」
地球は大きな月に見えます

理科でお月さまのことを讀んだ方は、月はひとりで光を出すものでなく太陽の光を受けて明るく見えるものであるといふことを既に御存じのことゝ思ひます、そこで若し我々が月の世界に飛んで行って月から地球を見たらどんなに見えるでせう。また誰も月から地球を見た人がないからほんたうのことはわからないが恐らくは此の寫眞のやうに見えるだらうといふことです、月から見た地球はやはり一つの月にしか過ぎません、しかし月から見た地球は地球から見た月よりもずっと〳〵大きく見えます。そして月には空氣がないから地球はそれこそきれいに澄み切ったお月樣に見えるのです、この寫眞は天文學者が月から見た地球を想像して描いたもので、南北アメリカがはっきりと見えてゐます。

綴方

かあいゝ廣ちゃん

大連常盤小學校五女　林敏子

廣ちゃんは、高山の姉さんの子供です。今年二つになります。いろが黒くて、じやうぶさうです。高山の叔母さんが、毎日私の内に遊びにつれてきます。お二階に上る所にいっては、「パパー」と私のお母さんをよびます。

私の内では、みんな廣ちゃんがすきです。廣ちゃんが來ると「廣ちゃんがだくよ」「いやよわたしよ」などいって、だき合ひをします。廣ちゃんが來ない時はとてもさびしいです。

此の間廣ちゃんが私のお勉强してゐる所にきて、何かいたづらをしやうとしますと、高山の叔母さんが「廣子」といってこわい顔をすると、廣ちゃんは、いゝ顔をして、叔母さんにだきついていきます。

昨日の晩廣ちゃんをだいて、おもてにゐますと、おとなりの犬をみて、何かわからないことをしやべってゐますので、私があひてになって「さう?、それからどうしたの」といってゐますと「アーチ」といって、おむかいの電氣の方にゆびさしますので、向ふにつれていくと、しばらく電氣を見てゐましたけれど、目をこすってねむさうにしてゐるので「もうねむいでせうねんねしなさいね」といって、ゆすぶってやると、目をつぶりました。

おとなりのおぢさん

大連常盤小學校四女　小林キミヱ

こんどおとなりにひっこして來たおぢさんは頭がつるりとはげてゐて一寸見るとこわさうですが中々おもしろいかたです。

このあひだ、しんさい記念日の日に私と金ちゃんがおもてで遊んでゐると、おぢさんがどこからか歸って來て私たちに「みんな馬鹿だなあ」と言ひました。

「どうして?」

金ちゃんと私は口をそろへてきゝました、するとおぢさんは

「どうしてもこうしてもあったものでない、今日はしんさいのきねん日ぢやないか、それにどこの家にも旗を出して居る」

「だって今日施政記念日だから旗を出してゐるのぢやないの」

私達がさういふと、おぢさんはすました顔で

「それはわかってゐるさ、だから施政記念日には旗を出してしんさい記念日には旗をひっこめるのだ」

「そしたら旗を出していゝのかひっこめていゝのかわからないぢやないの」

「さうだ、だから誰か一人かど口に立ってゐて旗を出したりひっこめたりしてゐればいゝんだ」

「いやーだ、そんなことしてゐたら手がだるくなるわ」

私達は大笑ひをしました、おぢさんもおかしさうに笑ひました。

『月のおもひ出』
矢張り幼い時に見たお月さまが一番なつかしい

羊一郎

私は秋になって美しく澄んだお月さまを眺めると、まだお母さんのオッパイをのんで居た幼い時のことが想ひ出されます。

「そうら〳〵、いつまでも泣き泣きしてゐるとノンノンちやまに笑はれまちゆよ」

青白いお月夜の晩にむつがる私をおんぶしてお庭を行きつもどりつしながらすかしてくれたお母さんの聲が何だかまだ耳に殘ってゐるやうな氣がします。

四つ五つとだん〳〵大きくなるにつれて今まで〳〵まんまるくて明るいものだと思ってゐたお月さまの中におもちをついてゐる兎の居ることを知りました、

「あゝ、あれが兎のお耳であれが杵で、あれが臼で……」

私にはそれがはっきり想像されたのです、そして

「兎さんは毎晩おもちをついて誰に食べさせるのか知ら……?」

といふことが一つの不思議として私の頭の中に長い間殘されてゐました。

しかし、尋常の二三年頃になるとお月さまの中に想像してゐた兎の影はあとかたもなく消えて、月を地球と同じやうな一つの世界であるといふことがぼんやり想像されるやうになりました。

「どうかしてお月さまの世界に行かれないか知ら、大砲の彈の中に入って飛んで行ったらきっと行かれるだらう」

さうしたことを夢のやうに考へたのもその頃でした。しかし中學に入って先生から聞かされた月のお話と、望遠鏡をのぞいて知った月面の印象とはこれまで想像してゐたすべての美しいものを悉く月の世界から奪ひ取ってしまって月を冷たい土の塊りにしてしまひました。地球から月までの距離が十二萬里もあるといふことや、月には水も空氣もなく、動物も植物もない曠野原であるといふことを知ったのはその頃からのことでした

しかし、やっぱりなつかしいのはお母さんのお背中から見上げたまんまるいお月さまです。

文藝作品募集

▲創作、評論、隨筆その他文藝作品にしてなるべく滿洲の地方色豐かなもの
▲一回十五字詰百行以內
▲原稿〆切毎月三十日限
▲應募原稿は返戻せず
▲原稿には必ず住所姓名明記のこと
▲十月五日以後毎日曜日の文藝欄に順次發表
▲賞金（甲賞）十圓（乙賞）五圓（丙賞）三圓

滿日各地版

奉天

けふ開催する 軟式庭球大會 參加チームは十二

本社主催全滿軟式庭球大會は廿八日午前八時半から奉天益濟寮コートにて擧行されるが參加チームは大連、瓦房店、鞍山、撫順、長春、四平街、本溪湖、營口、奉天、開原、安東、遼陽の十二組で盛會が期待されてゐる

驛軍優勝 全奉天軟式庭球

全奉天軟式庭球大會のA組奉天驛對地工驛合軍の優勝戰は廿五日午後三時半から益濟寮コートにて開かれたが三對零で驛軍大勝し賞ある優勝旗が授與され午後六時頃散會した尚B組驛對奉中の優勝戰は廿六日午後四時から同コートにて擧行された

不良馬車夫

奉天驛構內馬車組合の馬車七十餘臺の組合から交附された鑑札を所持してゐないのを發見し取調べた處部殿海、李金の不良分子が組合側の監督不行屆きに乘じて驛內出入馬車の釘付鑑札を取除け構內出入を不可能ならしめ組合を困らせんとした策に出た事が判明し前記部李兩名につき嚴重取調中であるが右二人は組合費値下げを要求して容れられず他の不良分子の煽動を受けてこの始末に及んだもので組合側ではこの際かゝる不良分子を徹底的に取締るため營業妨害者として告訴するらしい

ホテル洗濯部 設置に反對

今回奉天のヤマトホテルが洗濯部を設置し直營するさいふので市內十八軒の日本人洗濯業者は猛烈な反對運動を開始しその請願書を提出したり代表者三名は廿五日夜赴連し旅館會社さ懇談交渉を開始してゐる有樣であるがその理由さする處は

前記十八軒の一ケ月全收入は六千圓に達しその中ホテルが一千圓に上つてゐるので若しホテルが洗濯部を直營するこさになればこの一千圓の減收は勿論更に大學、醫院等の注文をされば約三分の一減ずるさいふ譯でさなくさも不況に泣く洗濯業者は是非ホテルの洗濯部設置を中止して貰ひたいさいふのであるなほ支那人の洗濯業者は日本人の半額で注文を取つてゐるので近頃支那側洗濯業者に大分侵害されてゐる有樣で支那人さの對抗上この程値下げを斷行したが更に値下げを行ふの已むなきに至らんさする現狀で四苦八苦の體であるさ

夫に遁げられて 途方に暮れる身持女

市內千代田通十四番地西山方上村きよ(假名)は日高貞雄(三七)が鐵西窯業會社の事務員を勤めてゐた際本年四月四日內緣關係を結んだが日高はその翌日同會社を辭し兩人攜へて就職口を探しに大連に赴いたしかし同地でも適當な職もないので五月五日青島にある日高の實父を頼つて行つた、一方兩親なききよはその姉にあたる西山の妻に育てられて來たものであるがきよが日高さ勝手に結婚したのは不當ださなし一先づ奉天に歸つて來れば入籍でもさしてやるさのことで十九日夕その友人である中島方に兩人は青島から歸奉し西山方に厄介さなつてゐた然るに日高は同月廿一日に赴くさ稱し外出したまゝ今日に到るまで歸宅せぬので遂にその筋へ搜查願ひを出したがきよは既に姙娠四ケ月の身重で全く泣き暮してゐるさ

日曜の催し

▲本社主催全滿軟式庭球大會 午前八時半から益濟寮コートに於て
▲醫大輔仁會主催第十七回大運動會 午前八時より醫大グラウンドに於て
▲南滿中學堂秋季陸上運動會並に省城各中小學校選手競技會 午前八時より南滿中學堂運動場に於て
▲奉天高女校第十回秋季運動會 午前八時半より同校々庭に於て

町のニュース

遠征中の奉天滿俱は廿五日午後三時から釜山實業軍さ試合をなし十四對九で大勝したさ

◇

廿四日夜奉天署刑事隊の活動により黑龍江省荒し馬賊の頭目靠山の部下五名が若松町福順棧に投宿中を逮捕したが之に對し中谷警務局長は廿六日茶菓料さして廿圓を贈りその勞を犒ふ處あつた

未青年者の 禁酒禁煙 財政廳取締通令

遼寧財政廳では從來一般青年に對し吸煙、飲酒を嚴禁してゐるにも拘らず最近未成年者が飲酒吸煙をなすもの漸次增加しつゝあるので廿四日各縣當局に對し今後廿歲未滿の男女青年が吸煙、飲酒をなした場合には五圓以下の懲罰をなすべき旨通令したさ

奉天總領事館さ地方事務所のスポンヂ野球試合は二十七日午後四時から彌生小學校に於て擧行された

◇

木村領事は林總領事出迎へのため二十六日安奉線急行にて釜山へ向つた

◇

二十七日午後五時から明大校友會奉天支部では秋季大會を驛前瀋陽旅館分號で盛大に開催した

人事

▲坂西中將 二十六日大連より過奉京城へ
▲森守備隊司令官 廿六日歸任
▲多田第十六師團參謀長 二十六日朝來奉
▲三宅關東軍參謀長 五日歸旅
▲立京大教授 廿五日赴連
▲酒井滿鐵々道部庶務課長 二十六日過奉長春へ
▲大里鐵道部貨物係主任 同上
▲寺田撫順警察署長 二十五日奉天往復
▲岡山日日新聞記者團一行十名 廿六日安奉線急行にて來奉

哈爾濱

東鐵廳舍さ火災保險 可否調査の結果

東鐵にては水治療院――太陽島の避暑療院――の火災に遭ふたため東鐵の各家屋に火災保險を附してはどうかさの說あり工務課で各建築物其他につき調査研究を遂げた結果、東鐵における總ての火を使用する家屋は一一六八二四五平方米突で、火災の危險ありさされる家屋も大部分は煉瓦石造であるその建築物の時價一平方米突を七十金留さして全建坪を換算するさ總額八千百七十七萬一千百五十金留さなり、現在普通家屋の保險金一千圓のものに對し五金留を拂込んでゐるが、東鐵建物は大體において火災の危險ないものであるから若し保險を附するさしても普通よりは半額の一千金留に付二留五十哥を支拂へばよい、それで全建築物の總額八一七七一一五〇金留を保險に附けるさ一千金留二留五十哥さして十六萬三千五百五十四金留を一ケ年間支拂はればならない、處でこれまでの東鐵が火災によつて蒙つた損害を統計により調査してみるさ一九二五年から二八年の四ケ年間に八萬七千二百七十九金留さなつてゐる、その平均は卽ち二萬一千八百十九金留である、これは一ケ年間の保險費の一割三分より該當してゐない、だから東鐵の建築物に火災保險を附するこさは支出を多くするに過ぎないさ報告した

吉林

民會の公費查定 議員會で原案を可決

民會定例議員會は二十五日午後二時より開會されたが公費賦課查定は原案通り可決、會計檢查員選擧の結果稻村、三橋、山下の三氏當選民會事務所改築工事費其他に關する報告等ありて午後五時終了した

大弓俱樂部 秋季大會

當地大弓俱樂部の秋季大會は二十四日秋季皇靈祭をトし午前十時より開かれた當日の成績は次の如くであつた

一、金的寺尾一、賴射(二十射)一等林、二等三ケ島、三等江村四等花田、五等鈴木、六等堀、七等遠藤、八等米田、九等寺尾十等石射、十一等山崎、十二等大高、十三等上杉、十四等石橋十五等平尾、一、名譽標的寺尾一、射割石射、一、減平平氏、

送別庭球試合

近く轉勤のため離吉する常見、汾陽兩氏送別庭球試合は二十四日滿鐵コートにて午前九時より擧行されたが汾陽氏旅大方面に出張不在中參加は出來なかつたが頗る盛會であつた成績左の如し

庭球納會

滿鐵俱樂部の本年度掉尾の庭球納會は二十四日滿鐵コートにて常見氏送別試合終了後引續き行はれ左の成績を以て盛會裡に終りを告げた

第一回戰　三―〇　二―三　二―三　二―三　三―一　二―三　三―〇　二―三　二―三　〇―三　三―一　三―二　〇―三　三―二　二―三
第二回戰　三―一　三―一　二―三　三―二　三―一

準決勝戰　三―〇　二―三　三―一　一―三
決勝戰　三―二

斯くて木村、橋沼組は優勝したが優勝者には常見氏寄贈の置時計が授與され五時二十分閉會した

東北運動會の豫選會

東北四省聯合運動會吉林豫選會は二十三、四日の兩日省城內民衆運動場にて行はれたが參加學校は省立一中、同二中、同五中、同第一師範、同第二師範、同女子中學校、女子師範學校、縣立中學、職業學校、毓文學校、文光學校、毓中(敦化縣)の外吉林省立大學も臨時に參加し兩日共午前八時三十分より開始し先づ奏樂裡に國旗を掲揚し孫文遺像禮拜、革命黨歌を合唱し最後に王教育廳長(委員長)始め各關係職員並に參加團體は運動場を一巡して運動を開始し豫期の成績を收め二十四日午後二時終了した

おらが町の歩み (廿三)

25 Nen

鐵嶺の卷 (4)

自然に儲が轉り込むだ 卅九年頃の黃金時代 アテ外れの一箇師團移駐 草分の在住者は十五、六人

橋太親吉氏談

滿洲日報も二十五周年を迎へたのか、僕も鐵嶺に來てから恰度二十五年になる、歷史の物語は永いやうだが振り返つて見れば一瞬の夢だ、が二十五年の間には鐵嶺も隨分變化があつた、先づ鐵嶺二十五年の歷史を言へば、建設時代、動搖時代、全盛時代、而して現在その四時代に區別する事が出來やう

建設時代

明治三十九年鐵嶺が開放されてから明治末期までを建設時代さも言へよう、平和克復後さはいへ、日露戰爭直後の鐵嶺は何うも騷擾收まらざるの觀があり、軍人萬能時代で出征中の軍人は必ず一度鐵嶺に集合し然る後故國に凱旋してゐた、從つて鐵嶺は日本の陸軍將星さは淺からぬ緣があり、大概の人は鐵嶺の地を踏んだ、一般地方人さしても明治三十九年頃の鐵嶺は開放地の最前線の觀があり營口から、大連から、安東から續々さ押寄せて來た、當時滿洲に來る日本人の系統は三種あつた、一は安東を經由して來る所謂內地直輸入(?)で、一は大連を經由して來る者さ、營口に居て戰後の好況を目的に大連を經由して來る者さ、北京天津南支那方面から營口を經由して來る者等である、其中北京天津方面から來た者は總體に派出で、內地から來た者は內地生活其儘極めて質素な生活をしてゐた

臺灣からの渡來者達は

中庸であつたが此三者の中成功した者は矢張り內地から來た質素な生活をした者に多かつたやうだ當時の鐵嶺は全く黃金時代で、金なんか儲けたくないさ思つても自然に儲かり、遊んでゐても誰かゞ金儲を持つて來て呉れたもの、今から見れば全く嘘のやうな話さ、鐵嶺へ行けば好い事があるーさいふので押寄せる日本人は潮の如し、今でも鐵嶺は人口三千人、南滿沿線樞要の地さか何さかいつてゐるが當時の鐵嶺は今の如きちやない、明治三十九年十月居留民會が創立された時の調査が在鐵邦人三千五百人であつた、これがみんな働らく者ばかりだ、まらぬさきだから女や子供は居ない全く荒くれ男の集合だ、何れも活氣橫溢眞に

滿蒙第一線に立つ氣慨

ある者ばかりですさまじい勢ひだつた、而も當時は附屬地なんて今のやうな滿鐵施設の完備した區域は無く、全部居留地で龍首山の下から西關の一帶に亘つて居住してゐた、今の鐵嶺人口三千人は昨日生れたばかりの赤ン坊を加へての三千人だつたが、二十五年前の三千五百人は今の一萬人にも匹敵する勢ひであつた、當時の附屬地さいつたら全く草茫々の沼田で、道さいつたら驛前から陳列館の櫟を過ぎ今の幸樓の前に出る一本路それも畔道見たいなものだつた、それに反し居留地の方は櫻町を幹線さして元町があり整然たる市街區を成してゐた、滿鐵が鐵嶺に附屬地施設をする時眞先に着手したのは道路で、居留地の櫻町に續いて一直線に東大街を拓き驛さの交通を便にした、それから暫時東大街が開けたさはいふものゝ、居留地に比すれば誠に遲々たるもので居留地には大商店や他地方の巨商出張所が澤山あり却々殷賑を極めた、陸軍でも鐵嶺を重要の地さして經理部出張所を設け

奧地軍隊に關する事は

總べて鐵嶺で行つた、恰度明治四十年だつた、鐵嶺に一個師團の兵を常置するさいふので素晴らしい金儲があつた、兵舍建築用の石炭七十萬貫、煉瓦一千五百萬個の競爭入札があり僕等が落札してこの莫大な數量の煉瓦や石炭を納入したものだ、鐵嶺に一個師團さいふので景氣はドンく擴大される、職人は續々押寄せるイヤ物凄い程だつた、さころで工事は何時だ今々さ思つてるうち支那側さの交渉が難しかつたさ見え遂々着工されず、運び込んで搬入された建築材料もボツリくさ無くなつて、何時の間にやら影も形も見えなくなつて了つた、けれど當時の景氣は大したものだつた、今は藝酌婦も百人足らずだが當時は二百四十人も居た、一流どころの姐御も偲べない、それも今は何處に居る事やら、イヤ當時血氣の人達も何處へ行つたのやら、在鐵二十五年今尙踏止まつてゐる人は十五六人位であらう、何れ機會を得て一堂に集り鐵嶺懷舊談でも催したいさ思ふ(鐵嶺は橋太氏)

〽秋・陽・朗・か〽

奉天千代田公園にてうつす

海城

全滿の名騎手連 けふ晴れの決戰 野砲隊練兵場にて 全滿馬術競技大會

全滿馬術協會主催の第三回全滿馬術競技大會は愈々今二十八日午前八時より海城野砲兵隊練兵場において開催されるが、全滿各地より猛者連續々押し寄せつゝありて息づまる白熱戰を豫想されてゐる、一般觀衆來賓及び應援團等も無慮千數百名が集るこさゝて盛況を呈すべく、團體對抗競技出場申込團體は左の十三團體である

滿鐵本社運動會馬術部、滿鐵本社旭會、旅順工科大學騎南乘馬會、關東軍司令部、金州、熊岳城、營口、大石橋、海城、遼陽、奉天、公主嶺、同農事試驗場

開原

匪賊五名を逮捕 ＝開原署の大手柄＝

去る二十日午前一時半頃開原大街支那料理店王順班において遊興中の三名、同日午前十時半頃開原大街支那料理店天喜班において遊興中の二名が何れも多額の金錢を濫費しつゝあるを探知し開原署員が取押へ嚴重取調べの結果遂に左記犯罪事實を自白した

同人等は原籍遼寧省昌圖縣二十家子賊名青山事楊清(二二)同賊名金山事楊明(二五)原籍遼寧省昌圖縣茨榆城子賊名銀山事楊珍(一八)原籍河北省北京城內西直門賊名南來事汪輔廷(二五)原籍遼寧省昌圖縣房身溝賊名江北事李民久(二七)さ稱し何れも本年六七月頃より

馬賊頭目 李二掌包の

賊團に投じ本年七月二十日午後十一時頃伊通縣後高窯子農許景雲(四〇)方に闖入し同人を人質さして拉去し、八月廿日午後六時頃昌圖縣柳條溝農盛某方を襲ひ同人を人質さして拉去、約廿日後現大洋一千八百元にて放還し金は各自分配したる後九月十六七日頃賊團は解散し前記五名は當開原に來り遊興し居たるものにて、本月に入り開原署に逮捕せるもの既に三回十名に達してゐる、本年は斯の如き賊徒の潛入相當多き見込にて其筋において嚴重警戒中なるも各自において充分に注意警戒ありたいさ

二宮憲兵隊長檢閱 五日來開

二宮關東軍憲兵隊長は來月五日十一時五十五分着列車にて四平街より來開し開原憲兵分遣隊の檢閱を終へ「二葉」に一泊のうへ六日九時二十八分發列車にて鐵嶺に向ふ豫定なりさ

荻田訓導着任

開原小學校新任訓導荻田都志子女史は二十六日十四時十五分着列車にて着任した

高木大隊長來開

高木守備第二大隊長は森守備隊司令官の開原守備隊檢閲に立會のため二十六日八時五十五分着列車にて來開

四平街

千葉御歌所寄人 ＝入蒙を中止して歸る

千葉寄人は嗣子朧彥氏を從へ吉田無堂氏を案內者さして內蒙茂林廟に活佛を訪ひ日蒙親善の實を擧ぐべく去る二十四日午後一時半發の四洮列車で入蒙の途につけるが、近時通遼一帶は二、三十人を一團させる馬賊の跳梁甚だしきのみか通路凹凸極まりなく從つて車馬の驅到底其の行路に堪へず遂に入蒙を中止して鄭家屯より二十五日午後七時當地に引返し、驛前植半旅館に投宿中なるが二十六日は四平街神社に參詣し市外に展開せる高粱畑に十二分に蒙古氣分を味はひ午後は地方有志の懇請にて揮毫をなし午後七時より公學堂において講演會を開催した

國調記念切手 郵便局で賣出

四平街郵便局にては廿五日より第二回國勢調查記念切手を發賣して居る、切手の種類は三錢、一錢五厘の二種にて記念スタンプは十月一日に押捺し其後三日間は料金完納の郵便ハガキ及び一錢五厘以上の切手貼附したる其他の物件に對し押捺するさ、因に今回の切手は使用期間に制限なきため一時に買置くさも無駄にならないさ

仙石總裁 一日來四一泊

目下奧地視察中の仙石滿鐵總裁は歸途來る十月一日當地に下車、驛前植半旅館に一泊のうへ同夜主なる在四官民を驛階上に招待し盛宴を張るべく夫々案內狀を發せり

會を開催、加藤商議會頭、井上秘書長氏の講演あり聽衆多く盛況であつた、尙商店聯合會では二十三日より二十五日まで三日間に亘り記念大賣出しを催したが好成績を收めた

匪賊頭目を殪す

臨沂寬甸縣及び桓仁縣兩縣に跨り支那富豪を人質さして拉去し代償の強要或は官憲を襲擊して兵器彈藥を強奪しつゝある支那馬賊頭目王鳳山一味の討伐のため、桓仁城內駐屯の步兵第一團第三營第三連長李殿峰は部下四十名を率ひて出動し去る十三日寬甸縣青山溝奧地密林中において同頭目以下二十名の一隊さ衝突、交戰約三十分の後頭目王鳳山を殪し長銃三挺を押收

安東

安東驛の改築は 本年は駄目 貨物ヤード移轉も絕望 小工事の六、七件は實現可能

數年來の懸案さされて居た安東驛の改築は昭和六年度に實現の可能性あるやうに傳へられて居たが今回六年度鐵道事業豫算查定のため來安せる市川經理課長、太田運轉課長等一行十六名の實地調査の結果、驛改築は來年度中は全然見込なき事に內定した、殊に滿鐵さして目下緊縮大節約の折柄なるを以て安東驛の要求或は希望に依る二十四件の計畫中極めて小工事に屬する六七件が實現の可能性あるのみで市民多年の希望たる貨物ヤード移轉の如きも近き將來全然見込なしさいはれてゐる

安東高女運動會 快晴に惠まれ賑ふ

安東高等女學校の秋季運動會は絕好の快晴に惠まれ二十四日午前八時半戶塚校長の「開會の辭」「君ケ代」合唱裡の國旗掲揚に次いで華々しく開催された、此の日父兄の觀衆場內を埋め盡す盛況を呈し午後四時十五分盛況裡に閉會した、同日の記錄左の通り

▲總得點 白組(四三七)赤組(四〇〇)紫組(三九五)綠組(三四七)

▲選手競技記錄 六〇米(紫)野口(九秒)一〇〇米(白)池田(一四秒五分の三)二〇〇米リレー赤組(三一秒)佐藤、梶浦、安東、松田、四〇〇米リレー(白)(一分五秒)坂田、前川、國谷、池田、走巾跳(紫)內田(四米一)バスケットボール投(赤)串田(二〇米六〇)アレーグラウンドボール投(赤)串田(三六米五)バスケットボール(白組)ダアレーボール(白組)

藤森小川兩氏

滿洲青年聯盟本部藤森調査部長、小川理事兩氏は二十三日夜來安、二十四日昭和製鋼所設置候補地の多獅島方面を調査し同夜輸組樓上にて安東支部幹部さ會見、二十五日は安東杉山氏さ共に新義州商議を訪問して有馬書記長さ意見の交換をなして十一時四十分歸連した

穴居の匪賊

義州郡水鐵面に四名の支那馬賊が富豪の子供四名を拉致して山中に穴を掘り起居せるを二十四日夜同地駐在警察官が發見したが、賊等は警官の取調べの際隙を窺ひ子供を置去りにして逃走した、義州署では目下非常線を張り嚴重搜查中

國境雜信

鴨綠江上流方面は二十一日以來氣溫頓に低下し二十三日朝は左記各所に降雪を見、湖上洞には約二寸も積んだ▲慈城郡長土面湖上洞の高地▲江界郡前川面六德山及同郡龍林面廣城洞一帶▲厚昌郡南新面佳山嶺

◇

宗教琵琶鳴和會々長妙音院江頭法紘師の來安を機さして安東俱樂部主催にて女學校講堂において二十五日午後七時より演奏會を開催した

◇

二十三日午後四時頃新義州府內鴨川町一番地魚市場下流に二十二三歲位の鮮人男の溺死體が漂着身元不明、府廳で假埋葬

鞍山

けふ運動デー 鞍中で種々の催 ゴルフと野球

鞍山中學校では二十八日午前八時より校庭において滿鐵中等學校聯合陸上競技大會並に鞍中校內の庭球試合等を開催するが一般の參觀を歡迎するさ

鞍山ゴルフ俱樂部では二十八日撫順俱樂部A組を招き試合を擧行するさ、尙鞍山B組は赴撫しB組さ試合を行ふさ、尙鞍山野球部では二十八日撫順滿鐵俱樂部を招き滿鐵グラウンドにおいて本年掉尾の試合を行ふさ

小學校の 運動會 けふ同校々庭で

鞍山小學校では二十八日午前八時三十分より第十二回陸上大運動會を校庭において擧行、家族同伴多數來觀を希望するさ

觀世謠曲例會

觀世流謠曲聯合會では師範五十嵐吉太郎氏の歡迎を兼ね十月四日滿鐵社員俱樂部において例會開催の豫定である

宣傳デー 新義州の催し 國產品愛用

二十四日の國產品愛用奬勵宣傳デーは新義州では午前七時より普通學校生徒の旗行列を皮切りに、同八時より府廳員は自動車で宣傳ビラを撒布し九時より小學校及び女學校生徒の旗行列が行はれ、夜は七時より小學校講堂において講演

九州並中國及朝鮮風水害義捐金寄附者芳名(第十九回)

九月三日受付

七圓大連沙河口仲町大橋兵三郎外二十六名五圓永順洋行員一同、五圓高橋武夫、十圓大連第二學校職員一同、三圓豐田太郎、一圓宛二木保男、岡本正人、津田武人、五十錢宛伊室利雄、小山武二、野地常郎、高木富市、岩田久五郎、鈴木庄吉、尹承基、宮田五男、磯村トワ、磯村ハツ、宮崎ハナ、土生フジエ、笹谷せい

小計金 三十九圓五十錢也
累計金 五千二百六十八圓三十三錢也

九月四日受付

拾五圓大連神明高等女學校職員一同壹圓宛辻吉太郎、五拾錢宛田中芳太郎、中島騰太郎、小林新作、小林猛之輔、中野末吉、武圓宛平川角市、山口利太郎、城戶又藏、內村久雄、壹圓宛佐藤麟太郎、平川萬市、潘房藏、山下嘉一、水野與次郎、金森祥三、長瀨元三郎、峰建四郎、弓削芳太郎、町田金藏、大淵猶助、河內幸三郎、松丸武夫、石井岩美、五十錢宛新藤修也、石村太郎、田村幸左衛門、溝口清正、榎田重二、千々岩福藏、武田三夫、秋吉小一郎、松山政夫、森末廣、岡春一、中川貞吉、鶴澤金藏、岸田信一、藤田勝、畑民雄、山下義、隅谷此作、濱崎市六、赤城弘照、增本正一、松本元義、北條丈平、齋藤宇三郎、原重三郎、濱西光藏、廣田謙次、有川快粉、岡本善男、田中平三郎、濱口儀三郎、西村嘉由太郎、林次郎、松井秀治、池崎又市七郎、木下四平、末田春治、中西幸忠春、緒村正之助、鐘ケ江安一、井田池田吉藏、中村良太、助川龜太郎、佐藤宇一郎、堀內正司、佐貝順八、宋地瀧太郎、增田清作、瀬野清藏、增田辰三郎、蓮丸定一、擇澤一、

旅順

全旅の覇を爭ふ 排球選手權大會
女子組も參加して ▼……來月十九日開催

關東廳體育研究所内旅順體育協會では來る十月十九日(日曜日)午前九時より旅順運動場にて學生は中等學校以上の男子、一般は各種團體の男子に女子組を加へ全旅順排球選手權大會を擧行する事となつた、申込期限は十月十五日まで同協會宛、各組人員九名、補缺二名を要し明治神宮競技規程を準用し三セットゲームとする由

陸上競技記錄會
來月七日から十一日まで 旅順運動場で開催

來る十月七日より十一日までの五日間旅順運動場にて體研主催の下に陸上競技記錄會を開催する、時刻及び競技種目は左の如し
▲十月七日午後四時　四〇〇米、一萬米、走幅跳
▲同八日同　二〇〇米、千五百米、圓盤投
▲同九日同　五千米、三段跳、砲丸投(十二封度、十六封度)
▲同十日同　百米、八百米、走高跳
▲同十一日午後一時　五十米(段位制B、C組)白玉山登、棒高跳、高障碍、槍投
參加資格は一般男女及び男女學生兒童、十月三日までに年齢、住所出場種目を明記の上研究所宛申込むべし、尚研究所の陸上競技段位を有する者は自己の段位を附記して申込を要す

野外演習
工へ豫科生と一中生が 方家屯で

來る三十日夕刻より一日未明に亙り旅順工科大學豫科生約百五十餘名と旅順一中生徒と方家屯一帶に亙り壯烈なる對抗野外攻防演習を擧行する由で歩兵第九聯隊の一部も參加すると

荻野綾子女史 獨唱會
廿八日 高女講堂で

關東廳學務課では今般滿鐵協和會館の演奏會に來滿した本邦有數のソプラノ名手荻野綾子女史を旅順に招し廿八日午後二時から四時まで旅順高女講堂にお(い)て同女史の獨唱會を開催することゝなつた、當日は特に音樂民衆化の見地から無料公開としたが幼兒同伴はなるべく遠慮されたいと

公學堂運動會
盛況を極む

旅順公學堂第八回陸上運動會は二十六日午前八時より同學堂運動場にて開催、山口堂長開會の辭を述べ全員の整理運動より午前中は四十一組、正午休憩の後一時からは十五番の競技の他水師營、普通學堂卒業生、來賓職員、學級對抗八百米リレー等ありて盛會裡に閉會來賓には米内山民政署長、東畑市會議長、大庭分會長、武田技師、高橋第一小學校長、宋公議會長を始め各會長父兄數百名に達し盛會を極めた

旅順病院患者

目下關東廳旅順醫院の施療患者は約百五十本(名)……二十一名、鎌倉保育園よりの患者三名、滿洲結核豫防會施療患者として入院九名、赤十字社施療患者として普通入院四名、通院五名、結核入院患者二名、同通院一名である

功刀氏講演會
廿九、卅の兩日

關東廳學務課、在鄕軍人旅順分會興文會聯合主催にて來る二十九日は第一小學校、三十日は第一中學校講堂にていづれも午後七時より國民思想研究會理事功刀義典氏の思想問題大講演會を開催するが聽講無料多數の來聽を歡迎すると

少年夜角力決算

今夏市民の白熱的歡迎を受けた少年夜相撲は最近總ての決算を終り殘金八十圓四錢を生じ明年の賞品代に充つべく正隆銀行へ預金した内譯は左の如し
▲收入金百七十圓也　(内譯)金三十圓(民政署内興文會寄附金)同十一圓五十錢(民政署員有志)同三十圓(市役所)同(滿電待合所)同五十圓(體育研究所)同十六圓五十錢(一般市民有志)
▲支出　金八十九圓九十六錢也　内譯金二圓(神官謝禮)一圓午四錢(近江屋支拂)同二十圓四十錢(山田氏へ支拂)同四十三圓六十錢(文英堂へ支拂)同十圓八十錢(荒木菓子店へ支拂)同十二圓(東金堂へ支拂)
▲差引殘金　八十圓四錢(郵便貯金へ預金)

慰安會に謝辭

中谷警務局長、中村歩兵第九聯隊長、渡邊重砲兵大隊長は二十六日いづれも旅順市役所を訪問し慰安會開催の謝辭を述べた

松林の火事

二十五日午前七時過ぎ當内慈娥子會文家屯東北山官有林に失火、松樹七八年生約百五十本を燒失し附近の農民が……

生れた人
▲鹿町四　軍屬鬼塚虎太三女孝子十五日出生
▲鶯城子　線路工長岩本禎藏四男武十七日出生
▲東鄕町一　海軍々人久保田久晴長男平夫十七日出生

黄金臺
旅順少年團では二十七日午後三時出發椅子山に赴き同夜堡壘に一泊キャンピングを行ひ二十八日正午歸團解散した
◇
生駒夫妻が買受けて出願中の元キング跡、食道樂「萬年喜」は二十六日許可となり二十七日から開業
◇
第九回スポンチ野球大會組合中、二十八日午後三時から開催の豫定なりし醫友對記者團の試合は記者團に支障ありて醫友は不戰一勝となつた

市中の噂

旅順の今日此頃は運動會、野球、林檎、釣魚で大忙し▲お陰で乘物、日割場所、船に不足を告げるのでこれが準備に作戰秘術を要するといふ有樣▲處で人知れぬ應接に忙しいのが海務支局の電話、おまけに夜から明け方にかけて潮の上げ下げの質問▲これはまあ好いとして「何時頃月が出ますか?」=「潮はどの位?」「天候はどんなです?」=「甚だしいのになると「今日は釣れませうかネ……」此の返事には當惑してゐるが、時々優しい聲で「何丸は何日入港しますか……」懸しいあの人を待つ彼女達の問合せである▲此程一寸不漁な傳へられたチヌが先日の北風で新手が來たのか旅順港内外共に再び釣れ出し廿五日米岡辯護士は老虎尾の外で三百三十の大漁▲魚が大きくなつたため大船にも入り乘れ船宿から綱を借りてエンヤラヤと運んだには運んだが其の處分に困り知人のところへ「どうぞ貰つて呉れませんか」はうそのやうな事實▲日曜か祭日に大連から遠征の釣り手に斯んな大漁を授けて呉れると益々釣りの名所となつて旅順繁榮策の一助ともなるんだがと思ふのは船宿ばかりではあるまい

八相　國際都市の市民　R K 生

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以内のこと

内地から大連に用事もなく、此の月の中旬やつて來て、市中や近傍を見て廻つて見物ともなく、……幸に二十四日の秋季皇靈祭にツーリスト・ビユーローの主催で一日の清遊會、旅順見物があると聞いて參加しました、恰度私と同樣に内地から來た人達が男女數名あつたと思ひます、秋光を浴びて戰跡を弔ひながら見物しました半日は愉快でした、ビユーロー社の厚意、滿鐵旅客課員の方々の行屆いた接待振はさすがに專門家だと肯かせました

大案子山砲臺見學が中心點で、此處では說明役の大坪さんが御尚貧ではあるがユーモアーを混ぜて且つ輕佻浮薄な現代人に痛棒を加へつゝ廿五年前の我等が先輩の悲壯なる有樣を彷彿させて下さつた事は意味深いものがありました、ビユーローさんも今後も時々斯の如き場所を見付けて一日の清遊の企を持續實行される事がビユーローとしての使命かとも考へて御願ひ致します

旅順では大案子山まで態々一行のため民政署長が挨拶に來られて有意義な感想談があり、一行として豫期しなかつた事であります

又市役所で心出來るだけの厚意を下さつた事を恐縮感謝する程でありました、さらにでも主催側も御客人もこれに對して何等お禮の言葉もなかつた事、一行が目出度く解散するに當つてせめて萬歲位はとも思つたのですが、之れもありません、大連の人は外觀はあるハイカラのやうですが善にせよ惡にせよ「張り」のない事は一大缺點であつて、邦人一般が勢力を避け徒に支那人を追廻して下らない優越感に打たれ滿足して居らるゝ樣子は、大連市有識者が呼號して居らる、國際的都市市民の資格とつるの甚だしきに驚く次第です、(保守)結論が少し飛躍的で不透明なやうな氣もしますが、在連者が國際都市の市民として精進すべきは勿論です

撫順

教・育・勅・語 煥發の聖旨を體し
◇四十周年記念の催◇

來る三十日は恰も教育勅語煥發四十周年記念日に相當するので撫順における右記念式開催に關する打合會が二十六日正午より中央事務所三階會議室において行はれた、參會せる者

大垣庶務課長、渡邊社員會撫順聯合會長、山口鄕軍分會長、杉町醫務主任、寺西地委議長、石原教育會幹事、大江實協副會長、森山書記長、平尾地方係主任、鯉沼同係員、紀井青年團長等各方面の代表者洩れなく參集し、愚想的險惡氣分濃からんとする現下この意義深き記念日をスタートし在撫大衆に國家觀念をよりよく感銘せしむるため、まづ十月三十日は正午、神社、千金小學、老虎臺、新屯、東鄕の五ケ所で莊嚴裡に勅語捧讀式を行ふ外左記を向後毎年慣例として擧行する事と決定した
一、毎年十月三十日には各戶に國旗を掲揚、勅語奉讀式を行ふ
一、毎月一日の教化聯盟主催の撫順神社における遙拜式にも勅語奉讀式を行ふ

掉尾を飾る 體育ボール大會
全撫の精鋭參加し けふ中央事務所コートにて

バレーボールの撫順における本年掉尾の壯觀を呈する第二回オール撫順體育ボール大會は愈々今二十八日の日曜午前八時より中央事務所コートにおいて參加二十二チームによつて行はれるが、二十六日主將會議に依り決定せる組合せ次の如し
▲不戰一勝　中學AB兩組、東鄕青年團、老虎臺、東岡、運輸B、萬達屋、機械工場、新屯
▲豫備戰
(大山C)(發電所)(大山A)(局)(老虎臺B)(機械工場)
(庶務BA)(大山BA)(庶務AB)(運輸AB)(工事)(女子)

都作華氏 等と語り遂る

……れも要するに焦眉の急を救ふに過ぎず、遼寧省當局ではその根本的救濟策として興安區墾務督辦……

遼西の水害民を興安區に移す
根本的救濟策として 遼寧省當局の計畫

遼西各縣の住民十數萬人は今夏の水害に依る慘害言語に絶し、奉天には水災急賑會において慈善各縣より義捐金を募集救濟し、今亦支那側では災民救濟會を組織し各方面に亘り義捐金募集その他の方法が講ぜられつゝあるが、その何西の罹災民を水禍絶跡になき興安區に移住せしめ同地方の開墾に從事せしめる計畫着々と進み、遼寧省政府よりも前記開墾補助費として現大洋三百萬元の補助をなすべく協議中である、と遼寧省糧秣料……氏は語つてゐた

千金校の 體育會
けふ大和公園で

撫順千金寨高小學校では今二十八日大和公園運動場において秋季體育會を催す、一般父兄の參觀を希望すと

伍堂炭礦部長 四日來撫
六日正午出發

目下仙石總裁と北行中の伍堂炭礦部長は四日十七時三十五分に來撫、五日の炭礦祭に臨席、二泊して六日十二時發離撫の豫定である

岡村化學課長 燃料記念講演 會に出席

十月初旬東京において開催さるゝ燃料協會講演會に出演のため代表として岡村化學課長が上京する事となり二十六日發出京の途に就いた、同課長は「撫順オイルに就て」「撫順炭の低溫法に關して」の燃料界二大問題に亘つて紹介する筈である

金州

太田關東長官視察
二十六日愛川村農場等を

太田關東長官は二十六日愛川村農場及び三十里堡沖水源視察のため清水技師、小林秘書官を帶同、自動車で正午官邸を發し金大道路を一路金州に至り增田金州民政支署長、平井總務課長、三浦警務課長の出迎へを受け直に愛川村に至り農場從事者達への出迎へを受けて黄金の稻穗波動する廣莊たる水田を視察し、清水技師の說明により詳に水源を視察、午後四時一旦增田民政支署長官舍に入り管内事情を聽取し午後五時自動車にて金州發歸途に就いた

金州觀世會
けふ發會謠曲會

大連觀世會堀口男師の指導を受けてゐる金州觀世同好會も會員四十名に達する盛況に立至つたので來る二十八日正午から驛前鈴菜食堂で支部發會謠曲會を開催する、會員外一般の來聽をも歡迎するとて當日の番組左の如し
▲素謠　鵜飼、羅生門、土蜘、小督、紅葉狩、蟬丸、鐵輪、富士太鼓、鞍馬天狗、藤戶、猩々(來賓)松風(番外)安宅、勸進帳
▲仕舞　玉葛、小神曾我、八島
▲外獨吟仕舞臨時組入

金福沿線の秋 (二)
難波生

金福鐵道の開通は、この形勝を一層便利にした、從來華商店若くは金州に搬出された落花生も、殆中登沙河驛に集散さす事となり、その年額約一萬四五千石に上るさうである、落花生栽培の獎勵は、關東廳善政の一つで、殊に地味痩弱な土城子會の如きは、之が爲に……

注目すべきは登沙河驛の變遷である、以前から姜家堡子の所在地ではあつたが、今の派出所附近には殆んど人家がなかつた、それが鐵道開通後の二年足らずで、道路を挾んで百戶の煉瓦家屋が軒を並べ、人口已に五百五十でふ立派な小市街となつた、而して其原因は此地が華家屯、土城子兩會を經て華商店へ通ずる要路を占める處にある

州内で最も貧弱だつた境界から、鮮々たる富庶を示すに至つた、一時躍起と宣傳された草綿よりも、比較的氣候の影響少く、栽培に手數が掛らぬ爲か、年々産出高を增加するやうである

登沙河驛の誇りは、南方三十町を距る登沙河々口に、六百數十町歩の鹽田を有する事だ、それは東拓會社の經營に係り、五六年前までは既成面積三百町歩に足らなかつたが、今は倍以上に擴張され本年度の産鹽額優に二千萬斤以上だといふ、鹽の輸送は直營鐵道と關係なく、就中登沙河鹽田は、河口附近に城子屯の貯鹽場があり、その邊の水深亦本船の出入に都合好く、五島の渡鹿島、鵜子窩の大長山島より鹽田との距離も近いやうだ

だが、陸上の交通が間接に促す一般的變化は弁(免)れぬ、登沙河は地圖には澄沙河となつて、その方が至當であらうほど、水白く水清き明るい淺流である、水量は餘り多くないが、下流は大公家向きの魚族に富み、殊に冬季の鴨、鴫、鷗、山七面鳥など、銃獵好きの行樂に適して居るらしい、大正十四年の旅日誌中に、私は左の腰折れを揮記して居る
野も山も夏のみどりに蔽はれてひと筋しろく白すなのかはをうれらせて居る
登沙河と香爐礁との兩驛間で東方遙かに見渡す黄海の眺めは、恐らく關東州内の最も觀美すべき佳景であらう、それは鐵道開通後漸く宣傳された横杆島の濱岸だが、その遙く近く波上に點々する大小島嶼は、床の間に飾つて置きたいほど、可憐な、明媚な風光である

近年華商店や鵜子窩からの夏期遊客が催されるさうだが、私は行く行く大連、金州方面からの遊覽客も、數を加へるだらうと思ふ

汽車からは能く見へないが此邊から三官廟、臥龍屯、廣鹿島方面へ掛けての海岸は、又なく好い眺めであるが、同時に波光島影が靜かに見える海岸の一瞬な……それは地勢が略南向きで、鵜子窩附近のやうに、東北の嵐が少い爲めであるが、同時に波光島影が都合好く調和してゐる爲めでもあらう、秘夏の頃、白砂の上に寢ころんで、漁舟の行き交ひ沖合を遠望すると、州内の何處よりも、日本に近いやうな氣がする、今でこそ大連旅順が中心だが、昔は寧ろこの地方に朝鮮からの船便が多かつたらしい、侵寇の史料が遺つて居るのも其の爲で、斯した殘燈な交通記錄は好ましくないが、民族間の融和を主とした土着心安心には、關東州の東岸に、地理的歷史的關係の多い事は、登沙河の新市街は【寫眞は登沙河の新市街】

詩春秋
獅鹿道人

誰之力

南向北方陲、北向南方怒、圖奉學良袖、南北只關漠帰步。將軍蒲柳軀、北陵築邸事賦媒、道鶴人殺而衣、普贊天寶君知、東省特殊之地域、南北爾軍把、城狐得假虎威、保境安民誰道人曰く、南北代表に包圍……

仙遊記 不老不死 (九)
竹内克己　淺枝次朗書

不思議な水

連城壁は堅い決心のほどを語つて、どんな苦行でもするから、ただへそれが火を踏み、湯にひたるの行であつても堪へるから、入道したいと申し出た。
「眞の出家といふものはなかなかお前が思つて居る樣なものではない。やはりお前は恋(鄕)村に歸つて妻子を養ふがいゝ」
「私が泥棒の出身であるからそういはれるのでせうが、私も今まで隨分いろいろのことをしてきました。これからは此の世の中に生きて居るだけで澤山です。酒肉はおろか茶や湯さへのまなくともいゝと思つて居るくらゐです。若し私の意志を疑はるゝならば後日を見て下さい」

……れてしまひ、今では一歩も歩むことが出來ませんが……」
「そんなことはわけのないことだ」
と言ひながら、冷は上衣を脫いで地面に布き、白銀五兩程をその下に入れ、口に呪文を唱へ、しばらくすると、上衣の下の白銀は無くなつてゐたが、その代り水を入れた鉢、二籠の菓子、帽子、衣服一と揃へ、靴、靴下などが出て來た。城璧は全く、その術に感心してしまつた。
冷は、破れた城璧の着物をぬがせ、鉢の水を口に入れて、城璧の全身に吹きかけると、不思議や兩腿の痛みも、傷も、立ちどころに癒へ、神身ともに爽快に、平常と少しもかはらなくなつた。
新しい衣服を着、鉢の水で顏を洗ひ、ぼうぼうとした頭の毛にも手入れし、菓子を食べてしまうと、城璧は餘りに不思議でならないので
「頂戴したこれらの色々のものは何處から運んでこられたのですかあの上衣の下にお入れになつた白銀はほんとうのですか」
と、流石に泥棒の昔を思ひ出して尋ねる
「何の石塊なぞのうその金であらう。あれは十年前の使ひ殘りだ。他人の衣服をたゞ取りにする譯にはいかなからう……これでは……」
と、冷は城璧の袴を脫がせ、兩腿に呪符を書いてやり
「これで一日に七八十里は二日もあればいゝだらう」
そして二人はすぐ廟を出て、隷の街道へと向つた。
なる程呪符のおかげで、蠅(足)が飛ぶように歩くことが出來、三日目には鑾薄縣趙家壁に着いた。村で聞いて見ると、金不換は東方半里ばかりの五六戶の小さい小字に住んで居ることがわかつた。

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

大連火曜會々員(イロハ順)

石川鐵雄　池田龍雄　石本鏆太郎　服部省三　原田光次郎　濱田周洞　堀諫　十河信二　富次素平　千秋寛　小川逸郎　岡本誠　大平駒槌　小田信治　小野木孝治　奥田千之　大藏公望　大森吉五郎　和田敬三　鷲尾磯一　神成季吉　具瀨謹吾　横田多喜助　高橋勇　高見三吉　田中喜介　田中千吉　田村羊三　武部治右衞門　竹中政一　武安福男　土谷信民　津久井誠一郎　中村謙介　向坊盛一郎　村井啓太郎　村井啓次郎　村上義一　村田懇麿　瓜谷長造　納賀雅友　山西恒郎　山口啓三　安田柾　藤田臣直　藤根壽吉　神鞭常孝　伍堂卓雄　寺田虎次郎　佐藤至誠　佐藤俊介　櫻井學　木村通　木村銳市　白濱多次郎　平田驥一郎　杉野耕三郎　鈴木次郎

關東州辯護士

五十村貞俊　中野琥逸　井藤譽志雄　寺島由松　値賀連　新野尾善九　岡野勇　木原鐵之助　立川雲平　關根道一郎　竹田菅雄
高橋源市　飯島滿次　古賀元吉　富永是保　相川米太郎　小野實雄　齋藤鶯太郎　米岡規雄　澁田俊介　玉置粂吉　杉野耕三郎
石山憲一　松谷竹三郎　渡久山寛常　寺島賴三　大内成美　有川藤吉　河内山武雄　湯淺唯二　高橋猪兎喜　五泉賢三

◇―會覽展告廣た つ掛り取に飾裝―◇

我柔道界有史以來の壯擧
全日本選士權大會
十一月中旬、明治神宮外苑で
全國を八分、選拔試合

【東京特電廿七日發】その新らしき形式とその企ての全日本的なる點に於てわが柔道界有史以來の試みである、全日本柔道選士權大會は講道館、武道會等の各關係者間に於てその計畫、準備等を着々進行中であつたが、大會規定の案文は各方面關係者の賛問を得たので愈よ

實行期に入り今秋より各府縣、滿鮮、臺灣、北海道、樺太等の全國に亘つて豫選試合を開始し、更に全國を八區域（滿洲及び朝鮮は第八區）に於て第二次選拔試合（選士權者及び第二次優勝者を定む）を擧行したうへ來る十一月十五、六の兩日明治神宮外苑相撲場にその代表選士權大會を開くことになつたが、恐らく我が柔道界に於ける劃期的の壯擧として全日本の柔道愛好者並にファンの

血を湧かすであらうといはれてゐる、しかして選士の區別は專門選士（柔道の指導を任務するもの）一般選士（柔道を自己の修養又は趣味として修業するもの）の二種に分ち年齡別に依り壯年、前期、同後期、成年前期、同後期の四階級の選士を定め、各區を通じて一名宛の選士を出して決勝試合の結果、優勝者たる者に對しそれぐ全日本柔道選士權保持者たる

名譽を與へ、なほ各區並に各道府縣の地方的選士權保持者を定むることになつてゐるからこの榮冠を目指す柔道練達者並に新進精鋭の青年等の猛練習は定めし凄じいものがあらう

專門家もたじろぐ
素人の蒐集參考品
廣告寫眞の募集けふ締切り
本社の廣告展覽會

既報の如く本社の廣告展覽會はいよく來る十月一日より開催されるが、開期を目前にひかへて會場はその設備のため非常な混雜を極め、係員は內地、滿洲各地よりの出品物受附及び整理に全く忙殺されてゐる、この出品物のうち最も目立つのは大連その他各地の蒐集家が個人で集めた「既成廣告鑑識物」の

出品でその數、またその質より見てトテも素人とは思はれぬ物が多く、開會のあかつきにはいづれも絕大な好評を博するものと豫想される、その中の主なるものをあげれば、大連における有數の蒐集家として知られてゐる日本我樂他宗大連別院の中林峰昇氏出品になる職業廣告手拭數十點、同じく同院の打越辰次郎氏出品のマッチペーパー一千餘枚は、いづれもその數に於て驚かされると同時に、その質において一般ありふれたものを除き

藝術的なもの、專門的なもの、または變態的なものゝみが蒐集されてゐるので非常に趣味深く見られる、また大連醫院の村上純一博士出品の外國ポスターはパリーの物が主で、サロン、オペラ等の廣告ポスターを始め種々の職業ポスターが集つてゐるが、さすが本場パリーのものだけあつて外國特有の十尺以上もある大ポスターを見る時、單なる廣告ポスターとして見るよりも、むしろ藝術、美術として

認識したくなる樣なものが多い、中日文化協會の李文權氏の出品は一千點餘に上り、その範圍も支那各地のポスター、暦紙、拔萃、包裝紙、廣告傘、傳單、街貼等非常に廣汎にわたり支那古今の研究をなすに充分な資料が集つてゐる、以上は個人出品者の主なるものであるが、他にも一見に價する種々のものが出品されてゐる

一事業としてさきに募集した懸賞廣告寫眞はその後旅大はいふまでもなく沿線方面よりも續々應募して來てゐるが、本社においては規定通り二十八日をもつて受附けを〆切り二十九日早速これが審査をなすはずである、この試みは最も時代の尖端を走るものとして我が廣告及び寫眞界にセンセーションを起しつゝあるが、これを東京朝日新聞が特に本社に出品して來た廣告寫眞の傑作三十餘點と比較して見るのも

非常に興味深い事と思はれる、なほ應募者は二十八日午後四時までに本社に到着するやう差出されたい

家で一ぱいは
大目に見る
ニューヨーク共和黨大會で
禁酒緩和建議案可決

【オルバニー二十六日發電通】ニューヨーク州共和黨大會は本日左の如き禁酒緩和建議案を可決した
一、アメリカ合衆國憲法十八條を修正して禁酒項目を廢止し以前の如く各州に禁酒統制を一任すること
一、但し酒場開業は絕對禁止すること
この案の精神はバーやレストランで酒を呑ませることは禁じるが家で一杯やるのは大目に見やうといふにある

東京モスの
龜戸工場罷業

【東京二十七日發電通】東洋モスリン龜戸工場の爭議につき爭議團代表は二十六日會社側から一切を委任されてゐる酒井榮藏氏と會見したが交涉決裂し、從業員側は二十七日朝ストライキの指令を發し第一、第四兩工場とも二千五百名が總罷業に移つた、第三工場も險惡なる氣勢を示してゐる

日本最初の焚書祭
圓本氾濫時代に惱む京阪の古本屋
駄本惡書膺懲のために

【東京電話二十七日發】圓本氾濫時代に惱み拔いたものはひとり讀者階級ばかりでない、古本の洪水を持てあました東京を始め京阪の古本屋さん達は今度讀書好者の指導の下に「書好會」なる聯盟を作り來る十月末大阪白木屋で「新刊古典展覽會」を開催して氾濫する新刊圖書のセコンド、ハンド展覽會を催し、良書、惡書を嚴重に批判、區別し、同時につまらぬ骨董本や大小雜多の圓本を搔き集めてこれを天滿宮社司の司祭で日本最初の「焚書祭」を行ひ、愛書家、藏書家の持寄つた駄本惡書を白木屋樓上で焚殺し惡書膺懲をすることになつた

立川に空輸
タコマ市號修理

【東京二十七日發電通】三度立つて太平洋無着陸飛行を決行せんと意氣込んでゐるブロムリー中尉はタコマ市號を淋代に殘したまゝであるが、機體は修理を加へるため一日タコマ市號を淋代海岸から立川に空輸することゝなり遞信省に出願してゐたところ二十七日その許可があつた、依つて同氏は二十八、九日中に淋代に赴き直に立川に空輸を行ひ愛機の修理に取りかゝるはずである

進んで正直に申告せよ
これ我國民の義務
國調を忌避または不實を申告し
妨害せば科料、罰金に處せられる
國勢調查物語り（三）

如何なる法律と雖も、平時に日本全國を合せ約四十萬の調查員が十月一日午前零時を期して一齊に活動する法律はないだらう、また約八千八百萬の人民が同時刻の狀態において一齊に監視を受け、或種の申告をなすべしといふ大職員は殆ど他にその例を見ることは出來ない、即ちこの國勢調查の副産物として國民的、國家的訓練の一つの試練は重要なものである

◇　◇

だから全國民がこの國勢調查の意義を理解して各自がこの仕事のために盡さねばならず、これが目的を達するためには國勢調查規則によつて罰則まで定めてある、即ち昭和五年關東廳國勢調查規則中第十六條　國勢調查を忌避し、申告を拒みまたは故意に不實の申告を爲したる者は三十圓以下の罰金又は科料に處す

第十七條　虛僞の風說を流布し又は僞計若くは威力を用ひて國勢調查を妨げたる者は百圓以下の罰金に處す

とあり、各人は國勢調查に對しては進んで正直な申告すべき義務があるのである

◇　◇

その代りに國勢調查の事務に從事した者は調查事項中個人に關することは洩なく漏洩することは禁じられて居り、これを犯した者は三十圓以下の罰金又は科料に處せられる、故に各人は安心して調查事項に對して正直に申告しなければならぬ

◇　◇

しかして調查事項は前回の大正九年に比べて相當にふえてゐるが、そのうち一番注意を要するものは「職業」事項である、これは四つに分れてゐるが第一に本業欄がある、これを更に職業、所屬の產業、失業の三つに分けてあるが職業欄には本業としてゐる職業を一つ書き入れ、なほ二つも三つも職業を持つてゐる人は一番下の副業欄に殘りの主なるものを一つ副業として書入れる

◇　◇

次に「所屬の產業」といふ欄があるがそれは自分の勤務先を記入するもので、若し醫者が開業醫であれば職業欄には醫者、所屬の產業欄には醫業と書き入れる、若し醫者が保險會社に雇はれてをれば所屬の產業は某々保險會社と書入るるのである

◇　◇

次に「失業」といふ欄があるがこれはかつて勞働者または給料生活者であつたものが調查の時たまく職を失つて居れば失業と書入れる、とまれ現在尖銳化した經濟界においていろくな職業があるだらうが各人は出來るだけ精確に記入してこの調查の統計をより正確な權威あるものとせねばならない、また經濟界行詰りの今日政府當局においてもこの職業の調查の結果に非常な期待を持つてゐるのである（終）

大連神社月次祭

來る一日午前十時より大連神社月次祭を執行するが、一般參拜者に領神樂を奉仕し神酒御供物の頒與あると

抱腹絕倒の珍試合
きのふの久米、大佛兩氏歡迎野球

久米正雄、大佛次郎兩氏歡迎のビューロー對實業のスポンヂ野球試合は二十七日午後四時より實業球場において擧行されたが珍プレー續出して斷然ファンを抱腹絕倒せしめ結局十四A對十で實業勝つメムバー左の如し（寫眞はボックスに立てるが大佛氏、その後が久米氏）

ビューロー		實業	
佛	3	武	3
大	4	宮	2
賀	2	津	1
系	6	中	6
居	7	上	9
士	5	崎	5
野	4	木	4
佐	3	出	7
伯	8	中	9
源	9	川	6
川	1	原	8
宮		岩	
石		下	
武		安	
久		島	
川		瀬	
米		藤	

早大一勝
對立敎戰に
四A―二で

【東京廿七日發電通】早立野球第一回戰は廿七日午後二時半より神宮球場において新田、天知、藤田の三審判の下に立敎先攻に開始された、バッテリー立敎（辻、百瀨）早大（多勢、伊達）早大多勢投手は終始好投を續け遂に四A對二で早大一勝、閉戰四時二十分

回數一二三四五六七八九計
立敎０００００１１０２
早大０００１１２０ＡＡ４

明大を屠る
法政軍よく
三A―二で

【東京廿七日發電通】明大對法政野球戰は廿七日午後二時四分中野法政グラウンドにて明大先攻に開始、左の如く三A對二で法政一勝す、閉戰四時廿一分、バッテリー明大（赤木、八十川、井ノ川、針持）法政（若林、倉）

回數一二三四五六七八九計
明大０００００００２０２
法政１０００００２００Ａ３

林長二郎自敍傳

天下の人氣者、映畫ファン熱狂の長二郎丈が帝劇の舞臺に立つまでの面白い傳記「富士」十月號で評判

先づ廣地騎乘に
秋色を滿喫
海城で擧行された
全滿馬術大會第一日

【海城特電廿七日發】海城の第三回全滿馬術大會の第一日は既報の如く廿七日午後一時より砲兵隊練兵場において開催された、各地乘馬團體員は河村聯隊長に統率され五峰、大村兩氏の指導の下に海城東より觀村山の奇勝を賞して海城東方の高地帶の深綠を眺め廣地騎乘の趣味を滿喫して午後四時ごろ海城古蹟を通過して歸着した、またこの日陸軍大臣賞、關東軍司令官賞、滿鐵優勝杯等も到着、各地の選手も多數來會した、明日の盛會を豫想されてゐる

秋期競馬
昨日午後の成績

廿七日午後の星ケ浦秋期競馬の成績は左の如し、因に當日の總賣揚高三萬一千五百十五圓

▲第五競馬（騎籠速歩）三千二百米　第一着千里（田中善騎手）八分二十四秒二、第二着海林　第三着萬歲、配當七圓九十錢
▲第六競馬（各抽）二千米、第一着天龍（打田騎手）二分四十六秒一　第二着大正（三馬身）、第三着源（一馬身）配當十圓卅錢
▲第七競馬（各抽）千六百米、第一着國生（川合騎手）二分十二秒三　第二着金峰（三馬身）第三着張隆（七馬身）配當八圓八十錢
▲第八競馬（各抽）千八百米、第一着室戶（川合騎手）二分卅二秒二　第二着日之出（大差）第三着大黑（七馬身）配當九圓四十錢
▲第九競馬（各抽）千八百米、第一着叶（田中善騎手）二分二十八秒四、第二着昇龍（十馬身）第三着幾松（二馬身）配當七圓四十錢
▲第十競馬（秋抽）千八百米、第一着佳辰（田中善騎手）二分四十七秒一、第二着玉矢（一馬身）第三着手石（二馬身）配當十五圓卅錢
▲第十一競馬（古呼）千八百米、第一着漣（田中善騎手）二分十七秒二、第二着豊福（四馬身）第三着大連（大差）配當六圓十錢
▲第十二競馬（古呼）二千米、第一着左近（足立武騎手）二分卅三秒一、第二着陸洞（七馬身）第三着武藏鳥矢（半馬身）配當五圓廿錢
▲第十三競馬（各抽）千八百米、第一着春日（山下騎手）二分廿八秒四、第二着正和（二馬身）第三着豐（一馬身）配當九圓八十錢
▲第十四競馬（秋抽）千八百米、第一着駿馬（福島騎手）二分卅三秒四、第二着香寶（七馬身）第三着隆（八馬身）配當五圓

國際14 白鶴2
實業野球第二日

大連新聞社主催の第三回實業野球大會第二日目、白鶴對國際戰は廿七日午後四時十分より滿俱球場に於て山本（球）和田（壘）兩氏審判の下に國際先攻で開始したが五回戰十四對二のコールドゲームで國際勝つ、閉戰五時四十分

獨逸から
管絃樂を
全世界に放送
華々しい音樂の秋に
何と素晴しい便りよ

【東京特電廿七日發】中部ドイツ放送會社では來る十一月七日午前零時半（日本時間にして同日午前八時半）から一時間ベルリン郊外ケーニッヒスウターハウゼン短波長局から三八、三八、メートルの波長で

ウエーベル作オベロン序曲、ワグネル作、ジーグフリードの牧歌、ベートーヴエーン第二交響樂

のオーケストラを全世界に向け放送するが、これが指揮者はドイツ樂壇の第一人者フリッツ・アッシュ氏で國立ドレスデン歌劇場オーケストラ・バンドの演奏であることの放送を一般放送に移すかどうかは目下放送協會で研究中でテスト成績の如何では多分實現するものと見られ、たゞさへ華々しい音樂の秋に更に國際的エポックを作る演奏として期待されてゐる

宮城電鐵紛糾
從業員結束固し

【仙臺廿七日發電通】宮城電鐵の減俸問題は從業員の結束固く廿六日午後七時全線主要驛長、助役等某所に會合「從業員の救濟は會社側當然の義務である」と決議し、社民黨本部に應援方を打電する一方會社側に對し十月一日を期し減俸撤回方を要求し、若し容れられぬ時は同日より總罷業を決行することゝなつた、これを聞いた會社側は大いに狼狽し山本社長は二十七日朝來行方を晦ましてゐる

飽きた女房を賣り
飛ばしに來連の男

廿七日天津より入港の武昌丸臨檢中、年齡の餘りにかけ離れた支那人夫婦が居るのに不審を抱いた水上署員が本署に連行取調べたところ、男は天津四馬路後張雲五（三二）女は妻劉氏（一七）といひ、劉氏の申立てるところによると同女が十四歲のころ父母の死去を奇貨として張は世話をしてやると稱し自宅に連行貞操を弄んだうへ今日まで妾としてゐたものであるが、これに飽きたので小崗子遊廓に賣却せんと企んでゐたものであると

オートバイ乘怪我

市內能登町三番地荒物商林勇（二七）は廿七日午後零時半ごろオートバイを操縱して沙河口方面に向け市內不老町十番地先電車道路を疾走中、前方より進行して來た白雲山馬車收容所の乘用馬車孫寶慶（三一）の馬が擦れ違ふ際電車の警笛に驚いて狂奔、それを避けんとして誤つて顚覆し全身に全治十日間を要する打撲傷を負つた

スカーリング遠漕

黑石礁スカーリング俱樂部では第二回遠漕會を二十八日午前十一時から行ふが、六隻をもつて黑石礁を出發して小平島往復、午後四時歸る筈

星ケ浦で外人御難

市內櫻町八九番地居住ウエヘニ・ポーテル（三）は廿六日午前十一時ごろ星ケ浦西海岸にて海水浴中、同所脫衣場で金鎖付き時計ほか貴金屬價格約二百圓を何物かに竊取され沙河口署へ屆出でた

海の唄 「六七」

仲木貞一作　林唯一畫

強く生きるもの（七）

二人は京橋の方へ向つて鋪道を歩いた。輕いステップに踊るやうな氣持ちが、他の誰彼にも見られるが、二人にだけは、却て晩春の濃い甘さを含んだ黄昏の空が、何となく憐ましく祝ひ護されるやうに思はれた。

一二町行つた時、恒子が思ひ出したやうに呼んだ。

「あの京子さん！探して歩くより新聞の廣告欄を見た方が早かない？」

「さうね、……」

いつか、二人は京橋の袂まで來た。

「あら、あそこに夕刊賣りがゐるから、聞いて見ませうか……」

京子は、うづく踊をこちらへながら、かう云つて恒子を見た。

「でも、夕刊賣りは朝刊は持つてないかも知れないわ……」

「さう！朝刊でないと廣告出てない？」

「えゝ、夕刊にはないと思つたけど……」

さう云ひながらも、若しやと云つた淡い望みから京子は、夕刊屋の前へ歩み寄ると訊ねた。

「あの朝刊あります？」

「さあ、あるかどうか……」

夕刊屋は、籠りに籠の中に挾んだ新聞を一枚一枚調べ出した。

「ありました一枚だけ、でも、少し汚くなつてますが……」

「いゝわ、汚くなつてゐたつて……いくら？」

恒子は帶の間に手を入れた。

「汚いから差上げませう！」

「ほんと、……？」

「上げませう！今朝の賣れ殘りですから……」

「済まないわれ……ありがたう……」

京子は、自分が求めたたつた一枚の新聞が、而も自分の將來を運命付けて呉れる路標のやうな新聞が、深山の夕刊の中に賣れ殘つてあつたことは、何だか、それが自分の將來への吉兆を籠らしてゐるのではないかと云ふ風に考へられて嬉しかつた。

二人は、橋の欄干に凭れかゝりながら、廣告欄に見入つた。

「どうせ、出るなら山の手のインテリを相手の派出會の方が、理解もあるし、割合と高級な扱つて[illegible]むわよ……」

「さう！山の手つて何處等邊を云ふの？」

「さうね、山の手つて云ふと、麹町とか四谷、牛込邊の勤人階級の多いところよ、また、小石川邊もあるけど……これどう？……」

京子は云はれるまゝに、恒子の指差した處を見ると、それは——市ケ谷左内坂上、たちばな派出婦會——と書いてあつた。

もう京子には、どこを選んでいゝのか、また、どうしてよいのかさへ躊躇してゐる餘裕を持てなかつた。どこでもいゝから一刻も早く生きた現實に直面したかつた。

かうした京子の[illegible]に歸る

思ひに堪へられぬと云つた様子で、自分の言葉に聽き入つてゐるのを見ると、恒子は却て自分のすゝめたことから京子が或不幸な豫感を胸に閃かしてゐるのではあるまいかと思つた。さうして、却て自分に責任を感じた。

「兎に角、いつて見ませう！」

それから三十分位の後、二人は省線で市ケ谷驛へ降りた。驛を出ると、直右へ折れて間もなく坂を上り詰めると、たちばな派出婦會といふ大きく書いた表札のある家の前へ出た。その表札の前に、ぢつと立つた二人は、まるで猶の牙に怯けた羊のやうに、徒らに若蔵に屈して了ふより外には仕方ないとさへ思ふことを餘儀なくされた。そして、今は全然自分の運命の中に身を曝す自分を慊なく感じた。そして、思ひ切つて、二人はその玄關に立つた。そして、受付けの係から規則書を貰つた。學校の寄宿舎のやうな建物の奥の方から、生ろ娘の意氣と強い信念からの叫び聲が時々ガヤノくと洩れてくる。深瀬な天の皮肉な叫びとは聞えなかつた。

「信念だけは灰化せないんだわ……だから苦くてもあんなに愉快になれるんだらう……」

京子は、かう獨りごちてみた。

新刊紹介

▲醫學常識（第拾卷）　第七回配本の本書は家庭看護法（醫學博士居龍太）救急療法（醫學士五十嵐玲）最新醫學の分野（東西醫學社同人座談會）の三篇を收めてゐるが、家庭看護法には、體温の測定法から含嗽法、濕布法芥子泥の貼用法、病室の智識、醫師を迎へるまでの家庭看護法等が丁寧に且つ實際的に説述し救急療法には飲食料品、藥物、瓦斯等に依る中毒急場の應急措置を摘述する外一般病急の緊急手當を説いてあるが、敍述は丁寧で理解し易く、興味と實益を兼ねてゐる（縮約本、東京京橋東西醫學社發行）

▲沃野千里（[illegible]）　[illegible]蒙古の實地踏査に半生を費した著者が、我國現下の人口食糧乃至生活問題の緩和に貢献せむが爲めに、世界の大寶庫と目されて而も未だ開かれざる處女地蒙古の現實眞相を述べてゐる、殊に著者が滿蒙多年の經驗に依つて得た内外蒙古の資源に就き詳細に之を分別し、産物に就いては一々輸出から販路迄も説明してゐる、蓋し蒙古の紹介書としては異色ある好著といへよう（定價二圓、東京芝區櫻田伏見町東亞協會發行）

▲經世（九月號）　財政難局に當り緊縮内閣の無為無策（社長櫻井金作）社會思想發生の原因（河津暹）生活の合理化と國産愛用問題（太田正孝）婦人の職業と勞働問題（穗積重遠）其他（定價四十錢　大阪天王寺堂ケ芝町其社發行）

▲文學時代（十月號）　新進作家總出動號、新進作家論（青野季吉）新らしき文學の解説（舟川港）の外中村武羅夫、白鳥省吾、加藤武雄氏等の文壇超層級を並べ、更らに新鋭四十六作家の名短編を聚めた最近珍らしい充實ぶりである（定價四十錢、東京牛込矢來町新潮社發行）

滿洲日報 夕刊 九月二十七日

北支那の黨部復活は當分見合せ方を要求
同地方民の黨部嫌惡に鑑みて 張學良氏から中央に

【天津特電廿七日發】反蔣派が押へてゐた黨部は奉天軍の入關を以て中央擁護であるさ認め北京、天津に再び活動を開始し姿を潛めてゐた南京系の鄭不同、陳石泉氏が得意滿面記者團を招致したり反蔣派要人を非難したりするかさ思へば遠く南京へ逃げてゐた晉蕭平、苗培成氏も歸つて來た、しかしながら北方人の黨部を嫌惡することは依然變らず その活動を大に警戒してゐる、これに鑑みて張學良氏は蔣介石氏に對し地方の情勢に照し黨部の復興は當分見合せられたい旨を要求してゐる、北方人の黨部を嫌ふ心理は深刻でこれさへなければ反蔣運動は起らぬささへ噂してゐる

京漢線南軍の危機
共匪と西北軍の猛擊に

【漢口廿六日發電通】京漢線信陽方面の危機を救援すべく當地より救援軍出動準備中なるが、同地を襲擊せる共產軍は陳某の指揮する約一萬の部隊で豐富なる武器彈藥を有し勢力侮り難きものあり且つ信陽若し守りを失はゞ京漢線中央軍の後方連絡を斷ち切らるゝこととなるので蔣介石、何成濬氏等よりも救援軍急派方を嚴命してゐる

奉軍の宣言
出兵は和平が目的

【北京廿六日發電通】于學忠氏は着京後大要左の宣言を發表した

東北軍の北京進出は純然たる和平唱道の意思からで如何なる方面に對しても絕對に敵意を含まず民生救濟と戰禍を免がれん事を期するのみである、張學良氏の通電に明示せる如く卽時停戰して國家の建設に努力し國際地位を高めん事を切望する次第である

南軍總退却原因
西北軍の決死的攻擊が奏功

【漢口二十六日發電通】京漢線中央軍の總退却說は餘りに突然で疑問視されてゐるが、專門家の觀測によれば京漢線中央軍の總兵力は十四ヶ師四ヶ旅を以て七縱隊を編成してゐたがその配備左右兩翼手薄で主力を擧げて鐵道に沿ふてゐたが許昌の東方で西北軍の反擊さ側面攻擊に遭ひ第十一、十三、四十四師及び第一師は二十日來惡戰苦鬪してゐた點より見れば今次の總崩れは右の線で西北軍の最後的死物狂ひの攻擊に遭つたものであらう

奉軍の行動總て諒解
王外交次長談

【南京二十六日發電通】奉軍の行動に關し王正廷氏は語る

學良氏の和平通電、奉天軍の關內出動につき北京では兎角の評があるやうだがこれは色眼的見解で奉軍入關以來の行動は總て打合せの上行はれ、奉天側が任意に動いてゐるのではない、學良氏の通電は中央の處置に聞くさいふに在り、武力調停を意味するものでない、閻錫山、馮玉祥の勢力の降伏せぬ限り中央は閻、馮の勢力に對し武力解決を繼續する、又國民會議を開き時局收拾方針を決定する如き說は毛頭根據がなく訓政時期を六年さするは第三次全國代表會議で決定したところで國是を國民により決定するは一九三五年以後だ、前線よりの報告では開封占領も近く一週間位で戰爭も濟み蔣介石氏は開封占領後歸京第四次全體會議開催さならう

支那時局畫報

【上】は廿三日北京に入城した奉天軍第五旅第七十一團の裝甲隊【下】は北京西直門停車場に着いた第七十一團長常恩多氏(軍服姿)

補充計畫を縮小し減税公約を果す
大藏省の强硬な態度

【東京二十七日發電通】ロンドン條約御批准は確實さなり政府は愈々補充計畫に關する海軍側さの交涉に入ると共に減税の具體的方針をも決定すべき時期さなつた、然るに海軍側の首腦部折衝によつて內定した補充計畫案は四億五千萬圓の巨費を要求するもので殆ど減税の餘地を殘さず今後大藏省との間に行はるべき折衝は容易に妥協點を發見し得ざるものさ豫想されるが、大藏當局においては海軍側が軍縮餘剩金五億一千萬圓以內において補充計畫を定めた事は海軍側が實現の可能性に重點を置いてゐる事の證左であつて今後の交涉如何により必要上の最少限度の計畫にまで切り詰めさせ得るであらう、補充計畫においても海軍側が最も重きを置いてゐるのは艦艇の建造であつて海軍側の苦心は昭和六年度を以て終る補助艦艇建造繼續事業によつて維持されて來た造艦人員を如何にして今後持續するかにある、條約兵力量の維持に要する一億圓の外年割七千萬圓五ヶ年總額三億五千萬圓もの巨費を要求するのも主さして右の理由から從來の補助艦建造事業(その六年度豫算額三千五百萬圓)程度の建艦事業を持續せしめて**建艦技術** の維持さ失業の防止を圖らんがためである、從つて今後大藏省さの折衝により技術の維持さ失業防止に關する良策が發表さるゝならば海軍側も今少し計畫を縮小することに同意するであらうさ見てこれ等の諸點に關する研究を進め減税の公約を果すためには强硬なる態度を以て海軍に臨み補充計畫を最少限度に止めしめねばならぬさ稱してゐる

馮氏連日戰線で督戰

【北京二十六日發電通】西北軍の鄭州總退却說が南方側に頻りに傳へられてゐるが、昨日鄭州發本日來着した某邦人の實見談によれば馮玉祥氏は依然さして連日戰線を驅馳督戰し戰況概して有利に發展しつゝあり、鄭州の如き微動だもせず、西北軍の意氣益々盛なるものあり、今後重大なる變化なき限り總退却は絕對にあり得ずさ觀測される、なほ汪精衞氏は先般馮玉祥氏を訪問し結束を固めたさ

韓軍山東北部を接收

【天津特電廿七日發】山西軍の引揚げに乘じて韓復榘氏は德州、邱縣以南の山東北部を回收し孫桐萱軍を萬城に劉鎭林軍を惠民に駐屯せしめた

走馬燈
知坊生

海外旅行熱とその影響

萬卷の書を讀し、足に萬里の地を踏ますんば、與に天下の文章を語るべからずさは、昔から讀書人の間に唱へられた所だ、これは獨り墨客文人のことのみでなく、他の政治家、實業家さいつた人々も必要な問題で縱し萬卷の書籍を繙き漁ないにしても、成るべく廣く旅行し、所謂百聞一見に如かぬ智識を取入るべきだ。◇

殊に今日では旅行そのものが一の事業であつて、自ら旅行によつて市場の開拓を圖り、若くは他の地域からの旅行者を吸收して、地方の繁榮に資するなど、研究題目は二三にして足らない、ある意味において書籍は見聞の集成されたものであるが、實際その地に親炙して眼に觸れる事に譬るさ、文字記說を通じて味ふ事の出來ない教訓さ刺戟さを發見する、今日は通信、印刷、寫眞、音響に關する總ゆる方面の技術が進步して、居ながら世界の名山大川を見、神韻妙曲を聽き、偉人の風格や、遐域の奇習にも接する事は出來るが、猶其處に一抹の不徹底がある、其處に一貫した實見であつて、縱しそれは衆智の集積たる文書や、活動寫眞のやうに、總括的概念を與へて呉れないにしても、それ自體に生命のない字句や機械さ異つた啓示を印象づける。◇

例へば大洋の航行である、明けても暮れても眼に映ずるものは空さ水だ、今日の形容詞を明日のそれさ變へる譯に行かぬ、一部の描寫は直に他の部に應用し得て餘りあるが、實際の實感は必ずしもさう行かない、その單調な水の連續には、何さもいへぬ雄渾な、深遠な意義があつて說明し難い神秘な思ひが湧く、種々に變幻する波光雲影の姿態にも風韻にも、たゞ直覺的に感受し得る領の方が廣い。◇

それさ同じく世界各地に存在する風俗、習慣、人情、産物にもたゞ親睹目擊する事によつてのみ納得し得る事が多いが、旅行見學の必要はそこにある、殊に今の文明人の世界は廣いやうで未だ狹い、地球の一半は猶蠻煙瘴霧の境界にある、否その總てを曖昧さいふ譯に行かないでも、政治的にも、經濟的にも、國際關係が結ばれてならぬ、其處に種々な意味の進路があつて、最近南洋やアフリカや、小アジア方面への旅行者が殖えたのは、不景氣に對する貿易振興策であるが、それ以外の智識慾に驅られて、これまでより一層廣い世界を見、新生面を開拓しやうさしてゐる。◇

略言すれば舊世界の立直した、從來より一層深廣な地域への發展によつて達成してゐるので、總ゆる階級者が旅行視察するやうになつた、宗教戰爭や、新羅の鬪爭に困憊した中世紀の歐洲諸國が、未知の領土獲得熱に驅られたのも、奈翁戰後の商權擴張の競爭熱に忙殺されたのも、皆その動機趣旨を同じうしてゐる かくして今の旅行熱は、各國人の視野を廣めつゝあるが、その結果が新しい大きな文化さ、活動舞臺を、今後の人類社會に出現せしめるであらう。

剩餘金の半額を減税財源に
民政黨の意氣込み

【東京特電廿七日發】濱口內閣の安危を賭したロンドン條約案も遂に樞密院の橫暴不戾に反對する輿論の支持により無條件通過を遂ぎつけたが、民政黨內部においてはロンドン條約の通過につき斯くも絕大なる輿論の支持があつたのは國民がロンドン條約締結の結果さして當然**國民負擔** の輕減が實現されることを豫想したによるから現政府さしては當然この際出來るだけ國民所期の要望を容れねばならぬさの聲が高くなつて來た、卽ち軍縮剩餘金約五億二千萬圓の中軍令部が要求する補充計畫費も亦五億圓に近いさいはれてゐるが政府はさきに議會及び樞府において說明せる如く補充計畫を最少限度に止むることゝして少くも剩餘金の半額を減税に充當する責任を持つ しかし來年度は海軍側に八千八百萬圓の補助艦建造費が計上されてゐる關係上同年度の主力艦建造休止に基く剩餘金約二千萬圓は大部分當然減税に充當すべきである、この減税種目は營業收益税の免税點引上、砂糖、織物その他自作農免税點引上も考慮に入れるべきで、これに對し**軍令部が** 要求するさ豫想される尨大な補充計畫費にはワシントン軍縮條約の前例もあることゆゑ斷乎さして縮小の大斧鉞を揮ひ强硬な態度で條約の主要目的を國民に對する公約を實踐せねばならぬさ主張してゐる、從つて與黨さしては政府のこの方針を擁護して政府を督勵し、他面輿論を喚起して極力軍部側の要求を縮小せしむさする方針で與黨幹部も具體的方法を練つてゐるが一方樞府彈劾運動で氣勢を揚げた少壯議員連も同運動に參加することになつた

三軍事參議官海軍省訪問

【東京廿七日發電通】海軍補充計畫案は愈々省部協議も終つて大藏省さの財源交涉に移つたので岡田、加藤、安保三軍事參議官は二十七日午前十一時前後して海軍省を訪問、岡田大將は財部海相、谷口軍令部長に、加藤、安保兩大將は谷口軍令部長にそれ〴〵約一時間に亙り計畫案の內容につき協議した

勞農會議を開き不況打開策協議
全國大衆黨の主催

【東京特電廿七日發】全國大衆黨では我國經濟界の行詰り打開策を政府のみに賴ることは不可能であるさし廿六日午後本部で勞農會議準備委員會を開き對策を練つたがその結果、十一月上旬全國から勞働者農民の代表者を東京に招集し全國勞農議會を開き

一、農村窮乏打破
一、生活權防衞
一、失業對策
一、獨自の勞農組合法獲得

の四議問題を中心として眞實なる勞働者農民自身の生活の方向を有利に轉開すべく努力することゝなり前記諸具體案の作成に着手した

白系露人の驅逐を勞農、支那側に要求
哈府協定に基いて

【ハルビン二十六日發電通】白露人軍事同盟極東支部長ヂテリックス將軍は既に來哈ホルワット將軍を中心に白露人の大同團結を圖りつゝあるので勞農ソウエート領事メリニコフ氏はハバロフスク露支協定に基き支那側に對し重ねて白露人の驅逐を要求した 一方支那側はこれがためモスクワの露支會議が再び停頓を來すが如きは大局から不得策さし場合によつては斷乎たる態度に出でる模樣である、かくて生活難に喘ぎつゝ北滿を唯一の樂天地さしてゐる白露人は支那官憲が如何なる態度に出てんとも測り難いさし恐慌を來しゐる、なほ哈爾濱の右に對する態度は頗る强硬である

哈府から示威放送

【ハルビン特電廿七日發】ロシヤは支那が哈府協定を利用せず白系パルチザンを支援し、白派の陰謀を默認しヂテリックス將軍の來哈に示威運動せるを許すなどの事實もあり、若し彼等を取締らねば昨年のウロークを繰返すさ哈府の放送に氣勢をあげてゐる

歐洲からの土產話
地球物理學會で極地を調査
人類史上に貢獻しやう 田中館博士の談片

【ハルビン特電廿七日發】廿六日の歐亞聯絡列車で國際聯盟會議その他九會議に出席した田中館博士、萬國動力會議に出席の東大加藤博士、エスペラント大會の石黑修氏、神戶鈴竹會社谷口專務、フインランド公使館松永氏が通過歸國した

ストックホルムの地球物理學會で人跡未踏の北極探檢があつてから一九三三年は五十年に當るのでそれを記念するため極地の氣象、地球力を精密に觀測しやうさの提案に特別少數委員會を組織しその會をロシヤのニキロフ教授がレーニングラドで開きたい、それには東洋の學者も入つて欲しいさ招待を受け出席したが宿は三室あり實に立派なものだつた、會議は兎に角氷原地帶のことであるからさいふので一九三二年八月一日から三十三年三月一日の一ヶ年觀測研究する外大綱を決定しロシヤはこのため北氷洋海岸に二十個所の觀測所を設けることになつた、今後これにより北極探檢に役立ち未開の極地に光明が齎らすことになれば人類史上に貢獻することになる

エス語の世界化 石黑修氏語る

エス語大會はオックスフォードで八月五日から九日まで開かれ三十二ヶ國、一千二百名の各國人が集まりエス語の世界化のため各國中學以上に世界科として外國語に代り教授することを、音樂、演劇等に用ゐることを議決したが用語はエス語である、英國はロシヤを招待しなかつた、それはエス語で共產宣傳をするその理由である、この腹癒せにロシヤはロンドンで同じ頃プロレタリア・エスペラント大會を開いた、四百名の參加があつたが目的は言葉の研究は第二義的で世界プロレタリアの共通語さし第三インターナショナル戰線統一の聯盟にあり、イタリーは參加せずポーランド、ブルガリヤ、ハンガリーは法令を以て參加を禁止した、ロシアのエス語は三年前から發達した、最初はエス語の研究を安價なブルヂョア國の仕事だと觀てゐた、エス語の發達してゐるのはスエーデン、スラブ系統である、大會は一九三一年ポーランド、三二年はパリーで開くに決定した

朝鮮でも地方起債緩和

【京城特電廿七日發】總督府では從來地方起債は餘り認可せず嚴重なる緊縮と監督とを續けて來たが今回中央政府の方針に從ひ地方起債は失業救濟を目的とするものに限りこれを認可することゝなつた この結果目下財務局で查定中の明年度總督府豫算編成も好影響を受け失業救濟事業中には災害復舊費も含まれることゝて今夏の風水害の被害を蒙つた各地方にさつても復舊は著るしく速進される譯である尙起債の編成は十二月頃までには終るであらうさ

樞府は其職責を盡したといへぬ
今後の問題は不況打開策 犬養政友總裁時局談

【東京二十七日發電通】犬養政友會總裁は名古屋における東海十一州大會に出席のため二十七日午前十時東京發西下したが車中時局問題につき左の如く語つた

ロンドン條約案に對する樞府の態度があんなに急轉しやうさは誠に意外だつた、然し我黨も政府が統帥權問題につき軍部の同意を得たさ言明した時これなら樞府も結局通過だらうさ思つた世間では我黨が樞府や軍部と**結託した** やうに非難するがそれは人を誣ふるも甚だしいもので時日が經てば明かさならう、海軍問題につき軍令部橫暴を非難する者あるも現在兵力量決定に軍令部の同意を要するさの法規ある以上これを無視する事は出來ぬ、又樞府が同意問題、國防缺陷補充問題、國民負擔輕減問題を開き責す事も職責上當然である、民政黨では一時樞府廢止運動が起してゐたが冷靜に考へる時條約案はどうする積りであるか、貴族院にでも預けるよりも寧ろ樞府がよくはないか政黨本位の法律や條約をそのまゝ樞府にも貴族院にも掛けず定める事はどんなものか、然し今度の樞府の出來は餘りよくなかつた、國務事項に關しては樞府は獨自の見解を持ちながら政府の言を信任し**承諾を與** へて呉れさ賴まれてそのいふ儘になる事は樞府さしては十分職責を盡したさいへぬ、政府が御諮詢を急いだのは減税さいふ風により國民の支援を得、補充計畫に藉り軍部を抑へるためであらう、政府も減税を遣るさいつた以上遣るであらうが實際はホンのおしるしだらう、今度の軍縮は軍備の不經濟化で少しも軍費の縮小にはならぬ、又現內閣は今度の條約案を通過させんがため色々無理をなした結果軍令部や參謀本部までが樞府を後押しして折角滑らかに行つてゐた憲法運用の妙趣を逆轉せしむるに至つたのである然し兎に角今後の問題は此の深刻な**不景氣を** 如何にするかさいふ事だ、明年度豫算は到底完全なものは出來まい、結局非募債主義を止める外あるまいが、まさか看板も下されず何さかゴマ化すのだらう世間では政友會の不景氣挽回策が生產過剩に際し非難してゐるがあれは山本君の言葉の不足で實は基礎工業品の增加さ輸入防遏、市場の繁榮さいふ事を主さしたものである

豫算閣議は十一月初旬開く

【東京特電廿七日發】大藏省主計局の各省豫算要求に關する查議は着々進捗し、來月中には查議を決定、各省さ折衝し來る十一月初旬豫算閣議を開くことに內定した

岡山縣記者團來連

岡山縣下の新聞記者團左の十氏は二十七日九時着列車で着連滿鐵を訪問後旅順へ戰跡見學に向つた

山陽新聞社編輯次長林源一、同經濟部記者野崎茂平、中國民報社交通記者藤原智道、同外國電報係記者古屋野勝衞、同地方通信記者平松長之助、岡山新聞社々長赤澤亮一、同編輯次長小野清一郞、岡山日々新聞社主幹荒田英一、同主幹秘書日笠荒次、津山朝日新聞社主幹平尾賢治

遞信講習所卒業式

遞信講習所では二十六日午後一時から第七回普通科の卒業證書授與式を擧行したが、今回の卒業生は四十五名であつた

人事

▲野崎茂平氏(山陽新報重役) 滯連中のところ二十七日發上り連絡機で京城へ
▲岡山縣立女子師範學校鮮滿旅行團一行八十五名 下村教諭に引率され二十七日出帆のばいかる丸にて離連
▲京都府民代表訪問團一行二十一名 同上
▲長崎縣教育視察團一行十名 同上
▲岐阜縣師範學校滿鮮旅行團一行八十九名 同上
▲岐阜縣立實業教員養成所一行十三名 高木教諭引率の下に同上
▲セメョノフ將軍夫人 同上
▲水谷光太郞氏(滿鐵東京支社員) 同上
▲增井敬次郞氏(海軍中將) 家族同伴同上
▲今井賢氏(大連聖愛病院長) 夫人同伴同上
▲隅田兵一氏(昌光ガラス工場長) 同上
▲立作太郞氏(東京帝大教授法學博士) 同上
▲二村光三氏(滿鐵勞務課長) 同上

兩傍系會社の還元申請

滿鐵に還元することに決定した傍系會社の旅館、滿洲ドック兩社については目下滿鐵で監督官廳に對する還元申請の準備中なるが滿鐵では撫順炭坑の石炭採掘事業の歸屬を待つて決定を仰ぎ關東廳を經由拓務省に提出の筈

甘井子郵便局來月開局

滿鐵の石炭港さして既に積込作業を開始してゐる甘井子に對し關東遞信局では來る十月一日より郵便局を設置して郵便の外電信および電話通話事務をも取扱はしむることになつた、これがため從來郵便に托して大連で辨じてゐた通信用務も今後は同地で直ちに辨じ得る事になり多大の利便を享くる事さなつた

大觀小觀

奉天の行動、南京に相談の上だと王正廷氏いふ。◇ だが、支那には昔から兩雄ならび立たずさいふことがある。その邊、南京側先生方の戒心すべきところか。◇ 西北軍、京漢線で中央軍を反擊し成功しつゝありさいふ。◇ 海陸大戰、支那のこと、なかなか意想外のことも多く、今日を以て明日は測られぬ。鬼が出るか、蛇が出るか。◇ 市岡君引退、織田君また引退を傳ふ。◇ 運動の秋、多事多端ならんさするに。臨繳山氏でさへ、籾氏が鉾を收めれば既して鉾を收めぬさいふ。

天氣豫報

廿八日(北西の風)晴

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二〇、九	二六、一
旅順	二一、〇	二七、七
營口	一六、一	二四、八
奉天	一五、三	二三、六
長春	一五、四	一六、六

踊りの秋 (五)

藝道華やかなりし……昔にかへり咲き
猛稽古に美濃町雀を騒がす「西川の踊」の小川席

▼…大連檢番の代表的美人であ る一琴を有する美人の小川が今 また藝道華やかなりし昔の小川 への復活の途上にある、既に美 濃町雀は小川席の溫習會開催説 をしきりに放送してゐる

▼…まだ北村が新興の途にあつ た頃、既に小川はその存在を明 かにして開彌、千代作、廣作の トリオを以て知られてゐた、い まは開彌ひさり燦然と殘つてこ の名トリオは崩壞したが、更に 新しく賑やかな新妓の樂を奏ん さしてゐる、各所の餘興を一手 に引受けて活躍した昔の小川の 華やかな姿がいまここにみのり の秋を迎へて返り咲かんさして ゐる

▼…何が小川をそうさせたか? 女將は不斷絶の努力さ語り藝妓 の本質を論じ、そして檢番の藝 道獎勵に對しても傾聽すべき意 見さ抱負を藏してゐる、藝妓は 藝を勵めさ女將は默々さして胸 中深く何事かを目標さして畫策 してゐるもの丶如くである

▼…師匠は昨春問題の人、杵屋 佐太郎が去つて後は東京藏前の 杵屋美根の門から出た杵屋美惠 德師匠を入れ、鳴物は快樂さ同 じ望月久三郎師匠が隔月に來連 して昨年の一月以來稽古を勵ん でゐる、鳴物を入れた賑やかな 稽古に美濃町雀の耳を驚たした 結果が溫習會開催説である

▼…しかし開催説にも充分な根 據がある—既に鳴物で「男獅 子」「鶴龜三番叟」「五郎」「小 鍛冶」「吉原雀」「繋馬」「五 條橋」「友奴」「越後獅子」「外 記猿」「娘道成寺」「今樣望月」 「鶴龜」「岸の柳」「あやめ浴 衣」「新曲浦島」「俄獅子」「老 松」など二十番もあげて溫習會 への準備は全く整へられてゐる

▼…さて期待される小川席の新 曲はどんな形式を以て現れるか ? 舞踊三つに素囃子四つ位の番 組で春秋二期にお習ひをする程 度さいふ言葉が女將の口から漏 られてゐる、そこには確固たる 自信と大きな抱負があらねばな らない、もう噂話ではない小川 席の溫習會であらう

▼…その第一聲が來る十月一、 二日の二日間本社の自祝宴に餘 興さして發表される、小川一輕 の唄ひ手でなく大檢の唄ひ手で ある開彌を立唄に花奴を流れに 樂千代を加へた唄に、松吉の立 三味線に小勝さ一若の三絃、鳴 物は千代子、おも奈、千松の小 鼓、大鼓は二世望月久三郎師、 太鼓は千鶴子さ千代丸のメムバ ーで長唄「新浦島」を演奏する

▼…舞踊は本社の新築落成式た 壽ぎ「鶴龜」を目出度く舞ひ納 める、開彌、久松、若玉、花奴 の唄に、松吉、一若、小勝の三 味線で鳴り物をかけて、千代鶴 さ千松の立方で振付は檢番の總 三師匠のものをそつくり、淡月 の花柳、北村の藤間に對して西 川の踊りを見せる【寫眞は踊の 稽古】

二三等滿員で ばいかる出帆

二十七日出帆のばいかる丸は最近 に珍しい賑さで、二等五十九名、 三等四百名といづれも滿員、學校 の旅行團觀察團が多く、國際法典 會議に出席して歐洲から歸途の東 京帝大教授立作太郎博士、病氣保 養に歸省する二村滿鐵勞務課長、 豫備海軍中將増井敎次郎氏家族等 名士の乘船も多かつた

若蛙氏送別會　大連にお ける柳樽同好者は今回大汽を勇退 した中沼若蛙機關長のため二十六 日午後六時より泰華樓において送 別會を開くさ

橘の定紋入り軍刀
佩用勇士の遺族漸く判る
本紙が取持ち奇くも廿五年目に テモうれしいお話

橘の定紋を頼りに征露役に戰歿した勇士を尋ねる……といふ 標題のもとに嚢に本紙において報道した市內近江町十一番 地岩田千代松氏所有の軍刀については軍部方面並に日露戰 役で主をなくした遺族達の間に種々取沙汰されてゐたさこ ろ今回陸軍省人事局長古莊幹郎氏の肝煎りで僅か二ケ月で 同軍刀佩用者の遺族が判明した、岩田氏の亡き勇士を想ふ 眞心さこれに感激してあらゆる手段を講じ遺族を探し出し た陸軍省人事局長の親切が美しく融けあつて戰後廿五年の 今日軍刀が遺族の手に返る、それは餘りにも奇しく、また センセーショナルな問題ではなからうか?

軍刀の主は
廣島縣出身の吉村中尉
他人事ならずと遺族を探した 古莊陸軍省人事局長

吉村さ刻まれた橘定紋の軍刀所持 者の遺族が發見されるまで……七 月一日附本紙の記事を見て陸軍省 人事局長古莊幹郎氏はいたく感激 し直に岩田氏のもとに「軍刀佩用 者の遺族が發見された、如何にす るか」と問合せて來たのに對し「 喜んで

お返し　致します」と返 事をしたことによつて、古莊氏は 全く他人事ならずさ各方面の參考 書類その他により取調べた揚句軍 刀は廣島縣高田郡生桑村故陸軍步 兵中尉吉村良氏のものである事が 判明したものである、即ち陸軍省 の調査書によるさ

第十二聯隊附步兵中尉吉村良氏 は明治三十七年十月三十日、旅 順東鷄冠山龍頭窪より廿丁を經 た三澗堡屯入口第一防禦線附近 において激戰中戰歿したものだ がその際重傷を負ひ虫の息であ つた同中尉から軍刀を支那人が 奪取つたもので、それを御用商 人であつた岩田氏が不圖した緣 から手に入れ今日まで

大切に　保存してゐたも のである、それから星霜を經る こさ廿五年、綺麗に遺族に手渡 さうさ苦心してゐたものである なほ岩田氏は日を見てこれを關東 軍の手を經て遺族である故中尉の 甥吉村傳氏に送る事になつてゐる

重荷下した 氣持ち
早くお渡ししたい　岩田氏の話

市內近江町に岩田氏を訪れると打 寛いだ物腰で ナンだか重荷を下した樣な氣が します、陸軍省の手で僅かに二 ケ月で遺族の方が判明したのに はその速やかなのに驚かされま す、人事局長の古莊閣下からも 鄭重な書面を何度もいただきま した、これで今日まで隨分苦勞 して手離そうとした時にジッさ 我慢して持つてゐた甲斐があり ました、陸軍省からの調査書さ 何から何までピッタリ符合して ゐますから間違ひありません、 甥御の傳氏に一日も早くお渡し したいさ思ひます、それには關 東軍の手を經て返しますが、私 も永い間持つてゐた關係上かな りの愛着を覺えてゐますからお 返しまでには一度御寺から坊さ んでも呼んで亡き吉村良中尉の 冥福を祈り、軍刀とも別れよう さ考へて居ります(寫眞は軍刀 を手に入れた當時の岩田氏)

阿片癮者にも凋落の秋
銀安てグッと減つた需要に 小賣捌人は靑息吐息

中華國民の特異性とまでいはれた 阿片癮者間にも凄じい凋落の秋が 訪れた、昨年末以來から殺人的暴 落の步調を逆つて來た銀價の影響 は銀取引で生計を立てゝゐる中華 人に致命的な打擊を與へてゐるが 中華人中の阿片癮者もご多分に洩 れぬ銀安の影響を酷しく蒙つて

三度の　食事を缺いでさ へも吸飮しなくてはならなかつた 阿片をさへも吸はずに耐へ忍ぶこ さを餘儀なくせしめられる事にな つてしまつた、現在關東州內にお ける阿片癮者總數は約二萬五、六 千から三萬人の間を浮動してゐる さいはれ、隱者は州內各警察署へ 登錄されて、專賣局から賣出され る阿片を吸飮するのであるが、現 在阿片小賣捌人は約百名あり、こ れらは銀暴落以前には相當の收益 を擧げて、その權利賣買すらも密 かに行はれてゐたものだが、今春 以來すつかり阿片隱者の購買力が

激減し　て今日では漸く その店舖を維持して行けるものも その約三分の一位になり、殘りの 三分ノ二はそれこそ阿片の切れた 癮者の樣に賣れぬ惱みに蒼白く萎 びてゐる有樣、一方專賣局でも此 擧にこの影響を受けて昨年末以來 十匁二圓三十錢位のペルシヤ阿片 を數度の値下げに依り現在では一 圓五十錢程度まで下げてゐるが、 それでも癮者の需要は減る一方で 昨年度の需要の半にすら達せず

夏枯れ　の餘波も今年は 一層に酷く銀價が昂らぬ限り需要 期たる今年の冬期も矢張り冬枯れ の憂れ方を免れまいとの豫想であ る、阿片癮者にさつて阿片の吸飮 は缺かすことが出來ないから、專 賣局の需要減退の裏面には嚴重な 當局の警戒の眼をかすめて山東或 は國境方面から相當多額の阿片が 我充その他の方法で密輸され銀取 引を以て專賣局値段以下で密賣さ れ當局が癮者

救濟の　ためにとり來つ た專賣局制度を攪き亂してゐるの ではないかともいはれてゐる、い づれにしても淸く明るく正しきた スローガンに掲げた關東廳當局の 阿片吸飮者撲滅政策が徹底したこ さによる癮者減少と共に州內居住 の中華下層階級に浸潤し來つた多 年の惡習が經濟生活の貧窮化と共 に阿片が釀したグロテスクな夢裡 の幻想曲が解消の必然性の中に燃 め直される傾向は中華人の文化的 に昂揚する一階梯を作るものと觀 られてゐる

英女流飛行家 ウインナに飛來

【ウインナ廿六日發電通】日本に 向け漫遊飛行の途にあるブルース 夫人はヘストンよりミユンヘンに 到着し、廿六日午前九時三十二分 次の着陸地を秘したまゝミユンヘ ンを出發したが二十六日正午ウイ ンナに到着した、夫人は愛機の給 油管の故障からガソリン漏洩のた め出發を二十七日まで延期し修繕 することゝなつた

目的地は矢張日本

【ヘストン二十六日發電通】ヘス トン飛行場代表者はブルース夫人 の飛行は確實に東京を最後の目的 さしてゐることを言明した、夫人 は當地出發に際し目的地を明かす ことを避けてゐたのである

外國書信電報 各地の料金

最近我國の對外通信線は著しく擴 張され各國との通信能力は公衆の 需要を充分消化してなほ餘裕があ るので、既報の如くこの餘力を利 用し公衆の利便のために今回新た に書信電報なる制度を設け愈々十 月一日から香港、關領印度、佛領 印度、マニラ、北米合衆國各地、 加奈陀、歐洲各國との間でこれが 取扱を開始することゝなつたが、 料金が通常電報料金の三分の一で あり手紙では手間取るが高額な料 金で電報を出す程でもないと云ふ 通信に利用するのに至極便利な制 度とされてゐる、尤も次の樣な制 限が設けられてゐる

一、一通の料金は二十語以內でも 二十語分の最低料金を課せられ ること

二、本文は後廻電報と同樣普通文 に限り且つ返信料前納の外特殊 の取扱をしないこと

三、通例受付の時から四十八時間 後に配達し、滿洲に着信するも のは受付日から起算して三日目 の朝(亞米利加から來るものは 四日目の朝)配達すること

四、書信電報には「DLT」と指定 すること

なほ滿洲內我郵便局で取扱ふ書信 電報は內地を經由するもので、支 那經由では取扱はないと

料金の比較

發着地	通常料金一語	書信電報料金最低二十語迄	二十語以上一語毎に
香港	0、[illegible]	四、[illegible]	0、二二
馬尼剌	0、[illegible]	五、[illegible]	0、[illegible]
關領印度	一、[illegible]	八、[illegible]	0、[illegible]
佛領印度	一、[illegible]	七、00	0、[illegible]
歐洲各國	一、[illegible]	九、[illegible]	0、[illegible]
加奈陀	一、[illegible]	10、[illegible]	0、[illegible]
桑港	一、[illegible]	九、[illegible]	0、[illegible]
紐育	一、[illegible]	一一、[illegible]	0、[illegible]
華盛頓	一、[illegible]	一一、[illegible]	0、[illegible]

カーヂナルス 世界野球に出場

【セントルイス二十六日發電通】 ナショナルリーグの野球戰はカー ヂナルス、カップス、ドッヂャー スの三クラブ鼎立してゐたが、セ ントルイスのカーヂナルスは本日 ヒッツバーグ、パイレートを十對 五で破りリーグのペナントを獲得 いよいよワールドシリースに出場 アメリカンリーグのペナント獲得 者ヒラデルヒヤのアスレックスと 覇を爭ふ事となつた、勝軍成績左 の如し

カーヂナルス得點一〇、安打一 六、失策二▲パイレート得點五 安打八、失策二

見事、星ヶ浦に立つた故後藤新平さんの銅像
嗣子市藏伯や關係者參列の上 來る十二日に盛大な除幕式

故代滿鐵總裁故後藤新平伯の銅像は星ヶ浦霞ヶ丘に建設中であつたが二十六日萬家嶺產の見事な花崗 岩臺上に載せられ足場もちかく除去されて靜かな星ヶ浦曲の海面を俯瞰し來る十二日午前十時嗣子市 藏伯の手によつて除幕式を舉行されるのを待つばかりになつた、銅像は一萬五千人の篤志家による寄 附金五萬圓と滿鐵からの寄附金十二萬圓とで出來あがつたわけだが、滿鐵では更に四萬圓を投じ銅像 を中心に日本趣味を加へて設備したので一段と風致を添へてゐる、因に銅像除幕式には嗣子市藏伯の ほか親戚緣故者及びその建設委員長國澤新兵衛氏、前滿鐵秘書上田恭輔氏ほか多數が來月七日入港の ばいから丸にて着連の豫定【寫眞は臺に乘つた後藤伯の銅像】

淸酒品評會 表彰式
けふ市會議場で

關東州酒造組合第十回淸酒品評會 は二十五日大連民政署で開催審査 の結果入賞者は左の如く決定した ▲優等賞「美乃鶴」ホ號、大連市 沙河口黃金町鹽足龜吉▲一等賞 「松鶴」イ號、大連市若松町原田 商會、「神代」ロ號、旅順市乃木 町神田小太郞▲二等賞「皇花」イ 號、嶺前會大房子滿洲酒造會社 「志摩錦」ハ號、大連市雲井町志 摩釀造會社「大觀」ロ號、大連市 沙河口豐稔社 で優良授與式は二十七日午前十一 時半から審査員、組合員、來賓多 數列席の上市會議場に於て擧行さ れた、先づ品評會

委員長　藤井大連民政署 財務課長開會の辭を述べ、次で井 良審査委員長の審査報告あり、そ れぞれ前記入賞者に褒賞を授與、 優秀社氏宮澤金作、鹽足龜吉兩氏 に對し表彰し、辛島署長の告辭に 次ぎ西山財務部長等の祝辭あり、 淸酒組合長の挨拶、受賞者總代鹽足 龜吉氏の答辭ありて午後零時半閉 式した

あすに迫つた全滿馬術競技會
河村委員長の所感

【海城特電二十七日發】全滿の乘 馬家から非常な期待を以て迎へら れてゐる全滿馬術大會の興味の中 心である大會第二日目の競技會は いよいよ廿八日午前九時より當地 に於て開始されるが、各地より參 集の選手一同各々必勝を期し大會 氣分は全く高潮に達した、なほ廿 八日の大會次第次の如し

競技開始(午前九時)大會式、會 長式辭、軍司令官その他の祝辭 (同十一時半)會食(正午)競技再 開(午後一時)競技終了、閉會式 (同三時半)懇談會(同五時) また本大會委員長砲兵大佐河村循 輔氏は今回第三回大會の開催にあ たり左の如く

所感を　述べた 彼の英國民が如何に馬を愛し閑 を得れば騎馬數匹を隨へて山野 を跋渉し、或ひは島部を獵して 質實剛健尙武の氣象を養ひ以て 世界一流の紳士を以て任じ、他 國民を眼下に睥睨して彼の國力 の發展保持に努力しつゝあるか は一度足を歐洲に入れた人の齊 しく認める所である

乘馬は　自ら品位を高め 文弱の氣風を矯め、剛健なる氣 風を涵養する爲に極めて價値あ るのみならず、他面に於ては極 めて柔順にして且つ勇敢に邁進 する動物に對し一種言ふべから ざる溫和純朴なる精神を養成す る狀況を構成するものであるか は想像の外である、吾々同胞殊 に滿蒙に發展すべき運命を有せ るものに對しては是非共此の氣 分を味ひその價値のある所を認 めなければならぬ

素より　今日に於ける文 化の普及或ひは經濟上の發展は 鐵道開發或ひは自動車の力に俟 たなければならぬが、滿蒙の現 況に於ては馬力に依りこれ等發 展の前驅となり活動すべき場所 も尠くない、昔成吉思汗が馬力 を利用し歐亞大陸を蹂躪した古 蹟は吾々東亞民族の忘る可から ざる快事であるが文明進步の今 日に於てこれを眞似ることは不可 能としても此等の豪快なる氣概 は吾々大和民族の大いに敬慕し 此の精神を涵養して日東男子の 人生を意義あらしむることに就 て聊かも異存なきことは信ずる

本大會　は此の種大精神 養成のために効果ありとせば吾 人の大いに意を強ふする所であ るが、馬技を顧ひ馬を愛し紳士 の氣風を養ひ大和民族の優越性 を感得することが出來れば大い に國家に貢獻することがあるも のと信ずる

消息欄

戲曲を書いては他の追從を 許さぬ眞山靑果氏の近作「 聞多さ春輔」は維新の大舞 臺に活躍した明治元勳の面 目躍如として盡きず、キン グ十月號の呼物として好評 嘖々

秋競馬
初日午前の成績

大連競馬倶樂部主催の秋期臨時競 馬大會第一日は廿七日午前十時よ り星ヶ浦競馬場において開催され たが、午前中は觀衆も比較的少く 烈風のため記錄も出なかつた、成 績左の如し

▲第一競馬(秋抽)二千米 第一着 大宰(田中善騎手)二分四十三秒 四、第二着華英(大差)第三着多 嘉保(大差)配當五圓

▲第二競馬(新呼)千八百米 第一 着辨天(山內騎手)二分三十九秒 四、第二着天一(大差)第三着金 倚(大差)配當五圓九十錢

▲第三競馬(各抽)千六百米 第一 着麒麟(山下騎手)二分十三秒四 第二着日の丸(一馬身)第三着紀 州(八馬身)配當廿九圓卅錢

▲第四競馬(新抽)千六百米 第一 着河內(田中善騎手)第二着星 (一馬身)第三着一成(半馬身)配 當十一圓七十錢

船舶荒しの泥棒捕はる

山東省生れ、市內千代田町四〇曲 連財方劉延年(三七)は本年六月十八 日埠頭繫留中の英國船ヘタタ號に 忍び入り、金側腕時計を窃取せる を手始めに前後六回船舶その他に て窃盜を働いてゐたが去る十一日 香港丸にて中折帽を窃取せること から足がつき、水上署員に逮捕さ れ二十七日法院送りとなつた

聖德街の晝火事

廿七日午前十時四十分ころ市內聖 德街三丁目一三〇、建築請負業鈴 木喜十方裏大工小屋より發火し、 同小屋を全燒して隣家に延燒せん としたのを急報により駈つけた市 內各消防署の活動によつて大事に 至らず同十一時消し止めたが、白 晝場所柄とて一時はなかなかの騷 ぎであつた、原因は大工小屋で仕 事中の支那人が捨てたマッチが鉋 屑に燃え移つたものらしく、損害 約五百圓

日曜の催物

◇庭球戰　全滿硬式庭球選手權大 會、午前九時から中央公園、三井 兩コートで

◇射擊會　全滿小銃射擊大會、午 前八時半から春日池畔市民射擊場 で

◇野球戰　大連新聞社主催大連實 業野球大會、實業球場で午前九時 から滿鐵對用度、正午から豐年對電 友、午後三時から準決勝

◇紅白野球　滿倶納會をかれて午 後四時から同球場で

◇運動會　大連彌生高女運動會午 前八時から同校々庭で

◇小學運動會　松林小學校運動會 午前八時半から同校々庭で

台所メモ
公設市場物價

品名		
鯛(生氷)百匁	一三〇	二五五
まぐろ 同	一五〇	二五五
ほうぼう 同	一〇〇	一五〇
たこ 同	一八〇	一二〇
ぐち 同	三五	一二〇
かながしら 同	三五	一三〇
えび 同	五〇〇	一三〇
ひらめ 同	一〇〇	二五〇
すゞき 同	五八〇	一〇〇
さはら 同	二〇〇	一〇〇
めばる 同	三〇〇	二〇〇
あぶらめ 同	二〇〇	一〇〇
かれい 同	二〇〇	一〇〇
さば 同	五	三〇〇
いわし 同	二五	一〇〇

滿洲背景の映畫製作を計畫
撮影のテストをする 名監督衣笠貞之助氏

久米正雄、大佛次郎兩氏と共に突然來連し目下大連ヤマトホテルに滯在中の松竹キネマの監督衣笠貞之助氏の來滿目的は一切不明で或は今春日活の村田監督と共に來滿する筈であつた滿田の牛原監督の代りに元の情報課關係にて滿鐵が招聘したものでないかとも見られてゐたが、氏の今回の來滿は全く個人的で大佛氏と提携して仕事をする打合せ旁々大佛氏の慫慂によつて來滿したものゝ如くである、衣笠氏は岸田秘書及びカメラマン一名を同伴してゐるが、右は明年度に滿洲を背景とした映畫製作の希望を抱き撮影のテストをなして行くものと推測されてゐる

仇討破れ袴

松竹下加茂の井上金太郎監督作品、秋篠珊次郎の原作、マキノが好みさうな筋である。高田浩吉が幹部に昇進した事實上の第一回主演映畫で、闘喋、廣田昇、浦波須磨子、若水絹子が助演してゐる。

◆故本欄寛之助の姉は生來多情であつたが、一夜突然何者かの刄に仆された。寛之助は姉の仇として同役彦坂牛左衛門を討つたが、人違である事が知れ、かへつて仇討たるゝ身となり姉の娘を連れて旅に出、偶然助けた豪農藤四郎の家に留る事になつた。そして寛之助は藤四郎の妹お濱と戀を語るやうになつたが、彦坂の弟牛次郎が彼をたづねて其の町に入つた事を知り、討たれる可く家を拔け出して行く。しかし強い生への執着、お濱への愛着は遂に牛次郎を返り討ちしてしまひ、寛之助はお濱の下に歸つて來る。が、其の時お濱はすでに自害した後であつた。

◆高田浩吉は全くよく妻三郎に似た所がある。彼自身としても妻三郎をまねてゐるのかも知れないがかつての正宗新九郎が月形のまねをしたより、キザに見えぬ。壽之助等より賣り出す事と思ふ、今後の活躍を待たう。此の映畫はあく迄井上金太郎の趣味だ。もう一本つき込んだ人生觀があれば一層よいと思はれる(帝國館次週上映)

「巨人征服」續映
常盤座の態度は飽迄も強硬

常盤座上映中のパテー映畫「巨人征服」に對して抗議を提出したアラケロフ氏は寺島辯護士を代理として相當强硬な態度を示してゐるが、常盤座の態度は更に强硬で飽く迄も繋爭する肚をきめて悠然と引續き同映畫を上映し好評を博してゐる、尙常盤座としてはこれを機會に關東州內上映權に關する新判決例を得て小五月蠅い問題を一掃すべく意氣込んでゐるさ

寄話

大觀の中村正二郎の「かされ」に特別出演してゐる清元美笑會の連中▲顏る好評で大連で清元を聞くなんて思ひもよらぬ事だと旅行者から投書が舞込む▲北村の温習會は前景氣が上乘で日延するだらうと氣の早いことを言ひ▲そうなれば後見のおゑんサンが「鷺娘」を演していゝところを一年振りで見せる▲パテーベビークラブで募集中だつたシナリオは近く審査發表して愈々撮影會をひらく▲ジヤズと舞踊の夕に出演する筈だつた柏眞子孃が旅で病み釜山の鐵道病院に入院した▲村上演藝部の村上榮氏が仙石總裁に大連に理想的の劇場建設の嘆願書を提出したとのこと

素浪人忠彌　日活の名トリオが奏でる時代劇特作品として、ファンから期待されてゐる、伊藤大輔の原作脚色監督、唐澤弘光のカメラ、大河內傳次郎の主演で扮演は大河內の忠彌、伏見の妻榮、久米の奧村八郎右衞門【次週大日活上映】

ビックフォードが映畫界を去る
コーリン・ムーアも舞臺へ

映畫女優として嘗ては全米の人氣を一身に背負つたメリー・ビックフォードが愈々スクリーンにお別れを告げて舞臺女優として返り咲きする決意を固めたと傳へられてゐる、メリー・ビックフォードは既にセルヴイン氏と出演契約が出來た模樣でこの冬華々しくニューヨークの舞臺に立つ事になつてをり目下選考中の出し物のうちにはポール・フスター氏作の「幸福の女」もその一つに數へられてゐる

メリーがスクリーンを去るに愈を決したものは流石にトーキーの全盛時代となつて思ふやうに行かず最近も製作中でトーキー映畫を投げ出した事によつても知られるものだがメリーは映畫で全盛をうたはれた以前舞臺女優として立つてゐたもので米國の劇界はメリーの返り咲きに可なりな人氣を呼んで居る、またメリー・ビックフォードと前後してファンにはお馴染のコーリン・ムアーだのロド・ラ・ロックだのヴイルマ・ヴアンキーだのリア・ド・ブチなどのスターも舞臺に方向轉換をするに決したがこれ等のスターは何れもトーキーの出現と共に人氣が落ちた人たちである、嘗ては映畫界人氣投票に第一位を占めたコーリン・ムアーを再びスクリーンに見出すことの出來ないのは遺憾な事だ、ラ・ロックとヴイルマ・ヴアンキーは近く「幸福になるには」といふ歌劇に共演する事になつて居る、尙メリーがスクリーンを去るとの噂に對しメリー自身はニューヨークの舞臺に立つ事は事實だが映畫におさらばをするものではないと否定してゐる。

市川團太郎一座の歌舞伎劇の來演
十月二日から歌舞伎座に出演

久し振りで市川團太郎を座長とする歌舞伎劇が來演することになつた、來る十月二日初日で歌舞伎座で蓋をあけるが、一座は中村新駒、市川福藏、中村福松郎の幹部をはじめ市川松之助、尾上樂翫、中村小仙らの花形を揃へ、また床に淺香太夫一門の出演が期待されてゐる、狂言も得意のもの許りを上演し近松氣分の豐な舞臺を見せるさ【寫眞は市川團太郎】

パイプメント

パイプのシーズンが來た、今年は昨年にくらべて約二割安である、型はやはりいろ〳〵な變り型もあるが、大體に標準型が喜ばれる、標準型と言つてもR・B・B・だけでも六十五種もあるが……そしてよく賣れるのは五、六圓見當のところで値段はB・B・Bは四圓から十二圓まで、オ・ル・リ・ツ・クは五六圓見當、これは刻みパイプの値段で兩切の方はB・B・Bが一圓五十錢から四圓五十錢止りッシヨンの十圓もするのが泰東洋行にあつたが三本とも賣れてゐる河相外事課長の自慢のパイプもその一つである、泰東洋行ではそのうちにダンヒルの高級品も輸入すると頑張つてゐる

滿日勝繼碁戰
第廿二回　五先先番 二段　大礒義勇氏　二段　林仁作氏
【大礒氏一回勝二回目】

●	○	●	○
一四一　ル十二	一四二　ル十	一四三　ル十一	一四四　ヌ十四
一四五　テ十四	一四六　チ十五	一四七　タ十一	一四八　カ十一
一四九　カ十二	一五〇　ワ十二	一五一　カ十三	一五二　ワ十一
一五三　チ十三	一五四　ヨ十二	一五五　ル十五	一五六　ル十四
一五七　ヌ十五	一五八　ル十三	一五九　リ十四	一六〇　ヌ十三

—【8】—

大連　JQAK
九月廿八日午後七時

▲謠曲「唐船」(梅若流)シテ渡邊三作、唐子和田正治、日本子和田勝三、ワキ木村榮三郎
▲國勢調査劇「性は善なり」青島座(端景)實業家大場德造の住宅、實業家大場德造(筑波狂朗)其妻大場秀子(花柳かほる)下女お竹(岡輝子)失業者深野源吉(月島正美)調査委員(高田明)放送指揮(月島正美)
▲萬歲　立花家正美、立花家正光
▲支那唱「鳳陽」唱陳良子、師付王振泉
▲料理獻立
▲天氣豫報

東京　JOAK
九月廿八日午後六時廿五分

▲音樂名曲講座「第四回洋琴名曲」野村光一(實演)小野田冲子(一)練習曲作品一〇の一(ショパン作)(二)同一二ハ短調(三)搖籃曲(ショパン作)(四)泉のほさりにて(リスト作)(五)水のたわむれ(ラブエル作)(六)雨の花園(七)子供の行軍(ドビュッシイ作)
▲落語「いが栗」三遊亭圓遊
▲ラヂオドラマ「みをつくして」久保田萬太郎作(場景)金床の茶の間、或るそば屋、金床の茶の間(配役)きわ造(汐見洋)金吉(友田恭助)吉松(上田新平)熊治(御橋幸)女(大山澄子)其他、効果(寺田太郎)放送指揮(青山松作)劇團(新東京)

本日講談休載　筆者病氣のため

映畫案內

二十二日より　晝間零時半より　夜間六時半より

長谷川伸得意の股旅もの…
闘の彌太つぺ　林長二郎・千早子・正宗新九郎・品子・夫・歌子・主演

微笑む人生　田中絹代、松井潤子、結城一朗、渡邊篤、齋藤達雄

五所平之助快心のレヴユー映畫 松竹座樂劇部員總出演
次週いよ〳〵問題の……
女よ!君の名を汚す勿れ

帝國館
廿三日封切　晝十二時廿分　夜六時四十分

パラマウント特作映畫 沙翁原作
ペンキ塗り立て　レイモンド グリフィス主演

日活現代劇 東坊城恭長作品
めくら

南部章三、濱口富士子主演
一女性を中に愛慾に悩む盲目の弟と其の兄の物語
ナンセン時代映畫 渡邊邦男
腕一本　新妻英助、伏見直江

プロ拳骨の緞五郎が任俠に燃えて痛快な報復……

大日活

九月廿五日封切　階下三十錢

新興帝キネ長瀨スタヂオ作品 一九三〇年型モダン映畫
カフヱーの女　香椎日子、鈴木重吉監督作品 松本泰輔主演 川口松太郎原作

新興帝キネ長尾作品 山下季一監督作品
怪談牡丹燈籠　松枝つる子、松本田三郎主演

帝キネ百々之助映畫 森本澄良男監督作品 市川百々之助主演 劇載より生れた
金色夜叉

鈴木勝彦主演
ダンゴ串助漫遊記　ナンセンスコメデー映畫

市川百々之助主演
鞍馬天狗
次週上映

電氣館

パテー社百パーセント・コメデー ハロルドロイド主演百萬弗喜劇
●巨人征服
突如現るニユプリントの再々上映……解説……はぶ 吉見
ファスト社音響伴奏トーキー ビリーダヴ孃妖艶の美演
●化粧の天使
華かなキヤバレーに咲く美女をめぐつてエロチヂム蹴出映畫……解説……鶴見英一郎…喜多流一郎
ファスト社特作西部大活劇 ケレメイナード氏主演大熱演
●愛國の騎手
名馬ターザンと共に颯爽たる彼の勇姿に必ずや痛快を叫ばむ……解説……桂詩郎
今週の料金(階上七十錢 階下五十錢)を(晝正十一時半 夜正七時迄)お越しの方は左の奉仕料金にて入場が出來ます(大人三十錢 學生 小人十錢)お早いがお徳です

常盤座

滿洲日報

社説

根本方針を確立せよ
市場問題に關し

異常なる大連市の發展と公正なる商取引の要求とに對應するため豫て中央餌賣市場の改善が叫ばれてゐたが差し當り紀州蜜柑の出廻期を控へこの拔本的至難事業を如何に解決すべきか、囂々たる輿論のうちに田中市長は攻究に餘念なく現在の半強制的市場を合法的市場となすか自由市場に改めるか關東廳における根本方針の確立に俟たねばならぬこと頗る事理明白である。吾人は本餌賣市場の開設が小賣公設市場を市に移管する條件として關東廳が命令したものの如く聞知してゐたが昨今、關東廳方面の意見を綜合するに右命令を發した關東廳の意見が命令當時、果して強制市場の意味であつたか、自由市場の心算であつたか極めて曖昧なものになつて來た。この點、當局者の明白な釋明を求めたいものである。

◇

思ふに市理事者は當時、強制市場と解釋し世人もまた意見を同うした模樣であつた。一面、關東廳當局も昭和三年五月一日に市規則第四號、大連市卸賣市場規則第二十條において

市の卸賣人、仲買人に對し本場以外の場所における賣買取引を禁止す

右の事實によつて認めたものゝ如くであつた。即ち現在、市の卸賣人および仲買人は市場規則により場外取引を禁じられてゐるのであるが、この規則は市の卸賣人および仲買人を取締るのみで市に關係のない問屋、仲買營業者には何等の効力を及ぼさぬため彼等は自由の立場に置かれ何等の拘束をも受けてゐないのである。こゝに矛盾があるのみか昨今における關東廳方面の意見中には法令問題に關して聞に強制市場否認の説を仄かし或は制度の問題より位置と設備とを先決問題とする觀察もあり、市に卸賣市場の開設を命じた當時の意嚮に參照し、こゝにも大なる錯誤のあることを發見せざるを得ないのである。

◇

關東廳は自由市場か強制市場かの方針も決定せず市に卸賣市場の開設を命じながら過去三年間に亘り輿論囂々と沸騰しその改革の急を絶叫されてゐるに對し、その間何等の研究も調査も行はず善後策も講ぜず荏苒、今日に至つたかの如くであるが、その無關心も甚だしいといふべく市當局を惑はせ一般業者をして適從するところを知らざらしめ市民の生活を傍觀してゐた、その責任の一半は當然、關東廳が負ふべきであらう。今や内地においても夙に強制市場の方針が確立されてゐるに拘らず問屋收容の問題だけで捗々しく進まぬに狀態は、その日々の賣買取引を自由市場か強制市場かも判然しないやうでは解決のしやうがないではなからうか。しかも現在の市場如何に合理化せしむべきかに逢着し、それが既に市場存廢の骨子に觸れて來た秋においてをやである

◇

然れば關東廳はこの際、命令者監督者の立場から本問題を解決せしむる前提として現在におけるどつち付かずの半強制市場を合法的強制市場に改めるか、それとも自由市場を採用するかの根本方針を確立し速かに開設者の進路を指示すると共に一面、市理事者は開設者として徒らに日和見をせず隠平として所信を掲げて關東廳と折衝し而して市場改善委員會若しくは社會事業委員會、特別事業委員會の範圍を更に擴張して別に大委員會を組織してもよし、その意見を聽取し市會に諮り以て改善を急ぐべきではあるまいか。

精査委員滿場一致でロンドン條約案可決
愈よ來十月一日本會議に上程
多分卽日列國に通告

【東京二十六日發電通】本日午後一時より開會の樞府最終精査委員會においてロンドン條約審査報告書を伊東委員長の作成せる原案通り可決確定し午後二時四十分散會したが、右報告書は第一回より第十二回に亘る審査の結果を詳細に記述した上委員會の決議にして**補充計畫及び減税問題は政府の説明に信頼し本條約は御批准あらせられて然るべきものなり**との意味を述べたもので滿場の委員は全部これに贊成可決した、よつて伊東委員長はこの旨倉富議長に報告し議長は來る**十月一日午前十時樞府本會議を開催　聖上陛下御親臨の下に**首相以下各大臣及樞府各顧問官連席の上で右報告書を上程審議の上正式にこれを可決し濱口首相は右條約御下渡しを待ち直に參內條約御批准の上奏御裁可を經**多分卽日幣原外相は英米關係各國にその旨通告**してこゝに御諮詢以來約三月に亘つて論議されたロンドン條約案審議の大團圓を告ぐる譯である

樞府奉答案の内容

【東京二十六日發電通】二十六日樞府精査委員會の可決したロンドン條約御批准案奉答案が統帥權問題、補充計畫並に國民負擔問題を如何に取扱ふかは頗る注目されてゐたが、この點に關しては

一、兵力量決定に當りては政府、軍令部合意の上これを決すべく今回これが回訓を決するに當りては軍令部も異議なきものと認めた

一、國防の缺陷補充と民力休養については出來るだけ努力し遺算なきを期す

との政府の說明に信賴して御批准案を可決奉答する旨明記してある

西北軍の戰況は不利に非ず
外人專門家の觀測

【北京二十七日發電通】西北軍太原兵工廠は連日連夜兵器彈藥の製造を急ぎ鄭州に輸送しその他あらゆる軍需品の供給に全力を盡してゐる、西北軍は專ら中央軍の進擊に備へ京漢線は許昌を確保し隴海線は許昌、杞縣、蘭封と中牟附近を擁して一ケ月前の陣地をそのまゝ固守してゐる外國軍事專門家も戰局は決して西北軍に不利でないことを確認するに至つた

奉軍第二軍先頭
三ケ列車津浦線へ

【天津二十七日發電通】奉天第二軍先頭部隊三ケ列車は昨夕當地着直に津浦線に向つた、なほ後續部隊も續々輸送されつゝあり三十日王樹常氏の到着を待ち奉天軍第一期動員計畫は完了すと

張學良氏に中央復電

【南京二十七日發電通】中央執行委員會は二十六日張學良氏の通電に對し左の復電を發した

和平通電に接し國民の艱苦を速かに救ふべしとの貴下の誠心嘗さに拜見せり、中央今次の叛逆討伐は卽ち最後の一戰を以つて民の害を除き統一事業を永く固めんと欲するにあり今や國民政府の地位日々隆盛に至り永久の和平期して待つべし同志の國を愛する心切なり

蔣介石氏不眠症
近く戰線引揚

【上海廿六日發電通】支那側の確かな筋に達した情報によると蔣介石氏は長期に亘る激務に疲れ不眠症に惱まされてゐるので近く前線から引揚げるであらうとのことである

大吉丸共匪に射擊さる

【上海二十六日發電通】日淸汽船大吉丸は二十四日午後四時監利縣附近を遡江中三十分に亘り共匪軍から約三百發の射擊を受け同船は[illegible]れてゐる

メキシコの移民制限

【東京特電廿七日發】外務省に達した報告によればメキシコ政府は今回新移民法を公布し、公布と共に支那人の文身を禁止しその不正入國者も容赦なく送還することに

決し第一回送還者として去る廿二日マンサニヨよりの出帆船を以て不正入國支那人五十五名を香港に送還したが、右移民法の要點と異る主なる點は

一、好ましからざる外國移民の入國防止

二、關係官署の官吏より成る諮問機關の組織

三、外國移民を次の三種に分つ(イ)總ての條件を具備するもの(ロ)旅行者(ハ)條件附移民

四、特殊能力なき者に對する制限撤廢

ロシヤ小麥濫賣原因意見

【ワシントン二十五日發電通】サイラス、ストローンその他シカゴ穀物局代表等はロシヤ小麥濫賣問題につき農務長官ハイド聯邦農務長官レッグその他政府當局と數回會見協議の結果既に明かな事實として認められてゐる、ロシヤ小麥七百五十萬ブッシエルの延賣は現在の小麥界不況の原因ではないとの意見を發表した

新駐日米大使歡迎會

【東京二十六日發電通】日米協會は新任駐日米大使フォーブス氏を迎へて歡迎晩餐會を二十六日午後六時から華族會館に開會した、大使は席上日米友誼の增進に努むべきことを誓ひアメリカ人殊に西部米人が在留邦人に好意を寄せてゐることを說いた

日滿旅客會議延期

【ハルビン特電二十七日發】大連で開催の日滿直通旅客會議は十月十五日に延期された、會議には當市ウスリ、ソウエート商船隊、北日本汽船、大阪商船、滿鐵、鐵道省等出席すべく貨物會議は多分十二月十五日頃になるだらうと

天津海關を奉派は手離すな
辭任のシ稅關長語る

【奉天特電廿七日發】問題の天津稅關長シンプソン氏は廿六日北寧線で來奉、直に張學良氏と會見し天津海關管理問題を協議したがシ氏は今朝本社記者に語る

余は學良氏の招電によつて來奉したもので昨夜學良氏と懇談した、天津海關は既に東北側に引繼ぎを終つたが根柢薄弱なる南京政府に引渡すのを欲しなかつた、余としては東北側が管理することになつたのを喜んでゐる天津海關の收入は一年一千二百萬元ある余はこの機會に稅關長を辭職したいと申出でたが學良氏は極力慰留して呉れた、然し引退して今後は北京に落つくつもりだ、兎に角余は東北側が南京政府の要求を拒絕して飽迄天津海關を手離さないやうにして呉れることを希望する

正貨現送で爲替市場强調

【東京廿六日發電通】正金の正貨現送を機に爲替市場は俄に硬化し廿六日寄附對米四九弗十六分の七對英二志廿三分の十三の總賣人氣に買手はニューヨーク對日九弗二分の一と前電より半ポイント方に益々強氣となり對米二分の一對英十六分七から對米十六分の一對英[illegible]

内地の地主たちが納稅延期を要望
財政難折とて重大視

【東京特電廿七日發】帝國農會全國評議員會は廿六日をもつて了つたが今日の如く米價が十五圓を割らんとする慘憺たる狀態においては生產費だけで二十圓はかゝつてゐるから十五圓の損失を來すことになり、全國農家五百五十萬戸の收穫六千三百萬石と見て、うち一千五百萬石を賣出すとすれば昨年は四億五千萬圓を上げ得たものが**本年は僅かに二億二、三千萬圓を上げるに過ぎず**小作人は勿論地主さへ生計苦しくなつて來たので流石自重論の同會も愈々公然と地租の延納を認められたしと政府に建議するをはじめ米穀價格の引上、出來秋の大々的買上と共に農家負擔の輕減、救濟策の基礎確立など重大對策を樹てることゝなり**來る十月廿八日から四日間東京で總會を開催**して協議することになつた、帝國農會の如き穩健主義で殊に地主階級に屬する團體が小作人、無產黨方面の主張と殆ど同一の**納稅延期運動を表面化**するに至つたことは容易ならぬ租による國庫收入はザツと年額六千萬圓に上ることゝて財政難の政府の應諾すべきことへこれがため唯でさへ深刻惡化してゐる各地方は目前に迫つた地租の納稅を控へて事態を重大視されてゐる

統制委員會
會長以下任命

【東京二十六日發電通】產業合理局は新に統制委員會を設けることゝなつた、會長は松岡均平男、委員は商工省工務局長吉野信次、帝大教授田中耕太郎、東京商業會議所委員渡邊鐵藏、大阪商業會議所議員高柳松一郎、工業俱樂部理事木村久壽彌太、興銀理事寶來市松、三菱合資永原伸雄、三菱銀行山室宗文、三井銀行菊本直次郎、慶應教授向井鹿松、經濟聯盟主事高島誠一氏が任命された

宮內官異動

【東京二十七日發電通】岡部長景子は二十七日貴族院議員に選擧されたので左の如く宮內官の異動があつた

宮內省事務官兼式部官　子爵　松平慶民

任式部次長兼宮內事務官(一)　內大臣祕書官長兼式部次長　子爵　岡部長景

依願免本官並兼官

東鐵からは何の希望もなかつた
仙石總裁長春で語る

【長春特電廿六日發】仙石滿鐵總裁は本日長春市中を一巡の後ヤマトホテルに入つたが往訪の記者に語る

ハルビンは二度目だがヘンな處だ、氣候も大して變つてゐない東支鐵道の株をアメリカ人に賣却する等の噂は人の鐵道の事だから此方には關係ない事だ、ハルビンでは多くのロシヤ人に會つたが東支鐵道側から滿鐵に何か希望でもあるかと期待してゐたが何もなかつた、敦化方面が危險だつて僕のかけ替へは幾らでもあるから心配ない

仙石總裁一行は二十七日朝八時三十分發公主嶺に赴き同日歸長の筈

仙石總裁の動靜
きのふ公主嶺を視察

【公主嶺特電廿七日發】仙石滿鐵總裁一行は本日九時卅四分公主嶺に到着、官民多數の出迎へを受け驛頭貴賓室に少憩の後自動車を驅つて公主嶺神社に參拜後、守備隊司令部を訪問し十時四十分農事試驗場に赴き松島場長の案內で場內を一巡したが非常な熱心さで

標本室ては中本種藝科長および突永農藝科長の說明を聽いたが、高粱、陸稻、粟など穀物の種類、收穫高、などに耳を傾け粟の殼をとらずに炊いて見たが口當りが惡くて食へなかつたなどゝ實驗談をして一同を笑はせ、改良大豆その他滿洲產穀物の改良種、農民への普及がうまく行くか、値段はどうか、含有量や味はどうかと實際的方面などしく突き込み殊に滿洲の地質に關しては特種の興味をもち、地層の分布、地質と栽培物との關係など根ぼり葉ほり聽き豫定より約一時間遲れたそれより更に自動車にて畜產場に赴き小松畜產科長の說明で完成したメリノー種と在來種との雜種改良やカラクールを見、支那の一地方にしか無い優良種

大骨鷄といふ鷄の一種や卵を見て、これが他地方に普及し得るかどうかを興味深く聽取したほ馬は一頭づゝ走らせて說明した、かくて一行は場內一巡の後再び自動車で大和における官民有力者の午餐會に赴き十五時廿七分發長春へ引返した

各議案審議了り委員會に附議
全滿商議大會第二日

【長春特電廿七日發】全滿商業會議所聯合會總會は廿七日午前九時より開會、前日審議未了に終つた議事の決定を行ひ、それぞれ委員會附託となり議事は午前十一時より各案に對する委員會に入つた

▲第五號議案　貨物運賃引下方を滿鐵、東支兩鐵道に要望の件は提案者ハルビン委員より議案は重大なる案件にて滿鐵の鐵道政策の機微に觸れる點もあり愼重に審議されたしとの希望あり委員附託に決定

▲第六號議案　浦鹽におけるロシヤ側の邦人壓迫問題に關し抗議政府に要望の件　大連、安東、奉天の三委員より趣旨としては贊成なるも聯合會の決議となすは不贊成の意見あり提案者たるハルビン加藤委員の熱烈なる原案支持あつたが結局再考保留することに決定

▲第七號議案　輸出補償を滿洲に適用方政府當局に要望の件は臨席の山中關東廳屬官より滿洲における同法の施行は既に關東廳でもその意思を以て明年度豫算に計上したとの說明あり結局右達成方を委員附託として研究することに決定

▲第八號議案　度量衡取締規則を滿鐵沿線附屬地に實施方關東長官に要望の件　原案可決

▲第十號議案　滿洲輸出組合設立に關する件　は委員附託となり

▲第十一號議案　は提案者より撤回し

▲第十二號議案　滿鐵會社の特產物運賃支拂規定改善に關して要望の件　提案者ハルビン委員より說明あり、滿場一致を以て可決、實行方法は委員附託となりこれにて本會議々事の決定を終り午前十一時より各案に對する委員會に入つた

第一日の議事

▲第一號議案　滿洲に產業經濟調査統制機關設置かた建議の件については提案者たる奉天委員より說明があり審議の結果理由書の字句の修正を行ひ政府當局に建議する事に決定

▲第二號議案　東拓の金利引下げ並に遲延利息違約金廢止方建議の件　に關しては提案者奉天委員の說明後審議の結果修正を條件に委員附託となる

▲第三號議案　朝鮮向け粟の袋包み斤量並に一車袋數統一に關する件　鐵嶺委員の說明あり異議なく可決

▲第四號議案たる全滿邦人特產物商輸出組合設立の件　提案者四平街代表より實行困難の點を發見したといふので同案を撤回

▲第五號議案貨物運賃引下げ方を滿鐵、東支兩鐵道に要望の件はハルビン委員より說明あつたが該案は可成り重大なる案件の事とて各委員より質問或は異論も續出し且つ夕刻となつたので翌日繼會にて審議する事になり五時半散會した

水產大會打合會

關東州水產會では二十六日午後二時から關東廳水產課長室において來月十四日から旅大において開催の第三回西部日本水產大會に關する諸般の準備打合せを遂げた

中等學生に國調說明

國勢調査宣傳方法に關し二十六日午前十時から大連民政署會議室において辛島民政署長以下各課長、市役所警察警務主任、各中等學校長、早苗小學校長參集の上協議したがその結果、市內各中等學校生徒に申告用紙を配布し記入の方法を受持敎員若しくは國勢調査委員より說明し申告方法の正確徹底を期することを決定午後一時會議を終つたが中等學校生徒への說明日割は左の如く決定した

▲二十六日午後二時大連商工學校

▲午後三時神明高女

▲二十七日午前八時羽衣高女、午後二時半大連商業、同三時大連一中、早苗高等小學

▲廿九日午前八時大連二中

▲彌生高女未定

自動車組合の役員陳情

大連自動車組合の規約料金違反問題に關しては二十六日正午野村組合長を初め伊藤、馬越副組合長、理事幹部六氏關東廳に出頭し有田保安課長と會見の上種々創立以來今日までにおける組合の經過その他につき具陳する所あり該組合の組合役員の規約違反問題乃至將來の組合助長に關し當局の適當なる措置指導方を懇請して午後四時辭去したが役員の違反問題に關しては二十七日保安課において改めて適當なる措置を採る筈

高等警察主任會議
廿六日から關東廳で

關東廳警務局全管內の高等警察主任會議は六年振りに二十六日から二日間に亘り關東廳會議室にて開會さることゝなり、第一日は午前九時から本廳より松田高等警察課長、清水主任、末光警部その他鈴木外事課等出席、沿線より寺尾大連、大北水上、米本沙河口、厚小崗子、川邊旅順、幸田金州、米村皮子窩、堤營口、柴田遼陽、中村奉天、小松同領事館、岩崎撫順、品川四平街、井上長春、中川同領事館、藤島安東

その他管內二十一警察署、三民政支署、領事館警察署等の各高等係主任都合卅餘名出席の上開會、松田高等課長の開會の挨拶に次いで中谷警務局長より左の如き訓示あり、直に日程に入つて午前中は指示事項十六項、注意事項六項を松田課長議長となりて全員に對し指示說明する所あり、午後は更に一時より引續き說明未了の注意事項十三項につき同樣の說明あり、最後に各署より提案の協議事項の審議に入り、卅八項に亘る議題につき一々提出署主任者の說明ありて逐一協議を遂げ四時半豫定の通り第一日の日程を終り一同は嵜藥における警務局長の招宴に臨んだが第二日は午前中希望事項を附議午後は指定警主任者の課題報告ありて閉會の豫定である

局長の訓示內容

高等警察事務は時勢の變化に伴ひ萬境に應じて彈力ある活動によりてその目的を完全に達成することを得べきは今更喋々を要せざる處なり而してこの目的を達成する爲にはこれに從事する職員は常に大局に對し達觀を誤らざると共に日々の出來事を通じて達觀の資料を蒐集しその價値の判斷を誤らざると共にその資料を最も有效に活用する處なかるべからず

個人の力には自ら限度あるが故に大局を誤らざる要意は職に在る各員の協調に俟つこと頗る大なりこれ今回久しく會同の機會を得ざりし高等警察主任の參同を促し高等事務刷新改善の協議打合會を開催せる所以なり

各位はこの機會に於て腹藏なくその所懷を吐露し相互に長を取り短を捨て、高等警察全般としての成績を擧ぐることに向つてこの會議をして有效に活用せんことを望む(以下略)

太田長官視察

太田關東長官は廿六日正午から小林祕書官帶同清水技師の東道にて金州愛川村農場を視察同夕歸邸した

首相鐵相懇談

【東京二十六日發電通】江木鐵相は二十六日午後四時十五分官邸に濱口首相を訪ひ同日樞府精査委員會が報告書を決定した顚末を聽き今後の方針を懇談した

關東廳辭令【廿六日附】

任關東廳遞信書記補　關東廳遞信書記補　田中喜一

依賴免本官　同　(廿五日)　田中喜一

人事

▲松島鑑氏(滿鐵農務課長)廿五日夜公主嶺へ

▲菱刈軍司令官　全滿馬術大會觀察のため恒吉高級副官同伴廿七日から三日間海城へ

▲三宅參謀長　長春兵營落成につき廿九日から四日間同地へ出張の豫定

▲二宮憲兵隊長　三十日より約二十日間の豫定にて船木副官大谷大尉同伴管內各分隊檢閱の豫定

▲白耳義領事ボス氏　二十六日入港長春丸にて上海より來連直ちに奉天に向つた

于氏北平入り

【北京二十六日發電通】東北軍[illegible]

安樂椅子

出すことは親が監獄から出すことも嫌だといふのが山西氣質で「要錢不要命」だと罵られてゐる▲その山西派の後に金離れのいゝ奉天軍が來たのだから天津人の評判は大したものだ▲第二十七旅長鄒乃昌氏の如き「儂は一日阿片八兩も吸ふよ、酒や煙草を禁じて戰さが出來るか」と威張つてゐる▲而も東北邊防軍には軍費は充分用意してゐる人民から特別軍費なぞを徵發せぬと布告するものだからヤンヤの歡迎だ▲話は別だが朱慶瀾先生一生懸命になつて陝西の賑災資金を集めてゐるが最近閻錫山氏に寄附を出して一筆をと願つたところ「銀四元也閻錫山」で遉の朱先生もアツと驚いて了つた▲天津の日本人でさへ四千五百元も寄附し宣統廢帝も家寶を賣拂つてゐるのに閻錫山氏から支出されたものが纔く勿れ三千六百元▲これでは十日の擴大會議の費用として政府主席もさこそと肯かれこれを曹錕氏の大總統料一千萬元に比べば雲泥の差だ

株式

市況(廿七日)

內地株强含み

當市强保合

大阪株式は前場引に比べ大株四十錢高、鐘紡十錢高、大新三十錢高、新東二十錢高、東株二十錢高を示したので當市も新五十錢高と強保合を呈した

後場引

銘柄	寄付	高値	安値	大引
現物(取引)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

銭鈔

特產

前場弱人氣に軟調を示した大豆は後場依然賣り旺盛に續落を辿り豆粕、豆油は孰れも保合高梁以下同樣閑散を辿り一般不味で引けた

◇定期後場(單位)

▲大豆(保合)　▲豆粕(保合)　▲豆油(保合)

◇現物後場(單位)

混保大豆(保込)　六七五〇　六七五〇

錢鈔

後場

依然一般人氣弱く寄莫小戻りしたるもアト仕手關係から小弛み前場より十錢安で打止めた

◇定期取引(單位)

◇現物後場(單位)

商品

麻袋軟らす綿糸も保合

大阪三品後場引は前場引に比べ近物四十錢內外安、中、先物二十錢內外安を報じ當市も先物には小手合せあつた、麻袋は軟らす

後場

銘柄	約定値	前日比
綿絲定期取引		
一月限	一二七〇	
二月限	一二六六	
麻袋定期取引		
十月限	二六七	

市場電報(廿七日)

神戶特產

大豆現物　五三〇
豆粕現物　一六〇
滿洲小麥
豆油現物　一八三〇

東京株式(長期)

東京株式(短期)

大阪株式

神戶期米

東京期米

大阪期米

大阪綿糸

職業指導所訪問記

不景氣の今日安心出來る職業
確實で收入の好い電療士

世を擧げて緊縮の今日、ヤレ減俸ヤレ就職難と生活の不安はイヤが上にもつのつて來る。東京市の社會局で最近知識階級の失業救濟のため、少額俸給失業者の登錄を開始した處第一日に二千人に達したさいふ、然もこの失業群のうちよくよく困つたものを調べて臨時の仕事を割あてるといふのであるから、全然の幾割にもならないだらうとは心細い次第で、何とも

世智辛い

世の中である。この職業難時代に際し國民の健康增進、疾病の救濟を任務とする最も正しい職業指導を標榜して立ち文字通りに失業救濟の實を擧げつゝある事において世の信賴を得てゐるのは東京市牛込區通寺町廿二東京電氣療法硏究所である。そこで記者は一日同所を訪うてその近況を調べて見た。同所竹生主幹の語る所によれば、同所は大正六年の創立ですでに十有餘年の歷史を有してゐるが、現在知識階級の人達の職業として權威ある

電療士

養成を目的として男女何びとにても學力資格を問はず極めて短期間に僅の學費で容易く習得せしめ、卒業の上は希望により同業認許證、資格證明書等を授與し內地植民地どこでも無試驗開業できることになつてをり、現に開業して治療に從事してゐる人々は全國多數に上つてゐるが、電療士は醫師などと同樣に世人の尊敬と信賴を受けつゝ相當の收入を擧げて

生活安定

を得てゐる者が多くこれによつて相當の資產をこしらへた人さへ少くないさうである。從つて申し込會員は毎月非常に多數に上りつゝあるといふ。成るほど然りかく手輕に習得開業出來るとせば就職難生活不安の今日一般退職官吏や求職者の本業としても又宗敎家敎師その他勤め人際級の副業としても、電療師は最も適した仕事であるに違ひない。びとり失職者とはいはず現在の地位境遇に不滿不安を感ずる人とか、僅少の利子によつて生活してゐる人にとつて無上の

福音光明

であらねばならぬ。敢て今日の不景氣時代の好職業として推薦する所以である。なほ電療士は現在では無試驗開業できるが遠からず試驗制度になるらしく試驗制度のないたゞ今習つて開業するが得策であるといふ事だへハガキで規則書を申込めば詳しき內容規則書を無代送附する由。因に近時同硏究所の事業に對し[illegible]ぜられてこと似寄つた名稱を用ひ模倣をなす者が二三現れたが何れも勢力信用なく二三年以上繼續し得る者はないらしい、故に權威ある電療士たらんとする人は東京電氣療法硏究所について學ぶ事を忘れてはならぬ。

東京市牛込區通寺町二二　東京電氣療法硏究所

コドモ

熱い〳〵アフリカは「世界の動物園です」
タンガンイカ湖附近で寫した珍らしいハイイナ

アフリカは、世界の動物園と言はれるだけあつて、いろ〳〵の動物がたくさんすんでゐます、百獸の王と言はれるライオンは勿論のこと、からだの大きな象や河馬、のつぽのつぽのキリン君、いたづらもののお猿さん、其のほか猿や、鹿や、羊や、かも鹿や、毒蛇や鰐などかぞへつくせないほど澤山な動物が居るのです、そこで冒險好きな人たちが時々アフリカへ猛獸がりに出かけますが、このごろでは猛獸狩りをするばかりでなく珍らしい動物の生活の樣子を寫眞に撮つたり、活動寫眞にうつしたりすることがはやつて來ました、この寫眞はマルチンジョンソン氏の一行がアフリカのタンガンイカ湖附近で苦心の結果漸く寫すことの出來たハイイナです、ハイイナは狼によく似た動物で夜になると草むらから出て來て動物の死骸などをあさり歩いて食べますが仲々用心深くて人には近づきませんから容易に寫眞に寫すことが出來ません、そこでジョンソン氏はいろ〳〵と考へた末、ハイイナの來さうなところにマグネシユウムと寫眞器とをしかけ、綱を張つてその綱に一寸でもふれるとマグネシウムに火のつくやうにして置いてうつしたものです、

おばけ
そんなものがほんとうにゐるか
紀美ちゃんと母さんの問答
美樹夫

「お母さん、お化けつてほんたうに居るの?」

さつきから電燈の下でお化けのお話のかいてある雜誌を熱心に讀んで居た紀美ちゃんは傍で針仕事をしてゐるお母さんに訊きました。

「お化けなんて居るものですか、それはみんな氣の迷ひなのです」

お母さんはさう言つて事もなげに笑ひました。

「だつてお母さん、この本にはほんたうにお化けの出たことが書いてあるのよ」

「それは、お話だからです、お化けはお話の世界にだけしか居ないのです」

お母さんにさう言はれても紀美ちゃんにはどうしてもお化が居ないものとは思へませんでした。紀美ちゃんは大へん臆病な子でした、夜になるともう一人でははゞかりに行かれないのです、はゞかりのある暗い廊下の奥の方に何か恐い目がそつとこちらをのぞいてゐるやうに思へてならないのです、お襖のところから痩た青い手がヒヨロ〳〵と伸びて來て自分の首をキユツと摑まへられるやうに思へてならないのです。

「お母さん、はゞかりの電氣をつけて頂戴」

紀美ちゃんはお母さんに電氣をつけて貰ふまでははゞかりに行けないのです。

「この子はほんとに困つた子だわえ、尋常三年にもなつて、なんて臆病な子でせう」

お母さんはいつもさう言つて小言を言ひました、しかし紀美ちゃんの臆病は却々なほりませんでした、そして臆病のくせにお化のお話が好きでした。

「お母さん、あたしやつぱりお化が居ると思ふワ」

紀美ちゃんは容易にお母さんの言葉を信じやうとしません。お母さんは針仕事を傍に押しやつて紀美ちゃんの見てゐた繪本を手に取り上げました。

「こんなものを見るからお化がこわくなるのです、お化けのお話なんか讀むものではありません」

お母さんはさう言つて雜誌の繪を指さしながら

「さうらごらん、こんな三つも目玉のある人間がどこにあるものですか、若しもこんなものが居たらそれこそ見世物になりますよ」

「だつてお母さん、お化けは暗い時にだけしか出ないのです」

紀美ちゃんは少し不平でした。

「さうです、お化けは暗い時にだけしか出ないことになつてゐるのです、それは何故かといふと暗いところではいろ〳〵のものがハツキリ見えないから私達の頭の中で想像が働いて自分で勝手にいろ〳〵のものを描き出すのです、だからいろ〳〵のお化けのお話を知つてゐる人ほど澤山のお化けが出て來ます」

「ではお化けは見る人が勝手につくり出すのですね」

「さうですとも、人間の知識がいろ〳〵の幻を映し出すのです。赤ちゃんをごらんなさい、赤ちゃんは何もこわいものを知らないからあんな暗いお部屋でひとりでねんねしてゐるでせう、赤ちゃんは紀美ちゃんより偉いぢやありませんか」

お母さんはさう言つて笑ひました。

月の世界から眺めた「美しい地球の姿」
地球は大きな月に見えます

理科でお月さまのことを讀んだ方は、月はひとりで光を出すものでなく太陽の光を受けて明るく見えるものであるといふことを旣に御存じのことゝ思ひます、そこで若し我々が月の世界に飛んで行つて月から地球を見たらどんなに見えるでせう、まだ誰も月から地球を見た人がないからほんたうのことはわからないが恐らくは此の寫眞のやうに見えるだらうといふことです、月から見た地球はやはり一つの月にしか過ぎません、しかし月から見た地球は地球から見た月よりもつと〳〵大きく見えます。そして月には空氣がないから地球はそれこそきれいに澄み切つたお月樣に見えるのです、この寫眞は天文學者が月から見た地球を想像して描いたもので、南北アメリカがはつきりと見えてゐます。

綴方

かあいゝ廣ちゃん
大連常盤小學校五女　林敏子

廣ちゃんは、高山の姉さんの子供です。今年二つになります。いろが黑くて、じやうぶさうです。高山の叔母さんが、毎日私の內に遊びにつれてきます。お二階に上る所にいつては、「パパー」と私のお母さんをよびます。私の內では、みんな廣ちゃんがすきです。廣ちゃんが來ると「私がだくよ」「いやよわたしよ」などいつて、だき合をします。廣ちゃんが來ない時はとてもさびしいです。此の間廣ちゃんが私のお勉強してゐる所にきて、何かいたづらをしやうとしますと、高山の叔母さんが「廣子」といつてこわい顔をすると、廣ちゃんは、いゝ顔をして、叔母さんにだきついていきます。昨日の晩廣ちゃんをだいて、おもてにゐますと、おとなりの犬をみて、何かわからないことをしやべつてゐますので、私があひてになつて「さう?、それからどうしたの」といつてゐますと「アーチ」といつて、おむかいの電氣の方にゆびさしますので、向ふにつれていくと、しばらく電氣を見てゐましたけれど、目をこすつてねむさうにしてゐるので「もうねむいでせうねんねしなさいね」といつて、ゆすぶつてやると、目をつぶりました。

おとなりのおぢさん
大連常盤小學校四女　小林キミエ

こんどおとなりにひつこして來たおぢさんは頭がつるりとはげてゐて一寸見るとこわさうですが中々おもしろいかたです。このあひだ、しんさい記念日の日に私と金ちゃんがおもてで遊んでゐると、おぢさんがどこからか歸つて來て私たちに「みんな馬鹿だなあ」と言ひました。

「どうして?」金ちゃんと私は口をそろへてきゝました。するとおぢさんは「どうしてもこうしてもあつたものでない、今日はしんさいのきれん日ぢやないか、それにどこの家にも旗を出して居る」「だつて今日施政記念日だから旗を出してゐるのぢやないの」私達がさういふと、おぢさんはすました顔で「それはわかつてゐるさ、だから施政記念日には旗を出してしんさい記念日には旗をひつこめるのだ」「そしたら旗を出していゝのかひつこめていゝのかわからないぢやないの」「さうだ、だから誰か一人かど口に立つてゐて旗を出したりひつこめたりしてゐればいゝんだ」「いやーだ、そんなことしてゐたら手がだるくなるわ」私達は大笑ひをしました、おぢさんもおかしさうに笑ひました。

『月のおもひ出』
矢張り幼い時に見たお月さまが一番なつかしい
羊一郎

私は秋になつて美しく澄んだお月さまを眺めると、まだお母さんのオツパイをのんで居た幼い時のことが想ひ出されます。

「そうら〳〵、いつまでも泣き泣きしてゐるとノンノンちやまに笑はれまちゆよ」

青白いお月夜の晩にむつがる私をおんぶしてお庭を行きつもどりつしながらあやしてくれたお母さんの聲が何だかまだ耳に殘つてゐるやうな氣がします。

四つ五つとだん〳〵大きくなるにつれて今までまんまるくて明るいものだと思つてゐたお月さまの中におもちをついてゐる兎の居ることを知りました。

「あゝ、あれが兎のお耳であれが杵で、あれが臼で……」

私にはそれがはつきり想像されたのです、そして「兎さんは毎晩おもちをついて誰に食べさせるのか知ら……?」といふことが一つの不思議として私の頭の中に長い間殘されてゐました。

しかし、尋常の二三年頃になるとお月さまの中に想像してゐた兎の影はあとかたもなく消えて、月と地球と同じやうな一つの世界であるといふことがぼんやり想像されるやうになりました。

「どうかしてお月さまの世界に行かれないか知ら、大砲の彈の中に入つて飛んで行つたらきつと行かれるだらう」

さうしたことを夢のやうに考へたのもその頃でした。しかし中學に入つて先生から聞かされた月のお話と、望遠鏡をのぞいて知つた月面の印象とはこれまで想像してゐたすべての美しいものを悉く月の世界から奪ひ取つてしまつて月を冷たい土の塊りにしてしまひました、地球から月までの距離が十二萬里もあるといふことや、月には水も空氣もなく、動物も植物もない曠野原であるといふことを知つたのはその頃からのことでした。

しかし、やつぱりなつかしいのはお母さんのお背中から見上げたまんまるいお月さまです。

文藝作品募集

▲創作、評論、隨筆その他文藝作品にしてなるべく滿洲の地方色豐かなもの
▲一回十五字詰百行以內
▲原稿〆切每月三十日限
▲應募原稿は返戻せず
▲原稿には必ず住所姓名明記のこと
▲十月五日以後每日曜日の文藝欄に順次發表
▲賞金(甲賞)十圓(乙賞)五圓(丙賞)三圓

野外兒童劇　花園の贈物(二)
アリス・メイヤー作　甲比丹牛二譯

薔薇の女王　バラや、お前は何を差上げるつもりだえ?

(バラ達進み出て、次の唄を歌ひながら眠れる少女を廻つて舞ふ)

心優しき兒が爲めに
世に珍しく美しき
綺羅の衣を齎らせむ
世の人々のこひ希ふ
美はし寶齎らせむ

(バラ達各々の位置に還り、菫進み出る)

薔薇の女王　菫や、お前はお友達の夢へどんな贈り物をするお積りだえ?

(菫、舞ひつゝ唄ふ)

悲しみ來る時あらば
菫の花を齎らせむ
菫の花は汝がなよ
君が呼ぶ音に答ふらむ

薔薇の女王　(進み出て、花達を見乍ら)あのお方の涙は乾き、夢を見て笑つてゐらつしやる、菫や、さあ、お前の贈り物をお出しなさい。

(菫唄ふ)

あゝ美はしく、惠まれし兒よ、
淸く美はしく育まれむ
吾らは世にも類なき
いと優さを贈りたり

(菫ら、少し退き、薔薇の女王を眺める、菫の一人云ふ)

女王さま、妾達はあのお方にさゝやかな贈物をいたしました、然し貴女樣にも亦、最も立派な贈物を差上げて戴かなくてはなりません、貴女樣は多分あのお方が欲しがつてゐらつしやる賜物をお贈り下さいませうれ。

薔薇の女王　(ほゝえみつゝ首を振り)お前達はあのお方が持つてゐられないたつた一つのものを差上げませんでしたれ、あの方はお金持ちにおなりになつた、然しあのお方はそれを御存じないのです、妾は妾が精一杯の立派な贈物を差し上げませう。妾はあのお方に「自分を知る智慧」を御授けしませう。

(眠れるローズメリーの上よりのぞき込み乍ら)

可愛らしいローズメリーさん、總ての美しさは貴女の中にあるのです、愛するといふことは、その美しさを現はすことになるのですよ、愛することを忘れるとその美しさを失ふことになるのです、この花園を愛して、そしてこの花園の女王樣におなりなさい、妾達は喜んで女王樣の貴女をお迎へいたしませう、これでいゝ、さあ妾の花達や、行きませう。

(バラの女王、杖を花達の上へ打ち振る、花達はそれに連れて兩手を振り動かし乍ら各々の位置へ戻りながら)

花達　さようなら、五月の女王樣

(花園は再び靜けさに返る、ローズメリーのびをして靜に眼をさまし、訝し氣な面持であたりを見廻す)

ローズメリー　まあ何んといふ美しい夢だつたのかしら、妾は本當に花が話かけてゐるのと思つてゐたわ、つまり妾は五月の女王樣かも知れないわ、更紗の靴が無くても踊れるし、着物は古くつたつて唄ふ事は出來るんだわ、妾はバラの花を一杯にかざつた花冠を着ることも出來るんだわ、お母さんは、妾がこんな風に上手にやれるとご存じになつたら乾度お喜びになるし、ブラウン小母さんだつて妾が五月祭の女王樣になるのが駄目だと云つたら乾度がつかりなさるに定つてゐるわ、さうよ、妾、屹然女王樣になるんだわ。

(彼女はニツコリと笑ひ、やがて花園の木戸をふりかへる)

(繼ぎ着をまとつて貧しげな少女が洗濯籠を持ち、物悲し氣な顏付きにて花園の木戸より內を覗く、ローズメリーじつとそれに眼をつけやがていそ〳〵として笑顏で木戸を開く)

ローズメリー、ナンさん、どうぞお入りになつて花園を御覽なさいな、お家へ花を持つてお歸りになりませんこと?

(ナン、足どりも重く恥し氣に內に入り花園の腰掛に腰を下ろし不思議な面持であたりを見廻し乍ら)

ナン　まあ、こんな美しい花園にゐて、毎日花を摘んでは遊んでゐらつしやる、なんて素敵でせうれ

ローズメリー　えゝ、花園は本當に綺麗でせう、しかし妾は學校へ行く隙々にお母さんのお手助けをしなければならないのよ、いかゞ?お家へ花をお持ちにならないこと?

ナン　いゝえ、澤山、妾の家はとても貧乏ですの、それで妾は仕事をしなければなりませんの、妾には美しい衣裳も無ければ、こんな立派な花園もないのです、妾は何も彼もすつかり駄目なのです、しかし多分何でも持つてゐらつしやる貴女のやうな幸福な方には、こんなことはお分りにならないと思ひますわ

(ローズメリー、ナンに與へる花を摘みながら)

ローズメリー　まあ、妾だつて何んでも持つてゐることなんかないのよ、たつた今の今まで妾も泣いてゐたのよ、だつてれ、五月祭の女王樣になるものに新らしい衣裳や靴が無いので、女王樣になれないのが悲しくてれ、だけれど(ローズメリー、ナンの傍へ腰を下す)妾貴女だからコツソリお話しするわ、妾、さつきこの花園で假寢したのよ、そして、それは〳〵素敵な夢を見たのよ、夢の中へ花園の仙女が現はれて「世の中の人はめい〳〵自分で出來るだけ幸せにならなければならない」つて云つて呉れましたの、どんなに小さな贈り物でも、立派に使はなくつちやならないつて仙女は申しましたわ、そして「贈り物は立派に使へば使ふ程よくなり、若し使はなければ失くなつて了ふばかりだ」つて云ひましたわ、それで、妾やつぱり五月祭の女王樣にならうと思ふの、踊りも、唄も出來るんですもの、妾一生懸命にするつもりよ、妾が大變幸せさうに貴女に見えたのも、乾度妾が五月祭の女王樣になることに決めたからでせう、れ、あなただつて同じことよれなんでもあなたのものでやつて見やうと考へてごらんなさい、なさへ少しでもれ、さうすればきつと今よりは幸せになれることよ、仙女もそう云つてゐましたわ、だからこの花を洗濯屋からお家へ歸る時にお持ちになればいゝぢやないの?

ナン　妾は花園も持つてゐなければ、花の種を買ふお金も何も持つてゐないのです、れ、あなたは誰でも一生懸命に幸せにならうと勵いてゐれば、やがて後になつてほんとうに幸せになるとお仰るのですか?

滿日各地版

奉天

けふ開催する 軟式庭球大會
參加チームは十二

本社主催全滿軟式庭球大會は廿八日午前八時半から奉天益濟寮コートにて擧行されるが參加チームは大連、瓦房店、鞍山、撫順、長春、四平街、本溪湖、營口、奉天、開原、安東、遼陽の十二組で盛會が期待されてゐる

驛軍優勝
全奉天軟式庭球

全奉天軟式庭球大會のA組奉天驛對地工職合軍の優勝戰は廿五日午後三時半から益濟寮コートにて開かれたが三對零で驛軍大勝し榮ある優勝旗が授與され午後六時頃散會した尚B組驛對奉中の優勝戰は廿六日午後四時から同コートにて擧行された

不良馬車夫

奉天驛構内馬車組合の馬車七十餘臺の組合から交附された鑑札を所持してゐないのを發見し取調た處鄒殿海、李金の不良分子が組合側の監督不行屆きに乘じて構内出入馬車の釘付鑑札を取除け構内出入を不可能ならしめ組合を困らせんとした策に出た事が判明し前記鄒李兩名につき嚴重取調中であるが右二人は組合費値下げを要求して容れられず他の不良分子の煽動を受けてこの始末に及んだもので組合側ではこの際かゝる不良分子を徹底的に取締るため營業妨害者として告訴するらしい

ホテル洗濯部 設置に反對

今回奉天のヤマトホテルが洗濯部を設置し直營するさいふので市内十八軒の日本人洗濯業者は猛烈な反對運動を開始しその請願書を提出したり代表者三名は廿五日夜赴連し旅館會社と膝詰談判を開始してゐる有樣であるがその理由さする處は前記十八軒の一ケ月の收入は六千圓に達しその中ホテルが一千圓に上つてゐるので若しホテルが洗濯部を直營することになればこの一千圓の減收は勿論更に支那人の洗濯業者は日本人の半數で注文を取つてゐるので近頃支那側洗濯業者に大分侵害されてゐる有樣で支那人との對抗上この程値下げを斷行したが更にホテルのために値下げを行ふの已むなきに至らんとする現狀で四苦八苦の態である

夫に遁げられて
途方に暮れる身持女

市内平安通十四番地西山方上村きよ(假名)は日高貞雄(二七)が鐵西窯業會社の事務員を勤めてゐた際本年四月四日内縁關係を結んだが日高はその翌日同會社を辭し兩人携へて就職口を探しに大連に赴いたがしかし同地でも適當な職もないので五月五日青島にある日高の實父を頼つて行つた、一方兩親なきよはその姉にあたる西山の妻に育てられて來たものであるがきよが日高と勝手に結婚したのは不當ださなし一先づ奉天に歸つて來れば入籍してやるさのことで兩人は青島から歸奉し西山方に厄介となつてゐた然る處日高は同月十九日夕その友人である中島方に赴くと稱し外出したまゝ今日に到るまで歸宅せぬので遂にその筋へ捜査願ひを出したがきよは既に姙娠四ケ月の身重で全く泣き暮してゐるさ

日曜の催し

▲本社主催全滿軟式庭球大會　午前八時半から益濟寮コートに於て

▲醫大輔仁會主催第十七回大運動會　午前八時より醫大グラウンドに於て

▲南滿中堂秋季陸上運動會並に省城各中小學校選手競技會　午前八時より南滿中學堂運動場に於て

▲奉天高女校第十回秋季運動會　午前八時半より同校々庭に於て

町のニュース

◇遠征中の奉天滿倶は廿五日午後三時から釜山實業軍と試合をなし十四對九で大勝したさ

◇廿四日夜奉天警刑事隊の活動により黑龍江省産し馬賊の頭目鎌山の部下五名が若松町福順棧に投宿中を逮捕したが之に對し中谷警務局長は廿六日煙草料として廿圓を贈りその勞を犒ふ處あつた

未青年者の 禁酒禁煙
財政廳取締通令

遼寧財政廳では從來一般青年に對し吸煙、飲酒を嚴禁してゐるにも拘らず最近未成年者が飲酒吸煙をなすもの漸次增加しつゝあるので廿四日各縣當局に對し今後廿歳未滿の男女青年が吸煙、飲酒をなした場合には五圓以下の懲罰をなすべき旨通令したさ

大學、醫院等の注文

大學、醫院等の注文をさらば約三分の一減するさいふ譯でさなくさも不況に泣く洗濯業者は是非ホテルの洗濯部設置を中止して貰ひたいさいふのであるなほ

◇奉天總領事館と地方事務所のスポンヂ野球試合は二十七日午後四時から彌生小學校に於て擧行された

◇藤村領事は林總領事出迎へのため二十六日安奉線急行にて釜山へ向つた

◇二十七日午後五時から明大校友會奉天支部では秋季大會を驛前瀋陽旅館分號で盛大に開催した

人事

▲坂西中將　二十六日大連より過奉京城へ

▲森守備隊司令官　廿六日歸任

▲多田第十六師團參謀長　二十六日朝來奉

▲三宅關東軍參謀長　五日歸旅

▲立原教授　廿五日赴連

▲酒井滿鐵々道部庶務課長　二十六日過奉長春へ

▲大里鐵道部貨物係主任　同上

▲寺田撫順警察署長　二十五日奉天往復

▲岡山日日新聞記者團一行十名　廿六日安奉線急行にて來奉

哈爾濱

東鐵廳舍と 火災保險
可否調査の結果

東鐵にては水治療院——太陽島の海水浴場避暑療院——の火災に逢ふたため東鐵の各家屋に火災保險を附してはどうかとの説あり工務課で各建築物其他につき調査研究を遂げた結果、東鐵における總ての火を使用する家屋は一一六八二四五平方米突で、火災の危險ありされる家屋も大部分は煉瓦石造であるその建築物の時價一平方米突を七十金留として全建坪を採算すると總額八千百七十七萬一千百五十金留となり、現在普通家屋の保險金一千圓のものに對し五金留を拂込んでゐるが、東鐵建物は大體において火災の危險ないものであるから若し保險を附するとしても普通よりは半額の一千金留に付二留五十哥を支拂へばよい、それで全建築物の總額八一七七一一五〇金留を保險に附けると一千金二留五十哥として十六萬三千五百五十四金留を一ケ年間支拂はねばならない、處でこれまでの東鐵が火災によつて蒙つた損害を統計により調査してみると一九二五年から二八年の四ケ年間に八萬七千二百七十九金留となつてゐる、その平均は卽ち二萬一千八百十九金留である、これは一ケ年間の保險費の一割三分より該當してゐない、だから東鐵の建築物に火災保險を附することは支出を多くするに過ぎないと報告した

吉林

民會の公費査定
議員會で原案を可決

民會定例議員會は二十五日午後二時より開會されたが公費賦課査定は原案通り可決、會計檢査員選擧の結果稲村、三橋、山下の三氏當選民會事務所改築工事費其他に關する報告等ありて午後五時終了した

大弓倶樂部 秋季大會

當地大弓倶樂部の秋季大會は二十四日秋季皇靈祭を卜し午前十時より開かれた當日の成績は次の如くであつた

一、金的寺尾一、競射(二十射)一等林、二等三ケ島、三等江村四等花田、五等鈴木、六等堀、七等遠藤、八等米田、九等寺尾十等石射、十一等山崎、十二等大高、十三等上杉、十四等石橋十五等平尾、一、名譽標的寺尾一、射割石射、一、減平平氏、の勝

送別庭球試合

近く轉勤のため離吉する常見、汾陽兩氏送別庭球試合は二十四日滿鐵コートにて午前九時より擧行されたが汾陽氏旅大方面に出張不在中參加は出來なかつたが頗る盛會であつた成績左の如し

庭球納會

滿鐵倶樂部の本年度掉尾の庭球納會は二十四日滿鐵コートにて常見氏送別試合終了後引繼き行はれ左の成績を以て盛會裡に終りを告げた

吉田・馬庭	三—○	四竹・元野
森田・大上	二—三	高柿・沼田
佐久間・清田	二—三	饗河・内田
八田・大京	二—三	伊長・東尾
山原・鶴田	三—一	瀧倉・波井
木村・大溝	二—三	石佐・井伯
柴日・蔡原	三—○	濱金・田
饗村・大見	二—三	松山・尾田
小常	三—二	芝木・元山
桂西・大	○—三	渡東・邊

第二回戰

芝元・倉井	三—一	山田・吉田
河田・内田	三—二	伊東・芝
濱尾・長井	○—三	木村・柿沼
石上・大	三—二	小林・佐久間
桂原・高西	二—三	瀧波・松尾
大西・高田	三—二	饗田・渡邊
清田・八原	三—一	饗田・蔡
山田・大溝	三—一	竹野・大原
木村・柿沼	三—一	山田・大溝

準決勝戰

石井・大上	三—○	八原・清田
芝元・倉井	二—三	森田・河内
高田・大西	三—一	瀧波・松尾
[illegible]	[illegible]	[illegible]

決勝戰

木村・柿沼	三—二	高日・大西
[illegible]	[illegible]	[illegible]

斯くて木村柿沼組は優勝したが優勝者には常見氏寄贈の記念時計が授與され五時二十分閉會した

東北運動會の 豫選會

東北四省聯合運動會吉林豫選會は二十三、四日の兩日省城內民衆運動場にて行はれたが參加學校は省立一中、同二中、同五中、同第一師範、同第二師範、同女子中學校女子師範學校、縣立中學、職業學校、鑛夫學校、文光學校、敦中(敦化縣)の外吉林省立大學も臨時に參加し兩日共午前八時三十分より開始し先づ奏樂裡に國旗を揭揚し孫文遺像禮拜、革命黨歌を合唱し最後に王敎育廳長(委員長)始め各關係職員並に參加團體は運動場を一巡して運動を開始し豫期の成績を收め二十四日午後二時終了した

開原

匪賊五名を逮捕
＝開原署の大手柄＝

去る二十日午前一時半頃開原大街支那料理店王順班において遊興中の三名、同日午前十時半頃開原大街支那料理店天喜班において遊興中の二名が何れも多額の金錢を濫費しつゝあるを探知し開原署員が取押へ嚴重取調べの結果遂に左記犯罪事實を自白した

同人等は原籍遼寧省昌圖縣二十家子賊名吉山事楊清(三二)同賊名金山事楊明(二五)原籍遼寧省昌圖縣茨楡城子賊名銀山事楊珍(一八)原籍河北省北京城內西直門賊名南來事汪輔廷(二五)原籍遼寧省昌圖縣房身溝賊名江北事李民久(二七)と稱し何れも本年六七月頃より

馬賊頭目

李二掌包の賊團に投じ本年七月二十日午後十一時頃伊通縣後高臺子農許景雲(四七)方に闖入し同人を人質として拉去現大洋七千元を得て放還し、八月廿六日午後六時頃昌圖縣卿條溝農戚某(三〇)方を襲ひ同人を人質として拉去、約廿日後現大洋一千八百元にて放還し金は各自分配したる後九月十六七日頃賊團は解散し前記五名は當開原に來り遊興し居たるものにて、本月に入り開原署に逮捕せるもの既に三回十名に達してゐる、本年は斯の如き賊徒の潛入相當多き見込にて其筋において嚴重警戒中なるも各自において充分に注意警戒ありたいと

二宮憲兵隊長 檢閲
五日來開

二宮關東軍憲兵隊長は來月五日十一時五十五分着列車にて四平街より來開し開原憲兵分遣隊の檢閲をなす

四平街

千葉御歌所寄人
＝入蒙を中止して歸る

千葉寄人は嗣子胤茂氏を從へ吉田無堂氏を案內者として內蒙茂林廟に活佛を訪ひ日蒙親善の實を擧ぐべく去る二十四日午後一時半發の四洮列車で入蒙の途につけるが、近時通遼一帶は二、三十人を一團とせる馬賊の跳梁甚だしきのみか通路凹凸極まりなく從つて車馬の旅行言語に絕するものあるより老軀到底其の行路に堪へず遂に入蒙を中止して鄭家屯より二十五日午後七時當地に引返し、驛前植半旅館に投宿中なるが二十六日は四平街神社に參詣し市外に展開せる高粱畑に十二分に蒙古氣分を味はひ午後は地方有志の懇請にて揮毫をなし午後七時より公學堂において講演會を開催した

荻田訓導着任

開原小學校新任訓導荻田都志子女史は二十六日十四時十五分着列車にて着任した

高木大隊長來開

高木守備第二大隊長は森守備隊司令官の開原守備隊檢閲に立會のため二十六日八時五十五分着列車にて來開

國調記念切手
郵便局で賣出

四平街郵便局にては廿五日より第二回國勢調査記念切手を發賣して居る、切手の種類は三錢、一錢五厘の二種にて記念スタンプは十月一日に押捺し其後三日間は料金完納の郵便ハガキ及び一錢五厘以上の切手貼附したる其他の物件に對し押捺すると、因に今回の切手は使用期間に制限なきため一時に買置くとも無駄にならないさ

終へ「二葉」に一泊のうへ六日九時二十八分發列車にて鐵嶺に向ふ豫定なりと

仙石總裁
一日來四一泊

目下奧地視察中の仙石滿鐵總裁は歸途來る十月一日當地に下車、驛前植半旅館に一泊のうへ同夜主なる在四官民を驛階上に招待し盛宴を張るべく夫々案內狀を發せり

安東

安東驛の改築は 本年は駄目
貨物ヤード移轉も絕望
小工事の六、七件は實現可能

數年來の懸案とされて居た安東驛の改築は昭和六年度に實現の可能性あるやうに傳へられて居たが今回六年度鐵道事業費豫算査定のため來安せる市川經理課長、太田運轉課長等一行十六名の實地調査の結果、驛改築は來年度中は全然見込なき事に內定した、殊に滿鐵として目下緊縮大節約の折柄なるを以て安東驛の要 或は希望に依る二十四件の計畫中極めて小工事に屬する六七件が實現の可能性あるのみで市民多年の希望たる貨物ヤード移轉の如きも近き將來全然見込なしといはれてゐる

安東高女運動會
快晴に惠まれ賑ふ

安東高等女學校の秋季運動會は絕好の快晴に惠まれ二十四日午前八時半戶塚校長の「開會の辭」「君ケ代」合唱裡の國旗揭揚に次いで華々しく開催された、此の日父兄の觀衆場內を埋め盡す盛況を呈し午後四時十五分盛況裡に閉會した、同日の記錄左の通り

▲總得點　白組(四三七)赤組(四〇〇)紫組(三九五)綠組(三四七)

▲選手競技記錄　六〇米(紫)野口(九秒)一〇〇米(白)池田(一四秒五分の三)二〇〇米リレー赤組(三一秒)佐藤、梶浦、安衣、松田、四〇〇米リレー(白)(一分五秒)坂田、前川、鹽谷、池田、走巾跳(紫)內田(四米一〇)バスケットボール投(赤)牛田(二〇米六〇)ブレーグラウンドボール投(赤)牛田(三六米五一)バスケットボール(白組)ヴアレーボール(白組)

鞍山

けふ運動デー
鞍中で種々の催
ゴルフと野球

鞍山中學校では二十八日午前八時より校庭において滿鐵中等學校聯合陸上競技大會及び籠球大會並に撫中對鞍中の庭球試合等を開催するが一般の參觀を歡迎するさ

鞍山ゴルフ倶樂部では二十八日撫順倶樂部A組を招き試合を擧行すると、尚鞍山B組は赴撫しB組と試合を行ふと、尚鞍山野球部では二十八日撫順滿鐵倶樂部を招き滿鐵グラウンドにおいて本年掉尾の試合を行ふと

小學校の 運動會
けふ同校々庭で

鞍山小學校では二十八日午前八時三十分より第十二回陸上大運動會を校庭において擧行、家族同伴多數來觀を希望すると

觀世謠曲例會

觀世流謠曲聯合會では師範五十嵐吉太郞氏の歡迎を兼ね十月四日扇屋において例會開催の豫定である

新義州

宣傳デー
新義州の催し
國產品愛用

二十四日の國產品愛用獎勵宣傳デーは新義州では午前七時より普通學校生徒の旗行列を皮切りに、同八時より府廳員は自動車で宣傳ビラを撒布し九時より小學校及び女學校生徒の旗行列が行はれ、夜は七時より小學校講堂において講演

◇宗敎琵琶鳴和會々長妙音院江頭法絃師の來安を機さして安東倶樂部主催にて女學校講堂において二十五日午後七時より演奏會を開催した

◇二十三日午後四時頃新義州府內鴨川町一番地魚市場下流に二十二三歲位の鮮人男の溺死體が漂着身元不明、府廳で假埋葬

九州並中國々朝鮮風水害義捐金寄附者芳名(第十九回)

九月三日受付

七圓大連沙河口仲町大橋兵三郞外二十六名五圓永順洋行員一同、五圓高橋武夫、十圓大連第二學校職員一同、三圓豐田太郞、一圓宛二木保男、……

累計金　五千二百六十八圓三十三錢也

國境雜信

鴨綠江上流方面は二十一日以來氣溫頓に低下し二十三日朝は左記各所降雪を見、湖上洞には約二寸も積んだ▲慈城郡長土面湖上洞の高地▲江界郡前川面六德川及同郡龍林面廣城洞一帶▲厚昌郡南新面佳山嶺

穴居の匪賊

義州郡水鎭面に四名の支那馬賊が富豪の子供四名を拉致して山中に穴を掘り起居せるを二十四日夜同地駐在警察官が發見したが、賊等は警官の取調べの隙を窺ひ子供を置去りにして逃走した、義州署では目下非常線を張り嚴重搜査中

藤森小川兩氏

滿洲青年聯盟本部藤森調査部長、小川理事兩氏は二十三日夜來安、二十四日昭和製鋼所設置候補地の多獅島方面を調査し同夜輸組樓上にて安東支部幹部と會見、二十五日は安東杉山氏と共に新義州商議を訪問して有馬書記長と意見の交換をなして十一時四十分歸連した

匪賊頭目 を殪す

最近寬甸縣及び桓仁縣兩縣に亘り支那富豪を人質として拉去し代償の强要或は官憲を襲擊して兵器彈藥を强奪しつゝある支那馬賊頭目王鳳山一味が討伐のため、桓仁城內駐屯の步兵第一團第三營第三連長李茂蜂は部下四十名を率ひて出動し去る十三日寬甸縣當山溝奧地密林中において同頭目以下二十名の一隊と衝突、交戰約三十分の後頭目王鳳山を殪し長銃三挺を押收

會を開催、加藤商議會頭、井上稅關長氏の講演あり盛況であつた、尚商店聯業會では二十三日より二十五日まで三日間に亘り記念大賣出しを催したが好成績を收めた

建設時代

25 Nen おらが町の歩み (廿三)

鐵嶺の卷 (4)

自然に儲が轉り込むだ 卅九年頃の黃金時代
アテ外れの一箇師團移駐 草分の在住者は十五、六人

權大親吉氏談

滿洲日報も二十五周年を迎えたのか、僕も鐵嶺に來てから恰度二十五年になる、歷史の物語は永いやうだが振り返つて見れば一瞬の夢だ、が二十五年の間には鐵嶺も隨分變化があつた、先づ鐵嶺二十五年の歷史と言へば、建設時代、動搖時代、全盛時代、而して現在との四時代に區別する事が出來やう

明治三十九年鐵嶺が開放されてから明治末期までを建設時代とも言へよう、平和克復後とはいへ、日露戰爭直後の鐵嶺は尙硝煙鏖收まらざるの觀があり、軍人萬能時代で出征中の軍人は必ず一度鐵嶺に集合し然る後故國に凱旋してゐた、從つて鐵嶺は日本の陸軍將星とは淺からぬ緣があり、大低の人は鐵嶺の地を踏んだ、一般地方人としても明治三十九年頃の鐵嶺は開放地の最前線の觀があり營口から、大連から、安東から續々と押寄せて來た、當時滿洲に來る日本人の系統は三種あつた、一は安東を經由して來る所謂內地直輸入(?)と、臺灣に居て戰後の好況を目的に大連を經由して來る者と、北京天津南支那方面から營口を經由して來る者等である、其中北京天津方面から來た者は總體に派出で、內地から來た者は內地生活其儘極めて質素な生活をしてゐた

臺灣からの 渡來者達は

中庸であつたが此三者の中成功した者は矢張り內地から來た質素な生活をした者に多かつたやうだ當時の鐵嶺は全く黃金時代で、金なんか儲けたくないと思つても自然に儲かり、遊んでゐても誰かゞ金蔓を持つて來て吳れたもの、今から見れば全く嘘のやうな話さ、鐵嶺へ行けば好い事がある—さいふので押寄せる日本人は潮の如し、今でも鐵嶺は人口三千人、南滿沿線樞要の地とか何とかいつてゐるが當時の鐵嶺は今の如きらやない、明治三十九年十月居留民會が創立された時の調査が在鐵邦人三千五百人であつた、これがみんな働らく者ばかりだ、戰塵尙收まらぬときだから女や子供は居ない全く荒くれ男の集合だ、何れも活氣橫溢眞に

滿蒙第一線 に立つ氣慨

ある者ばかりですさまじい勢ひだつた、而も當時は附屬地なんて區域は無く、全部居留地で龍首山の今のやうな滿鐵施設の完備した區域から西關の一帶に亘つて居住してゐた、今の鐵嶺人口三千人は昨日生れたばかりの赤ン坊を加えての三千人だつたが、二十五年前の三千五百人は今の一萬人にも匹敵する勢ひであつた、當時の附屬地といつたら全く草茫々の沼田で、道といつたら驛前から陳列館の橫を過ぎ今の幸樓の前に出る一本筋それも畔道見たいなものだつた、それに反し居留地の方は櫻町を幹線として元町があり整然たる市街區を爲してゐた、滿鐵が鐵嶺に附屬地施設をする時眞先に着手したのは道路で、居留地の櫻町に續いて一直線に東大街を拓き驛との交通を便にした、それから暫時東大街が開けたとはいふもの、居留地に比すれば誠に運々たるもので居留地には大商店や他地方の巨商出張所が澤山あり却々殷賑を極めた、陸軍でも鐵嶺を重要の地として經理部出張所を設け

奧地軍隊に 關する事は

總べて鐵嶺で行つた、恰度明治四十年だつた、鐵嶺に一個師團の兵を常置するさいふので素破らしい金儲があつた、兵舍建築用の石炭七十萬貫、煉瓦一千五百萬個の競爭入札があり僕等が落札してこの急大な數量の煉瓦や石炭を納入したものだ、鐵嶺に一個師團さいふので景氣は愈々上乘建築材料はドンへ搬入される、職人は續々と押寄せるイヤ物凄い程だつた、ところで工事は何時だ々々と思つてるうち支那側との交涉が難かしかつたと見え遂々着工されず、連日連夜搬入された建築材料もポツリへと無くなつて、何時の間にやら影も形も見えなくなつてしまつた、けれど當時の景氣は大したものだつた、今は藝酌婦も百人足らずだが當時は二百四十人も居た、一流どころの姐御の勢なんて今時の藝妓には其面影も偲べない、それもこれも今は何處に居る事やら、イヤ當時血氣の人達も何處へ行つたのやら、在鐵二十五年今尙踏止まつてゐる人は十五六人位であらう、何れ機會を得て一堂に集り鐵嶺懷舊談でも催したいと思ふ(寫眞は權大氏)

〓秋〓陽〓朗〓か〓

奉天千代田公園にてうつす

海城

全滿の名騎手連 けふ晴れの決戰
野砲隊練兵場にて
全滿馬術競技大會

全滿馬術協會主催の第三回全滿馬術競技大會は愈々今二十八日午前八時より海城野砲兵隊練兵場において開催されるが、全滿各地より猛者連續々押し寄せつゝありて息づまる白熱戰を豫想されてゐる、一般觀衆來賓及び應援團等も無慮千數百名が集ることゝて盛況を呈すべく、團體對抗競技出場申込團體は左の十三團體である

滿鐵本社運動會馬術部、滿鐵本社旭會、旅順工科大學鐵南乘馬會、關東軍司令部、金州、熊岳城、營口、大石橋、海城、遼陽奉天、公主嶺、同農事試驗場

旅順

全旅の覇を爭ふ 排球選手權大會

女子組も參加して ▼……來月十九日開催

關東廳體育研究所内旅順體育協會では來る十月十九日(日曜日)午前九時より旅順運動場にて學生は中等學校以上の男子、一般は各種團體の男子に女子組を加へ全旅排球選手權大會を擧行する事となつた、申込期限は十月十五日まで同協會宛、各組人員九名、補缺二名を要し明治神宮競技規程を準用し三セットゲームとする由

陸上競技記錄會

來月七日から十一日まで 旅順運動場で開催

來る十月七日より十一日までの五日間旅順運動場にて體研主催の下に陸上競技記錄會を開催する、時刻及び競技種目は左の如し

▲十月七日午後四時　四〇〇米、一萬米、走幅跳

▲同八日同　二〇〇米、千五百米、圓盤投

▲同九日同　五千米、三段跳、砲丸投(十二封度、十六封度)

▲同十日同　百米、八百米、走高跳

▲同十一日午後一時　五十米(段位制B、C組)白玉山登、棒高跳、高障碍、槍投

參加資格は一般男女及び男女學生兒童、十月三日までに年齡、住所出場種目を明記の上研究所宛申込むべしと、尚研究所の陸上競技段位を有する者は自己の段位を附記して申込を要す

方家屯で 野外演習

工大豫科生と一中生が

來る三十日夕刻より一日未明に亘り旅順工科大學豫科生約百五十餘名と旅順一中生徒と方家屯一帶に亘り壯烈なる對抗野外攻防演習を擧行する由で歩兵第九聯隊の一部も參加すると

荻野綾子女史 獨唱會

廿八日 高女講堂で

關東廳學務課では今般滿鐵協和會館の演奏會に來滿した本邦有數のリード唄ひ又ソプラノ名手荻野綾子女史を旅順に聘し廿八日午後二時から四時まで旅順高女講堂においで同女史の獨唱會を開催することゝなつた、當日は特に音樂民衆化の見地から無料公開としたが幼兒同伴はなるべく遠慮されたいと

功刀氏講演會

廿九、卅の兩日

關東廳學務課、在鄕軍人旅順分會聯合會聯合主催にて來る二十九日は第一小學校、三十日は第一中學校講堂にていづれも午後七時より國民思想研究會理事功刀義興氏の思想問題大講演會を開催、るが聽講無料多數の來聽を歡迎するさ

公學堂運動會

盛況を極む

旅順公學堂第八回陸上運動會は二十六日午前八時より同學堂運動場にて開催、山口堂長開會の辭を述べ全員の整理運動より午前中は四十一組、正午休憩の後一時からは十五番の競技の他水師營、普通學堂卒業生、來賓職員、學級對抗八百米リレー等ありて盛會裡に閉會來賓には米内山民政署長、東畑市會議長、大塚分會長、武田技師、高橋第一小學校長、宋公議會長を始め各會長父兄數百名に達し盛會を極めた

少年夜角力決算

今夏市民の白熱的歡迎を受けた少年夜相撲は最近總ての決算を終り殘金八十圓四錢を生じ明年の賞品代に充つべく正隆銀行へ預金した内譯は左の如し

▲收入金百七十圓也(内澤)金三十圓(民政署内興文會寄附金)同十一圓五十錢(民政署員有志)同三十圓(市役所)同(滿電待合所)同五十圓(體育研究所)同十六圓五十錢(一般市民有志)

▲支出　金八十九圓九十六錢也 内譯金二圓(神官謝禮)一圓十四錢(近江屋支拂)同二十圓四十錢(山田氏へ支拂)同四十三圓六十錢(文英堂へ支拂)同十圓八十錢(荒木菓子店へ支拂)同十二圓(東金堂へ支拂)

▲差引殘金　八十圓四錢(郵便貯金へ預金)

慰安會に謝辭

中谷警務局長、中村歩兵第九聯隊長、渡邊重砲兵大隊長は二十六日いづれも旅順市役所を訪問し慰安會開催の謝辭を述べた

旅順病院患者

目下關東廳旅順醫院の施療患者は二十一名、鐵會保育團よりの患者三名、滿洲結核豫防會施療患者として入院九名、赤十字社施療患者として普通入院四名、通院五名、結核入院患者二名、同通院一名である

生れた人

▲敷町四　軍屬鬼塚虎太三女孝子十五日出生

▲鷲城子　線路工長岩本禎藏四男武十七日出生

▲東鄕町一　海軍々人久保田久晴長男平夫十七日出生

黄金臺

旅順少年團では二十七日午後三時出發椅子山に赴き同夜堡壘に一泊キャンピングを行ひ二十八日正午歸團解散した

◇

生駒夫妻が買受けて出願中の元キング跡、食道樂「萬年喜」は二十六日許可となり二十七日から開業

◇

第九回スポンヂ野球大會組合中、二十八日午後三時から開催の豫定なりし醫友對記者團の試合は記者團に支障ありて醫友は不戰一勝となつた

市中の噂

旅順の今日此頃は運動會、鶉、野球、林檎、釣魚で大忙し▲お蔭で乘物、日割、場所、舟に不足を告げるのでこれが準備に作戰秘術を要するといふ有樣▲處で人知れぬ應接に忙しいのが海務支局の電話、おまけに夜から明け方にかけて潮の上げ下げの質問▲これはまあ好いとして「何時頃月が出ますか?」=「潮はどの位?」「天候はどんなです?」▲甚だしいのになると「今日は釣れませうかネ……」此の返事には當惑してゐるが、時々優しい聲で「何丸は何日入港しますか……」戀しいあの人を待つ彼女達の問合せである▲此程一寸不漁を傳へられたチヌが先日の北風で新手が來たのか旅順港内外共に再び釣れ出し廿五日米倉辯護士は老虎尾の外で三百三十の大漁▲魚が大きくなつたため大籠にも入り兼ね船宿から籠を借りてエンヤラヤと運んだには運んだが其の處分に困り知人のところへ「どうぞ貰つて異れませんか」はうてのやうな事實▲日曜か祭日に大連から遠征の釣り手に斯んな大漁を授けて異れると益々釣りの名所となつて旅順繁榮策の一助ともなるんだがと思ふのは船宿ばかりではあるまい

八相 國際都市の市民

R　K　生

投書歡迎　中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以内のこと

内地から大連に用事さもなく、此の月の中旬やつて來て、市中や近傍を見て廻つて見物をもなく、市中や近傍を見て居ました處が幸に二十四日のビユーローの秋季皇靈祭にツーリスト・ビユーローの主催で一日の清遊會、旅順見物があると聞いて參加しました、恰度私と同樣に内地から來た人達が男女數名あつたと思ひます、秋光を浴びて戰跡を弔ひながら見物しました半日は愉快でした、ビユーロー社の厚意、滿鐵旅客課員の方々の行届いた接待振はさすがに專門家だと肯かせました

大案子山砲臺見學が中心點で、此處では說明役の大坪さんが御商賣ではあるがユーモアーを混ぜて且つ輕佻浮薄な現代人に痛棒を加へつゝ廿五年前の我等が先輩の悲壯なる有樣を彷彿させて下さつた事は意味深いものがありました、ビユーローさんも今後も時々斯の如き場所を見付けて一日の清遊の企を持續實行される事がビユーローとしての使命かとも考へて御願ひ致します

旅順では大案子山まで態々一行のため民政署長が挨拶に來られて有意義な感想談があり、一行として豫期しなかつた事であります又市役所でも出來るだけの厚意を下さつた事を恐縮感謝する程であります、さるにても主催側も御客人もこれに對して何等お禮の言葉もなかつた事、一行が目出度く解散するに當つてせめて萬歲位はとも思つたのですが、之れもありません、大連の人は外觀は頗るハイカラのやうですが善にせよ惡にせよ「張り」のない事は一大缺點であつて、邦人一般が勞力を避け徒に支那人を追廻して下らない優越感に打たれ滿足して居らるゝ樣子は、大連市有識者が呼號して居らる、國際的都市市民の資格と相隔つるの甚だしきに驚く次第です(係り)結論が少し飛躍的で不透明なやうな氣もしますが、在連者が國際都市の市民として精進すべきは勿論です

遼西の水害民を 興安區に移す

根本的救濟策として 遼寧省當局の計畫

遼西各縣の住民十數萬人は今夏の水害に依る慘害言語に絕し、曩には水災急賑會において奉天省で各縣より義捐金を募集救濟し、今亦支那側では災民救濟會を組織し各方面に亘り義捐金募集その他の方法が講ぜられつゝあるが、その何西の罹災民を水禍絕對になき興安區に移住せしめ同地方の開墾に從事せしめる計畫着々と進み、遼寧省政府よりも前記開墾補助費として現大洋三百萬元の補助をなすべく協議中である、と遼寧省糧秣料鄒作華氏は語つてゐた

金州

太田關東長官視察

二十六日愛川村農場等を

太田關東長官は二十六日愛川村農場及び三十里堡河水源視察のため清水技師、小林秘書官を帶同、自動車で正午官邸を發し金大道路を一路金州に至り增田金州民政支署長、平井總務課長、三浦警務課長の出迎へを受け直に愛川村に至り農場從事者達への出迎へを受けて黄金の稻穗波動する廣茫たる水田を視察し、清水技師の說明により詳に水源を視察、午後四時一旦增田民政支署長官舍に入り管内事情を聽取し午後五時自動車にて金州發歸途に就いた

金州觀世會

けふ發會謠曲會

大連觀世會堀口勇師の指導を受けてゐる金州觀世同好會も會員四十名に達する盛況に立至つたので來る二十八日正午から驛前責紫食堂で支部發會謠曲會を開催する、會員外一般の來聽をも歡迎すると當日の番組左の如し

▲素謠　鶴龜、羅生門、土蜘、小督、紅葉狩、鐵丸、鐵輪、富士太鼓、鞍馬天狗、藤戸、猩々(來賓)松風(番外)安宅、勸進帳

▲仕舞　玉葛、小袖曾我、八島

▲外獨吟仕舞臨時組入

松林の火事

二十五日午前七時過ぎ管内鷲城子會文家屯東北山官有林に失火、松樹七八年生約百五十本を燒失し附近の農民が

撫順

教・育・勅・語 煥發の聖旨を體し

◇四十周年記念の催◇

來る三十日は恰も教育勅語煥發四十周年記念日に相當するので撫順における右記念式開催に關する打合會が二十六日正午より中央事務所三階會議室において行はれた、參會せる者

大垣庶務課長、渡邊社員會撫順聯合會長、山口鄕軍分會長、杉町警務主任、寺西地委議長、石原教育會幹事、大江實協副會長森山書記長、平尾地方係主任、鯉沼同係員、紀井青年團長等各方面の代表者洩れなく參集し、思想的頽廢氣分濃からんとする現下この意義深き記念日をスタートとし在撫大衆に國家觀念をよりよく喚銘せしむるため、まづ十月三十日は正午、神社、千金小學、老虎臺、新屯、東鄕の五ケ所で莊嚴裡に勅語奉讀式を行ふ外左記を向後毎年慣例として擧行する事と決定した

一、毎年十月三十日には各戸に國旗を揭揚、勅語奉讀式を行ふ

一、毎月一日の教化聯盟主催の撫順神社における遙拜式にも勅語奉讀式を行ふ

掉尾を飾る 體育ボール大會

全撫の精鋭參加し けふ中央事務所コートにて

バレーボールの撫順における本年掉尾の壯觀を呈する第二回オール撫順體育ボール大會は愈々今二十八日の日曜午前八時より中央事務所コートにおいて參加二十二チームによつて行はれるが、二十六日主將會議に依り決定せる組合せ次の如し

▲不戰一勝　中學AB兩組、東鄕青年團、老虎臺、東岡、運輸B、萬達屋、機械工場、新屯

▲豫備戰　(大山C―醫院所)(大山A―局)(老虎臺B―楊柏堡)(庶務BA―大山BA)(庶務AB―運輸AB)(工事―女子)

千金校の 體育會

けふ大和公園で

撫順千金寨高小學校では今二十八日大和公園運動場において秋季體育會を催す、一般父兄の參觀を希望すと

伍堂炭礦部長 四日來撫

六日正午出發

目下仙石總裁と北行中の伍堂炭礦部長は四日十七時三十五分にて來撫、五日の炭礦祭に臨席、二泊の上六日十二時發離撫の豫定である

岡村化學課長

燃料記念講演會に出席

十月初旬東京において開催さる、燃料協會講演會に出演のため撫順代表として岡村化學課長が上京する事となり二十六日發出京の途に就いた、同課長は「撫順オイルセールに就て」「撫順炭の低溫乾餾法に關して」の燃料界二大問題に亘つて紹介する筈である

金福沿線の秋 (二)

難波生

注目すべきは登沙河驛の變遷である、以前から姜堡子の所在地ではあつたが、今の派出所附近には殆んど人家がなかつた、それが鐵道開通後の二年足らずで、道路を挾んで百戶の煉瓦家屋が軒を並べ、人口已に五百五十てふ立派な小市街となつた、而して其原因は此地が華家屯、土城子兩屆を經て普蘭店へ通ずる要路を占める處にある

金福鐵道の開通は、この形勝を一層便利にした、從來普蘭店若くは金州に搬出された落花生も、過半登沙河驛に集散さす事となり、その年額約一萬四五千石に上るさうである、落花生栽培の獎勵は、關東廳善政の一つで、殊に地味磽确な土城子會の如きは、之が爲に州内で最も貧窮だつた境界から、錚々たる富度を示すに至つた、一時躍起と宣傳された草綿よりも、比較的氣候の影響少く、栽培に手數が掛らぬ爲か、年々産出高を增加するやうである

登沙河驛の誇りは、南方三十町を距る登沙河々口に、六百數十町歩の鹽田を有する事だ、それは東拓會社の經營に係り、五六年前までは既墾面積三百町歩に足らなかつたが、今は倍以上に擴張され本年度の産鹽額優に二千萬斤以上だといふ、鹽の輸送は直接鐵道と關係なく、就中登沙河鹽田は、河口附近に城子屯の貯鹽場があり、その邊の水深亦本艇の出入に都合好く、五島の淚箕島、鏡子窩の大長山島より鹽出との距離も近いやうだが、陸上の交通が間接に促す一般的變化は爭はれぬ

登沙河は地圖には澄沙河となつて、その方が至當であるほど、砂白く水清き明るい淺流である、水量は餘り多くないが、下流は大公孚向きの魚族に富み、殊に冬季の鴨、鵰、鴈、山七面鳥など、銃獵組の行樂に適して居るらしい、大正十四年の旅日誌中に、私は左の腰折れを挿記して居る

野も山も夏のみどりに蔽はれてひと筋しろく白すなのかは

それがこの頃は兩岸に水田打ち續き、約三十町歩の面積に黄金の波をうねらせて居る

登沙河と杏樹屯との兩驛間で、東方遙かに見渡す黄海の眺めは、蓋し關東州内の最も讚美すべき佳景であらう、それは鐵道開通後屢々宣傳された棋杆屯海岸だが、その遠く近く波上に點々する大小島嶼は、床の間に飾つて置きたいほど、可憐な、明媚な風光である、近年普蘭店や鏡子窩からの夏期聚落が催されるさうだが、私は行く行く大連、金州方面からの禮讚客も、數を加へるだらうと思ふ

汽車からは能く見へないが此邊から三官廟、臥龍屯、廣鹿島方面へ掛けての言傳ひは、又なく好いそれは地勢が略南向きで、鏡子窩附近のやうに、東北の嵐が少い爲めであるが、同時に波光島影が都合好く調和してゐる爲めでもあらう、初夏の頃、白砂の上に寢ころんで、漁舟の行き交ふ沖合を遠望すると、州内の何處よりも、日本に近いやうな氣がする、今でこそ大連旅順が中心だが、昔は寧ろこの地方に朝鮮からの船便が多かつたらしい、倭寇の史料が殘つて居るのも其の爲で、斯した殺伐な交通記錄は好ましくないが、民族間の融和を主としその土着心養心には、關東州の東岸に、地理的歷史的聯想の多い事を擬想する【寫眞は登沙河の新市街】

詩春秋

獅鹿道人

誰之力

南向北方瞿。北向南方怒。閻蔣交牽學良袖。南北只隨漢卿歩。白面將軍蒲柳軀。北陵築邸事歡娛。道統人殺而父。菩滿大寶君知無。東省特殊之地域。南北兩軍犯不得。城狐得借假虎威。保境安民誰之力

道人曰く、南北代表に包圍されて居つた張學良氏は、遂に局外中立保境安民の態度を宣明した、昔者殷の湯王盛德あつて、東征すれば西夷怨み南征すれば北狄が怨んだと云ふ。張學良氏は蒲柳の軀を北陵の別邸に養ふ世界執權者中最年少の白面將軍にて素より湯王の盛德があるではあるまい。然も其勢望の隆重斯くの如きは何に由る歟。夫れ狐は人の攻めて殺ろさんとする處なるも、城に居る處の狐は攻められず、此れ其居る處の地位が然らしむる。東北は特種地帶、強き番犬の居る敵人不可侵の安全區域である。關を守つて一たび保境安民を宣すれば閻、蔣の輩は只瞠目逡巡するのみ。嗟呼是れ誰の力ぞ。(漢卿は學良氏の字。越人汝の父を殺すは吳王闔閭の故事にて、張作霖氏爆死を云ふ。城狐の事は說苑に見ゆ)

不老不死 仙遊記 (九)

竹内克己　淺枝次朗畫

不思議な水

連城璧は堅い決心のほどを語つて、どんな苦行でもするから、たとへそれが火を踏み、湯にひたる行であつても堪えるから、入道したいと申し出た。

「眞の出家といふものはなかなかお前が思つて居る樣なものではない。やはりお前は范村に歸つて妻子を養ふがいゝ」

「私が泥棒の出身であるからそういはれるのでせうが、私も今まで隨分いろいろのことをしてきました、これからは此の世の中に生きて居るだけで滿山です。酒肉はおろか茶や湯さへのまなくともいゝと思つて居るくらゐです。若し私の意志を疑はるゝならば後日を見て下さい」

「そんなに決心して居るならばお前の隨意にするもよからう。しかしわしの修行した湖北衡山の玉屋洞は五嶽の一つで、風が強く、夏でさへしのぎにくい程だから冬は尙更ひどい。今のお前ではとてもたへられまい。二三年は何處かに隱れて居て、日々蔬菜をのみとつて、油氣のある腸胃を換ゆるがいゝ、その上で修行の法を敎へてやらう」

「今度の事件で官憲の搜査は一層きびしく、草の根を分けてもさがし出されるでせう。唯一人從弟に金不換といふのが、直隸廣平府鄰澤縣の趙家堡に居ります。そこならば匿まつてくれるかも知れません、此の金不換が生れた時、その家はひどい貧乏でした。でその隣りに居た金持ちが氣の毒がつて金十兩を出して養子に貰はうとしたのですが、かれの父は子供を金には換えぬといつて斷りました。金持はそれでは百兩でと申し出たのでしたがそれをも斷りました。それ以來その子を金不換と呼ぶようになつたのです」

「そうか、そんな家ならいゝだらうから、わしも一緒にいつて樣子を見てやらう」

「ですが、小弟の罪は擬衂で折られてしまひ、今では一歩も歩むことが出來ませんが……」

「そんなことはわけのないことだ」

と言ひながら、冷は上衣を脫いで地面に布き、白銀五兩程をその下に入れ、口に呪文を唱へ、しばらくすると、上衣の下の白銀は無くなつてゐたが、その代り水を入れた鉢、二籠の菓子、帽子、衣服一揃へ、靴、靴下などが出て來た。

城璧は全く、その術に感心してしまつた。

冷は、破れた城璧の着物をぬがせ、鉢の水を口に入れて、城璧の全身に吹きかけると、不思議や兩腿の痛みも、傷も、立ちどころに癒へ、神身ともに爽快に、平常と少しもかはらなくなつた。

新しい衣服を着、鉢の水で顏を洗ひ、ぼうぼうとした頭の毛にも手入れし、菓子を食べてしまうと、城璧は餘りに不思議でならないので

「頂戴したこれらの色々のものは何處から運んでこられたのですかあの上衣の下にお入れになつた白銀はほんとうのですか」

と、流石に泥棒の昔を思ひ出して尋ねる

「何の石塊なぞのうその金であらう。あれは十年前の使ひ殘りだ。他人の衣服をたゞ取りにする譯にはいかない。内丹外丹を用ふれば石塊も金とすることが出來るが、それは一寸むつかしい。雲房が呂純陽に遇ふた時、石を轉じて金と成すの術を授けた。それは只黄土を爐中に入れて燒煉すれば出來るのであつて、千萬の金も容易である。その時純陽は

此の金は原の通りになりますか。

と問ふと、雲房は

五百年すればまた元の通りに自然に還るであらう。

と答へた。すると純陽は一寸考へてゐたが、

それでは五百年後の人は困るでせう。

と言つた。雲房はこれを聞いて大いに喜んで、

わしも實はそのことには考へ及ばなかつた。お前のその一言は百千年の功行にも値するであらう。

と、大へん賞讚したことがある。

衛士のは二三年、その他實錄なぞを造るものは百日或は五十日で還原するものだ。こんなことは年月の長短はあつても人を欺くもので五法ではない。入道の心掛けも呂純陽の如くであらねばならぬ」

「私もこれまで心掛が惡く、種々と人に迷惑をかけましたから、今後は長生しやうとは思ひません。これからは少しでも、人の爲、世の爲に盡しませう」

「お前がその心でゐるならば後來必ずよい報いがあるに違ひない。……さてこゝから鄰澤縣までは百里餘もある。毎日お前を連れていたのでは十日以上もかゝらう……されそれでは……」

と、冷は城璧の袴を脫がせ、兩腿に呪符を書いてやり

「これで一日に七八十里は歩ける二日もあればいゝだらう」

そして二人はすぐ廟をでて鄰澤縣の街道へと向つた。

なる程呪符のおかげで、城璧は飛ぶように歩くことが出來、三日目には鄰澤縣趙家堡に着いた。村で聞いて見ると、金不換は町に東方牛里はかりの五六戸しかない小字に住んで居ることがわかつた。

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

大連火曜會々員(イロハ順)

石川鐵雄　池田龍雄　石本鏆太郎　服部省三　原田光次郎　濱田周洞　堀諫　十河信二　富次素平　千秋寛　小川逸郎　岡本誠　大平駒槌　小田信治　小野木孝治　奥田千之　大藏公望　大森吉五郎　和田敬三　鷲尾磯一　神成季吉　具瀬謹吾　横田多喜助　高橋勇　高見三吉　田中喜介　田中千吉　田村羊三　武部治右衛門　竹中政一　武安福男　土谷信民　津久井誠一郎　中村謙介　向坊盛一郎　村井啓太郎　村井啓次郎　村上義一　瓜谷長造　納賀雅友　山西恒郎　山口啓三　安田柾　藤田臣直　藤根壽吉　神鞭常孝　伍堂卓雄　寺田虎次郎　佐藤至誠　佐藤俊介　櫻井學　木村通　木村鋭市　白濱多次郎　平田驥一郎　杉野耕三郎　鈴木一次郎

大連市浪速町三丁目
梅園
御菓子部 喫茶部
電話五二一二番

和洋食料品商
大連市磐城町三十一番地
外海洋行
電話四二二九・六九〇〇番

金物 度量衡
大連市伊勢町九三
千村商店
電話四五三一番

山縣通市場組合
電話七二三五番

西洋家具 室内裝飾
大連市敷島町三
品川洋行
電話六四五〇番

大連市常盤橋
南海洋行
電話四二〇六番

洋酒 煙草
大連市連鎖商店京橋通
同 大山通賣店
泰東洋行
電話五五二〇・八八二七・二二六三番

大連市西廣場
土田寫眞館
土田寛一
電話四二四六・四〇三三番

大連トキワ橋中央ビル
中央食堂
電話八四八三番

大連市伊勢町
田中蓄音器店
電話七八四二番

大連市寶町
滿洲船渠株式會社
電話(代表)七一九五番
大連市寶町三番地
同 大連工場
電話(代表)七一九五番
大連市大棧橋埠頭
同 埠頭出張所員詰所
電話六三〇三番
旅順市東港町
同 旅順工場
電四番・一八〇番・一八二番

家具裝飾品商
大連市愛宕町
成三商行
電話(自)四二七五番 (工場)六四六七番

大連市但馬町十七
鈴木京染呉服店
電話三〇九〇番

大連連鎖商店街
東亞煙草株式會社
大連販賣所
電話四二七三番

大連市佐渡町三〇
進和商會
電話八一二七番

山内履物店
浪速町三丁目 電話五七一八番
浪速町商品館 電話六三一八番
沙河口勸商場 電話九九七一番

大連醫師會

滿洲煖房衛生同業組合

旅行用具 カバン
大連市浪速町三丁目
土井内商店
電話七九八二番

大連市監部通六八
濱乃家
電話三六八六番

大連市浪速町三丁目
花乃屋本店
電話四九五九・七二〇七番

大連市連鎖街常盤橋通
勝又洋服店
電話三二一四九番

時計 裝身具 連鎖店商品券 銀器 金屬器
大連市連鎖街銀座通
森洋行
電話三三二一八番

大連市大山通
丁子屋洋服店
電話六六二七番
連鎖商店街銀座通
連鎖商店 支店
電話三三二一九番

大連市磐城町
三好野
電話六五一二番

武田の新藥 ワギ臭の直るダモラ
鹽野の新藥 水虫の直るポンホリン
溝上洪盛堂藥舗
伊勢町三六
電七〇八〇番

バテーベビー及各種小型活動寫眞機 販賣
各種會合、出張映寫
現像は二十四時間以内仕上 出張撮影引受け
シネ、サービス
本店 大連市西通九三 電六九五七
支店 奉天 千代田通一二

大連市伊勢町五二
伊勢屋寢具百貨店
電話四六五五番
浪速町一一四
電話四八六九番

御料理
晩翠軒本店
電話七〇〇六 三六番
老虎灘支店
電話四四一四番

大連食料品問屋組合員
大谷支店
三星洋行
京和洋行
爾宜田商店
中村商店

大連市伊勢町九七
ラヂオ 電氣
内藤商會
電話四二五七番

大連市山縣通り
金華號
電話七九四六番

營業要目
一、内外諸機械、煖房裝置、各種放熱器
一、病院用蒸汽裝置、蒸汽消毒裝置
一、蒸汽炊事裝置、衛生的裝置
輸入、製造販賣
設計並工事請負
大連市東公園町百七十九番地
株式會社 齋藤製作所
大連出張所
電話(長)三〇二四番

關東州辯護士

五十村貞俊　中野琥逸　井藤譽志雄　寺島由松　値賀連　新野尾善九　岡野勇　木原鐵之助　立川雲平　關根道一郎　竹田萱雄
高橋源市　飯島滿次　古賀元吉　富永是保　相川米太郎　小野實雄　齋藤鷲太郎　米岡規雄　澁田俊介　玉置榮吉　杉野耕三郎
石山憲一　松谷竹三郎　渡久山寛常　寺島韻三　大内成美　有川藤吉　河内由武雄　湯淺唯二　高橋猪兎喜　五泉賢三

品質高級 製品均齊
小野田ポルトランドセメント
小野田白色ポルトランドセメント
資本金 參千壹百萬圓
年産額 壹百五萬噸(六二〇萬樽)
内外一手販賣 三井物産株式會社
小野田セメント製造株式會社
大連支社
大連市外周水子
電話(長)九三八五番 九二八〇番

リヤーカー 自轉車 人力車 及附屬品
大連市山縣通七五
田村商會
電話三九〇七番

我柔道界有史以來の壯擧
全日本選士權大會
十一月中旬、明治神宮外苑で
全國を八分、選拔試合

【東京特電廿七日發】その新らしき形式とその企ての全日本的なる點に於てわが柔道界有史以來の試みである、全日本柔道選士權大會は講道館、武道會等の各關係者間に於てその計議、準備を着々進行中であつたが、大會規定の案文は各方面關係者の賛同を得たので愈よ

實行期 に入り今秋より各府縣、滿鮮、臺灣、北海道、樺太等の全國に亘つて豫選試合を開始し、更に全國を八區域(滿洲及び朝鮮は第八區)に於て第二次選拔試合(選士權者及び第二次優勝者を定む)を擧行したうへ來る十一月十五、六の兩日明治神宮外苑相撲場にその代表選士權大會を開くことになつたが、恐らく我が柔道界に於ける劃期的の壯擧として全日本の柔道修業者並にファンの

血を湧 かすであらうといはれてゐる、しかして選士の區別は專門選士(柔道の指導を任務とするもの)一般選士(柔道を自己の修養又は趣味として修業するもの)の二種に分ち年齡別に依り壯年、前期、同後期、成年前期、同後期の四階級の選士を定め、各區を通じて一名宛の選士を出して決勝試合の結果、優勝者たる者に夫々それ全日本柔道選士權保持者たる

名譽を 與へ、なほ各區並に各道府縣の地方的選士權保持者を定むることになつてゐるからこの榮冠を目指す柔道練達者並に斯道精進の青年等の猛練習は定めし凄じいものがあらう

中華庭球覇者 歐洲へ遠征

【上海二十五日發電通】中華庭球界の覇者林寶華、邱飛海兩君は歐洲遠征を行ふ事となり邱君は三十日シンガポールに先發し十月四日邦船箱根丸で當地を立つ林寶華君とシンガポールで落ち合ひ共に歐洲に向ふ事となつた

獨逸から
管絃樂を全世界に放送
華々しい音樂の秋に 何と素晴しい便りよ

【東京特電廿七日發】中部ドイツ放送會社では來る十一月七日午前零時半(日本時間にして同日午前八時半)から一時間ベルリン郊外ケーニッヒスウスターハウゼン短波長局から三八、三八、メートルの波長でウエーベル作オベロン序曲、ワグネル作、ジーグフリードの牧歌、ベートーヴエーン第二交響樂のオーケストラを全世界に向け放送するが、これが指揮者はドイツ樂壇の第一人者フリッツ・ブッシユ氏で國立ドレスデン歌劇場オー…

進んで正直に申告せよ
これ我國民の義務
國調を忌避または不實を申告し 妨害せば科料、罰金に處せられる
國勢調査物語り (三)

如何なる法律と雖も、平時に日本全國を合せ約四十萬の調査員が十月一日午前零時を期して一齊に活動する法律はないだらう、また約八千八百萬の人民が同時刻の狀態において一齊に調査を受け、或種の申告をすべしといふ大勅令は殆ど他にその例を見ることは出來ない、卽ちこの國勢調査の副產物として國民的、國家的訓練の一つの試練は重要なものである

◇　◇

だから全國民がこの國勢調査の意義を理解して各自がこの仕事のために盡されねばならず、これが目的を達するためには國勢調査規則によつて罰則まで定めてある、卽ち昭和五年關東廳國勢調査規則中

第十六條 國勢調査を忌避し、申告を拒みまたは故意に不實の申告を爲したる者は三十圓以下の罰金又は科料に處す

第十七條 虛僞の風說を流布し又は僞計若くは威力を用ゐ國勢調査を妨げたる者は百圓以下の罰金に處す

とあり、各人は國勢調査に對しては進んで正直な申告をすべきであるのである

◇　◇

その代りに國勢調査の事務に從事した者は調査事項中個人に關する事項は故なく漏洩することを禁じられて居り、これを犯したものは百圓以下の罰金又は科料に處せられる、故に各人は安心して調査事項に對して正直に申告しなければならぬ

◇　◇

しかして調査事項は前回に比べて相當にふえて…

…に「失業」といふ欄があることはかつて勞働者または給料生活であつたものが調査の時たまたま職を失つて居れば失業と書入れる、された現在尖銳化した經濟界においていろいろな職業があるがそれが各人は出來るだけ綿密に記入してこの調査の統計をより正確な權威あるものとさせねばならない、また經濟界行詰りの今日政府當局においてもこの職業の調査の結果に非常な期待を持つてゐるのである(終)

大連神社月次祭

來る一日午前十時より大連神社月次祭を執行するが、一般參拜者に神樂を奉仕し神酒御供物の頒興…

◇―廣告展覽會―裝飾に取り掛つた◇

專門家もたじろぐ
素人の蒐集參考品
廣告寫眞の募集けふ締切り
本社の廣告展覽會

既報の如く本社の廣告展覽會はいよいよ來る十月一日より開催されるが、開期を目前にひかへて會場はその設備のため非常な混雜を極め、係員は內地、滿洲各地よりの出品物受附及び整理に全く忙殺されてゐる、この出品物のうち最も目立つのは大連その他各地の蒐集家が個人で集めた「既成廣告蒐集物」の

出品で その數、またその質より見てトテも素人とは思はれぬ物が多く、開會のあかつきにはいづれも絕大な好評を博するものと豫想される、その中の主なるものをあげれば、大連における有數の蒐集家として知られてゐる日本我樂他宗大連別院の中林峰昇氏出品になる職業廣告手拭數十點、同じく同院の打越辰次郎氏出品のマッチペーパー一千餘枚は、いづれもその數に於て驚かされると同時に、その質において一般ありふれたものを除き

藝術的 なもの、專門的なもの、または變態的なものゝみが蒐集されてゐるので非常に趣味深く見られる、また大連醫院の村上純一博士出品の外國ポスターはパリーの物が主で、サロン、オペラ等の廣告ポスターを始め種々の職業ポスターが集つてゐるが、さすが本場パリーのものだけあつて外國特有の十尺以上もある大ポスターを見る時、單なる廣告、ポスターとして見るよりも、むしろ藝術、美術として

認識し たくなる樣なものが多い、中日文化協會の李文權氏の出品は一千點餘に上り、その範圍も支那各地のポスター、暦紙、拔萃、包裝紙、廣告傘、傳單、御貼等非常に廣汎にわたり支那古今の研究をなすに充分な資料が集つてゐる、以上は個人出品者の主なるものであるが、他にも一見に値する種々のものが出品されてゐる、因に今回の廣告展の

一事業 としてさきに募集した廣告廣告寫眞はその後諸大方面よりもはいふまでもなく滿洲方面よりも續々應募して來てゐるが、本社においては規定通り二十八日をもつて受付けを〆切り二十九日早速これが審査をなすはずである、この試みは最も時代の尖端を走るものとして俄然廣告及び寫眞界にセンセーションを起しつゝあるが、これを東京朝日新聞が特に本社に出品して來た廣告寫眞の傑作三十餘點と比較して見るのも

非常に 興味深い事と思はれる、なほ應募者は二十八日午後四時までに本社に到着するやう差出されたい

輕機關銃演習中の椿事

【東京廿六日發電通】廿六日午前十一時半頃近衞步兵第一聯隊第六中隊は田中豐成中尉指導の下に輕機關銃射擊練習を行つてゐたが同隊初年兵が中尉の指導を受けてゐた際實彈三發が發射され第七中隊千田軍曹、小林、伊藤兩一等卒、尾野、高倉兩二等卒が負傷した、伊藤、尾野は盲貫銃創で重態である

…ケストラ・バンドの演奏であることの放送を一般放送に移すかどうかは目下放送協會で研究中でテスト成績の如何では多分實現するものと見られ、たゞさへ華々しい音樂の秋に更に國際的エポックを作る演奏として期待されてゐる

家で一ぱいは大目に見る
ニューヨーク共和黨大會で 禁酒緩和建議案可決

【オルバニー二十六日發電通】ニューヨーク州共和黨大會は本日左の如き禁酒緩和建議案を可決した
一、アメリカ合衆國憲法十八條を修正して禁酒項目を廢止し以前の如く各州に禁酒統制を一任すること
一、但し酒場開業は絕對禁止すること
この案の精神はバーやレストランで酒を吞ませることは禁じるが家で一杯やるのは大目に見やうといふにある

朝鮮疑獄事件第一回公判續報
七萬八千圓は後で取り戾した
大將に不利な陳述

朝鮮疑獄事件第一回公判は廿六日午後二時十分再開、午前の疲れが出たものか山梨大將は頰りに…

所員等に紹介されたと述べ
裁判長　山梨はその時何かいつたか
川崎　川崎君がわざわざ東京から來たから諸君よろしく相談し給へと申された
裁判長　その山梨の言葉をどんな意味に取つたか
川崎　その直後は特に意味深い言葉とも考へませんでしたが、後に後藤等の口からこれは深い意味があり自分等の希望した取引所設置のことを暗示する言葉だと聞かされた
裁判長　その後再び大井から金を請求されたことはなかつたか
川崎　朝鮮からの歸途連絡船の中で大井から「山梨總督が肥田理吉にもう十萬圓欲しいと申されたから氣の毒だが出して吳れ」と申されたが私は斷りました
裁判長　斷つてしまつたか
川崎　いろいろいさかひしたが結局歸京後四萬圓を大井、後藤等の手を經て肥田琢司に屆けた
裁判長　何といつて渡した
川崎　總督から豫て話のあつた金ですと申しました
裁判長　四萬圓渡した被告の氣持は
川崎　これを斷り切つたら今までのことがフイになつてしまふかも知れない、どうせ乘りかゝつた船だからと思ひまして出した…

…その四萬圓は肥田理吉の手に渡る…

裁判長　被告の手から出た金は合計いくらか
川崎　總督へ五萬圓、肥田に二萬圓、後に大井等に四萬圓合計十一萬圓です
裁判長　十一萬圓出して七萬八千圓では三萬二千圓の不足ではないか
川崎　その方は大井の責任の分で肥田と山梨さんの分はこれで濟みました
裁判長　七萬八千圓の金は誰が持つて來たか
川崎　肥田琢司(理吉の兄)と海原さんとがです
裁判長　その際受取として被告から山梨總督の人格を尊敬し「その政治的御活動のため獻金せし…」

…川崎　その通りです、いづれにしても金さへ返れば良い譯ですからいはれるまゝに書きました…

…肥田に對する本節の調はこれで終りこの間別府溫泉土地會社總務について森崎勝人氏に二萬五千圓を貸したことなどを訊ねられ午後四時半閉廷した、次回は二十九日午前九時半から開廷肥田理吉から取調に入る豫定である

裁判所は無氣味
山梨大將感想

【東京二十六日發電通】第一日公判閉廷後辯護士會館に引揚げるや山梨大將は語る
どうも疲れた、長い時間腰掛けてゐたものだからどうもまだ喉がはつきりしない、聲も出ないので苦しい、しかしこの次の開廷日には必ず出廷する、死んでも來る、つまり此處へ來いといふことは陛下の御命令なのだから死んでも來る、あゝしかし裁判所は初めて來た所で無氣味な所だ

先づ廣地騎乘に秋色を滿喫
海城で擧行された 全滿馬術大會第一日

【海城特電廿七日發】海城の第三回全滿馬術大會の第一日は既報の如く廿七日午後一時より砲兵隊練兵場において開催された、各地乘馬隊隊員は河村聯隊長に統率され五峰、大村兩氏の指導の下に海城より騾柯山の奇勝を賞しつゝ東方の高地帶の深綠を眺め廣地騎乘の趣味を滿喫して午後四時ごろ海城古蹟を通過して歸着した、またこの日陸軍大臣賞、關東軍司令官賞、滿鐵優勝杯等も到着、各地の選手も多數來會した、明日の盛會を豫想されてゐる

林長二郎自敍傳

天下の人氣者、映畫ファン熱狂の長二郎丈が帝劇の舞臺に立つまでの面白い傳記「富士」十月號で評判

伊藤一等卒死亡す

【東京二十七日發電通】昨二十六日大久保射擊場で輕機關銃操作演習中重傷を負つた近衞步兵第一聯隊伊藤一等卒は廿七日朝死亡した、なほ當日機關銃發射方係田二等卒は過失致死傷害罪で近く軍法會議に附される

宮城電力怠業

【仙臺二十六日發電通】宮城電力會社は減收を理由に二十五日仙臺石卷兩電車從業員約四百名に對し十月一日から一割減俸年末中元の賞與全廢を發表したので從業員一同は二十六日早曉から全線に亘り怠業狀態に入つた

東京モスの龜戶工場罷業
交涉遂に決裂

【東京二十七日發電通】東洋モスリン龜戶工場の爭議につき爭議團代表は二十六日會社側から一切を委任されてゐる瀧井榮藏氏と會見したが交涉決裂し、從業員側は二十七日朝ストライキの指令を發し第一、第四兩工場と二千五百名が總罷業に移つた、第三工場も頗る險惡なる氣勢を示してゐる

日本最初の焚書祭
圓本氾濫時代に惱む京阪の古本屋 駄本惡書膺懲のために

【東京特電二十七日發】圓本氾濫時代に惱み拔いたものはひとり讀者階級ばかりでない、古本の洪水を持てあました東京を始め京阪の古本屋さん達は今度讀書好者の指導の下に「書好會」なる聯盟を作り來る十月末大阪白木屋で「新刊古典展覽會」を開催して氾濫する新刊圖書のセコンド、ハンド展覽會を催し、良書、惡書を嚴重に批判、區別し、同時につまらぬ骨董本や大小無數の圓本を掻き集めてこれを天滿宮社司の司祭で日本最初の「焚書祭」を行ひ、愛書家、藏書家の持寄つた駄本惡書を白木屋樓上で焚燒し惡書膺懲をすることになつた

實業野球大會 記者團大敗

大連新聞主催の第三回實業野球大會第一日目記者團對滿電の野球試合は二十六日午後四時實業球場で上原(球)岩瀨(壘)兩氏審判の下に記者團先攻で開始したが十一A對一で記者團大敗した

飽きた女房を賣り飛ばしに來連の男

廿七日天津より入港の武昌丸臨檢中、年齡の餘りにかけ離れた支那人夫婦が居るのに不審を抱いた水上署員が本署に連行取調べたところ、男は天津四馬路後張雲五(三)女は妻劉氏(こ)といひ、劉氏の申立てるところによると同女が十四歲のころ父母の死去を奇貨として張は世話をしてやると稱し自宅に連行貞操を弄んだうへ今日まで妾としてゐたものであるが、これに飽きたので小崗子遊廓に賣却せんと企んでゐたものであると

星ケ浦で外人御難

市內柳町八九番地居住ウエヘニ・ポーテル(三)は廿六日午前十一時ごろ星ケ浦西海岸にて海水浴中、同所脫衣場で金鎖付き時計ほか價金屬價格約二百圓を何物かに竊取され沙河口署へ屆出でた

エスペラント講習

希望社大連聯盟主催で來る十月一日から十四日まで(日曜を除く)午後四時半から一時間大連實業補習學校において石原眞一氏を講師としてエスペラント初步講習會を開くが、希望者は神明高等女學校內同聯盟に申込まれたいと、會費五十錢(教科書代を含む)

海の唄　「六七」

仲木貞一作　林[illegible]畫

[illegible]く生きるもの（七）

二人は京橋の方へ向つて鋪道を歩いた。軽いステップに踊るやうな氣持ちが、他の誰彼にも見られるが、二人にだけは、却て晩春の濃い甘さを含んだ黄昏の空が、何となく懶ましく纏ひ絞されるやうに思はれた。

一二町行つた時、恒子が思ひ出したやうに叫んだ。

「あの京子さん！探して歩くより新聞の廣告欄を見た方が早かない？」

「さうね、……」

いつか、二人は京橋の袂まで來た。

「あら、あそこに夕刊賣りがゐるから、聞いて見ませうか……」

京子は、うづく瞳をこらへながら、かう云つて恒子を見た。

「でも、夕刊賣りは朝刊は持つてないかも知れないわ……」

「さう！朝刊でないと廣告出てない？」

「えゝ、夕刊にはないと思つたけど……」

さう云ひながらも、若しやと云つた淡い望みから京子は、夕刊屋の前へ歩み寄ると訊れた。

「あの朝刊あります？」

「さあ、あるかどうか……」

夕刊屋は、頻りに籠の中に挾んだ新聞を一枚一枚調べ出した。

「ありました一枚だけ。でも、少し汚くなつてますが……」

「いゝわ、汚くなつてゐたつて……いくら？」

恒子は帶の間に手を入れた。

「汚いから差上げませう！」

「ほんと、……？」

「上げませう！今朝の賣れ殘りですから……」

「濟まないわれ……ありがたう……」

京子は、自分が求めた、たつた一枚の新聞が、而も自分の將來を運命付けて呉れる路標のやうな朝刊が、澤山の夕刊の中に賣れ殘つてあつたことは、何だか、それが自分の將來への吉兆を齎らしてゐるのではないかと云ふ風に考へられて嬉しかつた。

二人は、橋の欄干に凭れかゝりながら、廣告欄に見入つた。

「どうせ、出るなら山の手のインテリを相手の派出會の方が、理解もあるし、都合と高級な扱つて樂しむわよ……」

「さう！山の手つて何處等邊を云ふの？」

「さうね、山の手つて云ふと、麹町とか四谷、牛込邊の勤人階級の多いところよ、また、小石川邊もあるけど……これどう？……」

京子は云はれるまゝに、恒子の指差した處を見ると、それは――市ケ谷左内坂上、たちばな派出婦會――と書いてあつた。

もう京子には、どこを選んでいゝのか、また、どうしてよいのかさへ識別してゐる餘裕を持てなかつた。どこでもいゝから一刻も早く生きた現實に直面したかつた。かうした京子の何かしら身に縋る思ひに堪へられぬと云つた様子で、自分の言葉に聴き入つてゐるのを見ると、恒子は却て自分のすゝめたことから京子が或不幸な深みに陥かしてゐるのではあるまいかと懸つた。さうして、却て自分に責任を感じた。

「兎に角、いつて見ませう！」

それから三十分位の後、二人は省線で市ケ谷驛へ降りた。驛を出ると、直右へ折れて間もなく坂を上り詰めると、たちばな派出婦會といふ大きく書いた表札のある家の前へ出た。その表札の前に、ちよつと立つた二人は、まるで狼の牙に怯けた羊のやうに、彼らに苦しい門の中に身を隠す自分を情なく感じた。そして、今は全然自分の運命に屈して了ふより外には仕方ないとさへ思ふことを餘儀なくされた。思ひ切つて、二人はその玄關に立つた。そして、受付けの係から規則書を貰つた。學校の寄宿舎のやうな建物の奥の方から、生きる爲の意氣と強い信念からの叫び聲が時々ガヤガヤと洩れてくる。深刻な天の皮肉な叫びとは聞えなかつた。

「信念だけは異變化せないんだわ……だから若くてもあんなに愉快になれるんだらう……」

京子は、かう獨りごちてみた。

新刊紹介

▲醫學常識（第拾卷）第七回配本の本書は家庭看護法（醫博鍋居龍太）救急處置（醫學士五十嵐玲）最新醫學の分野（東西醫學新同人座談會）の三篇を收めてゐるが、家庭看護法には、體温の測定法から含嗽法、濕布法芥子泥の貼用法、病室の智識、醫師を迎へるまでの家庭看護法等が丁寧に且つ實際的に説述し救急處法には飲食料品、藥物、瓦斯等に依る中毒急場の應急措置を網羅する外一般病氣の緊急手當を説いてあるが、叙述は手軽で明快しく易く、興味と實益を兼ねてゐる（豫約本、東京京橋東西醫學社發行）

▲沃野千里（齋藤[illegible]著）滿蒙事情に内外蒙古の實地踏査に半生を賭した著者が、我國現下の人口食糧乃至生活問題の緩和に貢献せむが爲めに、世界の大寶庫と目されて而も未だ開かれざる處女地蒙古の現實相を述べてゐる、殊に著者が滿蒙多年の經驗に依つて得た内外蒙古の資源に就き詳細に之を分別し、産物に就いては丁寧に輸出から販路をも説明してゐる、蓋し蒙古の紹介書として異色ある好著といへよう（定價二圓、東京芝區櫻田伏見町東亞協會發行）

▲警世（九月號）財政難局に當り緊縮内閣の無策暴露（社長櫻井金作）社會思想發生の原因（河津暹）生活の合理化と國産愛用（太田正孝）婦人の職業と勞働問題（穂積重遠）其他（定價四十錢大阪天王寺堂ケ芝町其社發行）

▲文學時代（十月號）新進作家總出動號、新進作家新論（青野季吉）新らしき文學の解説（雅川滉）の外中村武羅夫、白鳥省吾、加藤武雄氏等の文壇超弩級を並べ、更らに新鋭四十六作家の名短編を聚めた最近珍らしい充實ぶりである（定價四十錢、東京牛込矢來町新潮社發行）